

平成18年版

救急・救助の現況

総務省消防庁

はじめに

消防機関の行う救急業務は、昭和 38 年に法制化されて以来、我が国の社会経済活動の進展に伴って年々その体制が整備され、現在、国民の生命・身体を守る上で不可欠な業務として定着している。一方、救急出場件数及び救急搬送人員は年々増加し続け、平成 17 年中の救急出場件数は、初めて 500 万件を突破した平成 16 年よりさらに約 25 万件増の 528 万 428 件、救急搬送人員は 495 万 8,363 人に達した。需給均衡の悪化につれて、現場到着平均時間はこの 10 年間で 0.5 分遅延し、この傾向が続いた場合での救命率の低下等が懸念されるようになった。

このような状況の中、消防庁では、より質の高い救急業務を実施するため、救急業務の高度化や、救急需要対策などに取り組んでいる。救急業務の高度化については、救急救命士の処置範囲の拡大について、平成 15 年 4 月から医師の包括的指示下での除細動、平成 16 年 7 月から医師の具体的指示下での気管挿管、平成 18 年 4 月からは医師の具体的指示下における薬剤（アドレナリン）投与が開始されるなど、近年大きな発展をみている。また、平成 16 年 7 月に非医療従事者による自動体外式除細動器（AED）の使用が認められたことを受け、救急隊員、一般消防職員による自動体外式除細動器（AED）の使用に係る実施体制の整備も順次進められ、救命率の向上に寄与している。

救急需要対策に関しては、トリアージシステムの検討や、民間患者搬送事業者の活用などを通じ、消防救急体制を効果的かつ効率的に運用する方策について検討会を設け、検討を重ねている。

また、傷病者に対する救命効果の向上のためには、現場に居合わせた人（バイスタンダー）による応急手当が重要であることから、消防庁においては、国際的な応急手当のガイドラインに基づいて、より効果的な応急手当の方法を取り入れつつ、住民に対する応急手当の普及啓発活動を推進している。消防機関による応急手当講習の受講者は平成 14 年以降、毎年全国で 100 万人を突破するなど、消防機関は住民に対する応急手当普及啓発の代表的機関となっている。

今後とも国民の救急業務に対する期待と信頼に的確に応えるため、消防庁としても、更なる救急業務の高度化を総合的・計画的に推進していくこととしている。

救助活動については、平成 18 年 4 月 1 日現在、全国の消防本部の 97.2%に当たる 788 本部に救助隊が配置されており、平成 17 年中の救助活動件数は 5 万 4,598 件、救助人員は 5 万 7,300 人に達している。

多様化・複雑化の度合いを増す大規模災害や特殊な災害に対して迅速かつ的確に対応するため、「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令（昭和 61 年自治省令第 22 号）」を改正し（平成 18 年 4 月 1 日施行）、新たに高度救助用資機材の装備を義務付けた「特別高度救助隊」を東京消防庁・政令市消防本部に、「高度救助隊」を中核市消防本部等に創設した。

航空消防防災体制については、45 都道府県域に消防防災ヘリコプターが配備さ

れている。消防防災ヘリコプターは、消防防災業務に幅広く活用され、出動件数は増加傾向にあり、平成 17 年中の出動実績は、火災出動 1,161 件、救急出動 2,492 件、救助出動 1,480 件、その他 222 件で、総出動件数は 5,355 件となっている。特に、離島、山間部等における救急需要に迅速に対応するためには、消防防災ヘリコプターの活用が非常に有効であることから、救急ヘリコプターの出動基準ガイドラインを定め、消防防災ヘリコプターによる救急業務を積極的に推進しているところである。

国際消防救助隊については、昭和 61 年 4 月の発足から平成 17 年 10 月のパキスタン・イスラム共和国地震災害の派遣まで、計 15 回の海外派遣実績を有しており、その高度な知識及び技術を用いた救助活動に対しては、被災国より高い評価が寄せられている。消防庁では、現在 62 消防本部、599 人の隊員を登録し、被災国からの要請に応じ、速やかに国際消防救助隊を現地に派遣することができるよう体制の充実強化を図っている。

これらの救急・救助をとりまく状況の中、本書においては、平成 18 年 4 月 1 日現在において消防本部・署を設置し、救急・救助業務を実施している市町村の状況及び平成 17 年中の業務の実態について調査し、平成 18 年 9 月にその速報値として公表したものを精査し、確定報告として取りまとめたものである。本書が広く関係者に利用され、救急・救助に対する理解を深める一助となることを願うものである。

平成 19 年 1 月

目 次

はじめに

I 救 急 編	1
第1 救急業務実施体制の現状	5
1 消防本部	5
2 救急業務実施市町村	5
(1) 概 要	5
(2) 救急業務実施市町村	6
(3) 実施率、実施形態	6
3 救急隊、救急隊員、救急自動車等	7
(1) 救急隊	7
(2) 救急隊員	7
(3) 救急自動車	12
4 交通事故に対する救急体制	14
(1) 交通事故の状況等	14
(2) 都道府県知事の要請による救急業務	14
5 高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴戸自動車道における 救急業務	14
6 救急業務の実施体制のない地域における補完体制	17
第2 救急業務の実施状況	18
1 救急出場件数及び搬送人員	18
2 救急自動車による事故種別出場件数及び搬送人員	20
3 救急自動車による医療機関別搬送人員の状況	29
4 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況	32
5 救急自動車による急病に係る搬送人員の状況	34
6 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数 及び収容所要時間別搬送人員の状況	37
(1) 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況	37
(2) 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況	38
7 救急自動車による転送の状況	39
8 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況	40
9 医師の現場出場の状況	40
10 救急隊員の行った応急処置等の状況	41
11 応急手当の普及啓発活動等の状況及び応急手当の救命効果	45
(1) 応急手当の普及啓発活動等の状況	45
(2) 応急手当の救命効果	46
第3 救急医療体制等	49
1 救急医療機関	49

2 メディカルコントロール体制の構築と

救急救命処置範囲の拡大について	49
別表1 救急業務実施市町村数	52
別表2 救急業務実施市町村人口	53
別表3の1 都道府県別救急体制	54
別表3の2 資格別救急隊員数調	55
別表4 救急自動車による都道府県別事故種別救急出場件数	56
別表5 救急自動車による都道府県別事故種別救急搬送人員	58
別表6 医療機関別搬送人員の状況	60
別表7の1 現場到着所要時間別出場件数の状況	62
別表7の1 同(構成比)	63
別表8の1 収容所要時間別搬送人員の状況	64
別表8の2 同(構成比)	65
別表9 覚知時刻別事故種別搬送人員の状況	66
別表10 応急手当普及啓発活動状況	67
別表11 応急手当指導員養成状況	68
別表12 都道府県別経営主体別救急病院及び診療所告示状況一覧表	69

II 救 助 編

第1 救助活動体制の現状	75
1 救助隊の範囲	75
2 救助隊の設置状況	75
3 救助隊及び救助隊員	79
第2 救助活動の状況	81
1 救助活動の範囲	81
2 救助活動状況の概要	82
3 事故種別救助活動状況	82
4 救助出動人員及び救助活動人員	84
5 火災以外の事故時における出動車両等	85
第3 機械器具等の保有状況	87
1 救助活動のための車両	87
2 救助活動のための機械器具等	88
第4 救助隊員の教育訓練の実施状況	90
第5 国際消防救助隊の活躍	91
別表1 都道府県別救助体制	94
別表2 都道府県別救助隊数、救助隊員数	96
別表3 都道府県別事故種別救助出動件数	97
別表4 都道府県別事故種別救助活動件数	98
別表5 都道府県別事故種別救助人員	99
別表6 都道府県別事故種別救助出動人員	100

別表 7	都道府県別事故種別救助活動人員	102
別表 8	救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第1)	104
別表 9	救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第2)	105
別表 10	救助活動のための主な資機材の保有状況 〔省令別表第1(地域の実情に応じ備えるもの)〕	106
別表 11	救助活動のための主な資機材の保有状況 (省令別表第3)	107
別表 12	救助活動に使用する車両等台数	108

III 航 空 編

第1	ヘリコプターによる救急・救助業務	111
1	消防防災ヘリコプターの保有状況	111
2	救急業務実施状況	111
(1)	ヘリコプターの救急出動件数	111
(2)	ヘリコプターによる事故別救急出動件数	112
3	救助業務実施状況	113
(1)	ヘリコプターによる救助出動件数	113
(2)	ヘリコプターによる事故別救助出動件数	113
別図 1	消防防災ヘリコプターの保有状況	114
別表 1	平成17年消防防災ヘリコプター災害出動状況	115
別表 2	消防防災ヘリコプター災害出動件数の推移 (平成10年～17年)	116

I 救 急 編

◎ 平成18年4月1日現在の救急業務実施体制

○ 消防本部数	811 本部
	(単独 482本部、組合 329本部)
○ 救急業務実施市町村数	1,784 市町村
	(780市、832町、172村)
・ 救急隊数	4,779 隊
・ 救急隊員数	58,510 人
・ 救急自動車数	5,758 台
○ 救急業務未実施町村数	37 町村

(注) 東京都特別区は全体を1市として計上している。以下同じ。

◎ 平成17年中の救急業務実施状況

○ 救急出場件数 (ヘリコプターによる出場を含む。)	528万 428 件
○ 搬送人員 (ヘリコプターによる搬送を含む。)	495万8,363 人
○ 交通事故による救急出場件数	65万4,621 件
○ 交通事故による搬送人員	70万1,912 人
参 考(警察庁交通事故統計)	
・ 全国の交通事故件数	93万3,828 件
・ 交通事故による死者	6,871 人
・ 交通事故による負傷者	115万6,633 人

第1 救急業務実施体制の現状

1 消防本部

消防本部数は平成18年4月1日現在811本部で、全ての消防本部において救急業務が実施されている。

第1表 消防本部数の推移

区分	年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
単	独	429	425	422	427	463	482
組	合	475	475	472	459	385	329
計		904	900	894	886	848	811

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

2 救急業務実施市町村

(1) 概要

市町村合併の進展により全市町村数が大幅に減少したことなどに伴い、消防本部・署を設置して救急業務を実施している市町村、及びこれらの市町村に委託して救急業務を実施している市町村(以下「救急業務実施市町村」という。)は、平成18年4月1日現在1,784市町村(780市、832町、172村)と、前年に比較し568市町村減少しているが、全国の1,821市町村のうち98.0%において救急業務が実施されている。(別表1参照)

第2表 救急業務実施市町村数の推移

区分	年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
実施市町村数		3,170	3,162	3,136	3,048	2,352	1,784
対前年増減数		3	▲8	▲26	▲88	▲696	▲568
対前年増減率(%)		0.1	▲0.3	▲0.8	▲2.8	▲22.8	▲24.1

(注) 実施市町村数は各年とも4月1日現在の数値である。

(2) 救急業務実施市町村

全国の1,821市町村のうち1,784市町村が救急業務を実施しており、残りの37町村について、救急業務未実施となっている。

(第3表及び別表1参照)

(3) 実施率、実施形態

救急業務実施市町村は1,784市町村であり、全1,821市町村の98.0%に達しているが、救急業務実施市町村の中には人口規模、事故の発生状況、地域の地理的条件等から市町村ごとに単独で実施するよりも複数市町村が共同で実施した方がより効果的であるとの理由で、事務委託又は一部事務組合(広域連合含む。以下同じ。)による広域的共同処理方式により実施している市町村が多い。救急業務を実施している1,784市町村のうち、事務委託方式による市町村が132市町村(7.4%)、一部事務組合方式による市町村が1,170市町村(65.6%)となっており、広域的共同処理方式によるものが、全体の73.0%を占めている。(別表1参照)

第3表 救急業務実施状況の推移

	平成 13年	平成 14年	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年
全市町村数	3,227	3,219	3,191	3,101	2,396	1,821
救急業務 実施市町村	3,170 (98.2)	3,162 (98.2)	3,136 (98.3)	3,048 (98.3)	2,352 (98.2)	1,784 (98.0)
うち 事務委託方式	210	208	209	202	169	132
うち 一部事務組合方式	2,527	2,529	2,505	2,419	1,719	1,170
救急業務 未実施市町村	57	57	55	53	44	37

(注)1 各年とも4月1日現在の数値である。

2 ()内の数値は割合(単位%)を示す。

3 東京都特別区は1市として計上している。

3 救急隊、救急隊員、救急自動車等

(1) 救急隊

救急隊は、平成18年4月1日現在、救急業務を実施している1,784市町村に4,779隊設置されており、前年の4,751隊に比べて28隊(0.6%)増加している。(第4表参照)

このうち救急救命士運用隊数は、3,939隊であり、前年の3,716隊に比べて223隊(6.0%)増加している。救急救命士運用隊は、全救急隊の82.4%を占めており、各都道府県によって大きな差が認められる。

(第7の1表、第7の2図及び第7の3表参照)

第4表 救急隊数の推移

区分\年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
救急隊数	4,563	4,596	4,649	4,711	4,751	4,779
対前年増減数	▲19	33	53	62	40	28
対前年増減率(%)	▲0.4	0.7	1.2	1.3	0.8	0.6

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

(2) 救急隊員

救急隊員数は平成18年4月1日現在、全国で5万8,510人(うち、女性隊員は546人(0.9%))で、前年の5万7,966人に比べて544人(0.9%)増加している。救急隊員のうち救急業務のみに専従している専任隊員は1万8,278人(31.2%)で、このうち女性は423人、一方、救急業務以外の消防業務を兼務している兼任隊員は、4万232人(68.8%)で、このうち女性は123人となっている。(第5の1表、第6図及び別表3参照)

また、消防職員のうち、救急隊員としての資格を有している職員は、平成18年4月1日現在で、10万9,057人(前年10万5,013人)で、このうち女性は1,060人である。(第5の3表参照)

なお、救急隊員の行う応急処置等の範囲の拡大に対応した、救急科修了者(旧救急標準課程修了者を含む)及び旧救急Ⅱ課程修了者は、それぞれ2万9,847人(うち女性472人)、3万9,418人(うち女性179人)となっている。このうち救急隊員は、救急科修了者(旧救急標準課程修了者を含む)1万7,823人(うち女性205人)、旧救急Ⅱ課程修了者2万612人(うち女性62人)となっている。

平成18年4月1日現在、救急救命士の資格を有する消防職員数は、1万8,866人であり、このうち1万6,468人が810消防本部で救急救命士として運用されている。(第5の1表から第7の4図参照)

第5の1表 救急隊員の資格状況

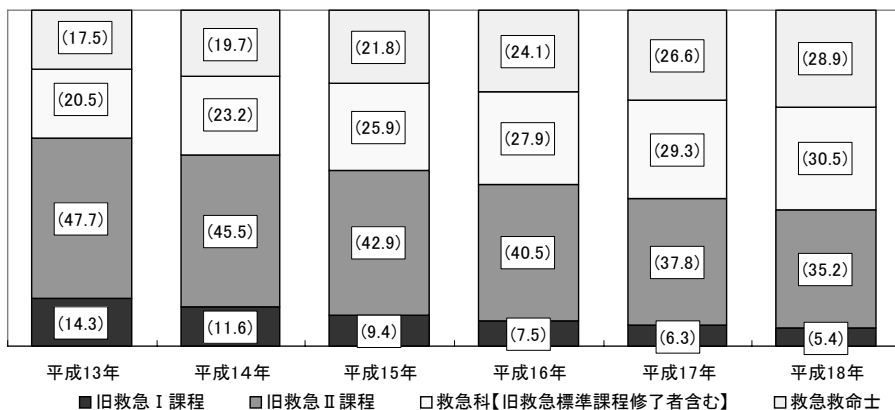
(単位:人)

区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成17年～18年増減数
旧救急Ⅰ課程 (うち女性)	8,101 (1)	6,703 (1)	5,473 (4)	4,337 (6)	3,661 (6)	3,189 (2)	▲472 (▲4)
旧救急Ⅱ課程 (うち女性)	26,962 (25)	26,150 (32)	24,845 (43)	23,441 (47)	21,913 (52)	20,612 (62)	▲1,301 (10)
救急科【旧救急標準 課程修了者含む】 (うち女性)	11,585 (92)	13,358 (131)	14,984 (141)	16,203 (189)	16,998 (186)	17,823 (205)	825 (19)
救急救命士 (うち女性)	9,909 (75)	11,304 (86)	12,666 (120)	13,955 (151)	15,394 (205)	16,886 (277)	1,492 (72)
救急隊員総数 (うち女性)	56,557 (193)	57,515 (250)	57,968 (308)	57,936 (393)	57,966 (449)	58,510 (546)	544 (97)

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第5の2図 救急隊員の資格状況の割合

(単位:%)



(注) 各年とも4月1日現在の割合である。

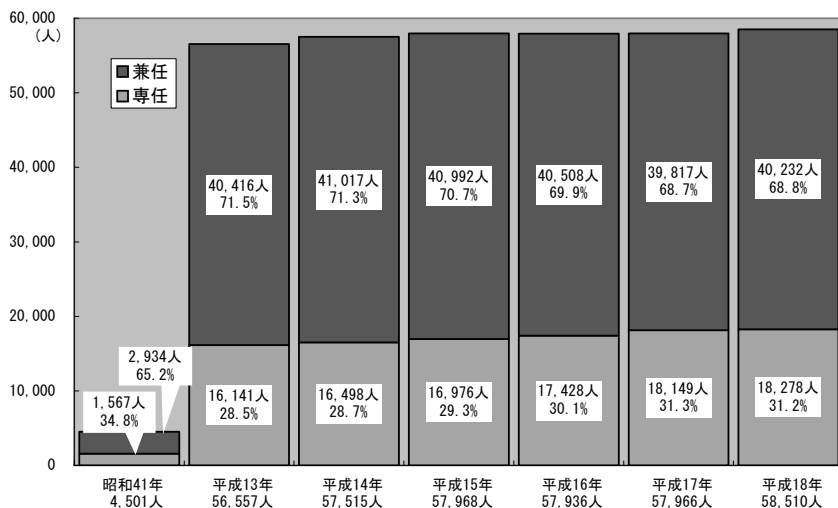
第5の3表 消防職員の救急資格の状況

(単位：人)

区分	年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成17年～18年 増減
旧救急Ⅰ課程 (うち女性)		31,133 (53)	28,382 (56)	24,958 (47)	23,137 (42)	21,134 (44)	20,926 (39)	▲ 208 ▲ (5)
旧救急Ⅱ課程 (うち女性)		40,475 (57)	41,308 (76)	41,085 (126)	40,545 (152)	39,894 (171)	39,418 (179)	▲ 476 (8)
救急科【救急標準課程修了者を含む】 (うち女性)		16,810 (219)	19,653 (282)	22,012 (285)	24,564 (344)	26,894 (396)	29,847 (472)	2,953 (76)
救急救命士 (うち女性)		10,497 (86)	12,068 (114)	13,728 (158)	15,303 (199)	17,091 (282)	18,866 (370)	1,775 (88)
救急隊員 (うち女性)		98,915 (415)	101,411 (528)	101,783 (616)	103,549 (737)	105,013 (893)	109,057 (1060)	4,044 (167)

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第6図 救急隊員の専任・兼任状況の推移



(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第7の1表 都道府県別の救急救命士運用状況

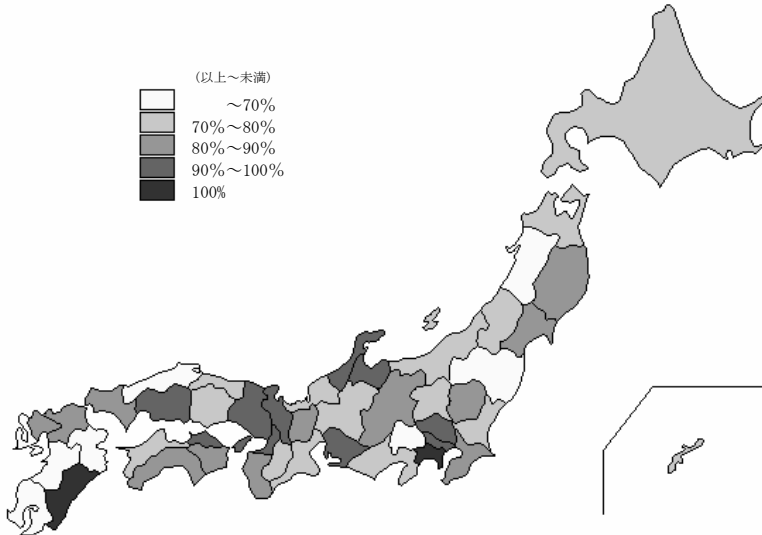
(平成18年4月1日現在)

県名	消防本部			救急隊			救急隊員			
	総数 (a)	救命士 運用本部 (b)	比率 (b)/(a)	救急隊 総数 (a)	救命士 運用隊数 (b)	比率 (b)/(a)	総数 (a)	救命士 有資格者 (b)	運用 救命士 (c)	比率 (c)/(b)
北海道	68	68	100.0%	306	234	76.5%	4,444	1,241	1,112	89.6%
青森	14	14	100.0%	87	61	70.1%	1,189	224	215	96.0%
岩手	12	12	100.0%	82	72	87.8%	1,304	251	247	98.4%
宮城	12	12	100.0%	85	72	84.7%	993	289	289	100.0%
秋田	13	13	100.0%	73	46	63.0%	881	191	187	97.9%
山形	15	15	100.0%	58	43	74.1%	822	169	168	99.4%
福島	12	12	100.0%	115	59	51.3%	1,489	238	232	97.5%
茨城	26	26	100.0%	142	107	75.4%	2,077	361	355	98.3%
栃木	13	13	100.0%	80	71	88.8%	1,030	255	253	99.2%
群馬	11	11	100.0%	93	74	79.6%	950	231	228	98.7%
埼玉	36	36	100.0%	209	193	92.3%	2,210	739	728	98.5%
千葉	31	31	100.0%	198	164	82.8%	2,036	601	588	97.8%
東京	6	5	83.3%	230	228	99.1%	2,087	1,152	1,152	100.0%
神奈川	26	26	100.0%	198	198	100.0%	1,757	974	967	99.3%
新潟	19	19	100.0%	129	92	71.3%	1,602	350	334	95.4%
富山	13	13	100.0%	52	49	94.2%	587	196	195	99.5%
石川	11	11	100.0%	47	45	95.7%	665	190	189	99.5%
福井	9	9	100.0%	48	35	72.9%	505	146	144	98.6%
山梨	10	10	100.0%	53	32	60.4%	605	147	144	98.0%
長野	14	14	100.0%	116	96	82.8%	1,751	368	363	98.6%
岐阜	22	22	100.0%	120	93	77.5%	1,733	308	294	95.5%
静岡	27	27	100.0%	131	104	79.4%	1,316	380	371	97.6%
愛知	37	37	100.0%	213	202	94.8%	2,953	888	871	98.1%
三重	15	15	100.0%	100	76	76.0%	1,648	240	234	97.5%
滋賀	8	8	100.0%	59	51	86.4%	650	213	199	93.4%
京都	15	15	100.0%	80	73	91.3%	1,034	362	357	98.6%
大阪	33	33	100.0%	193	191	99.0%	2,253	1,036	1,015	98.0%
兵庫	31	31	100.0%	171	167	97.7%	1,973	877	868	99.0%
奈良	13	13	100.0%	62	46	74.2%	976	209	205	98.1%
和歌山	17	17	100.0%	61	54	88.5%	811	269	265	98.5%
鳥取	3	3	100.0%	30	22	73.3%	520	103	103	100.0%
島根	9	9	100.0%	65	41	63.1%	726	153	150	98.0%
岡山	14	14	100.0%	94	72	76.6%	1,650	264	258	97.7%
広島	16	16	100.0%	126	115	91.3%	1,132	469	467	99.6%
山口	13	13	100.0%	68	61	89.7%	1,042	238	234	98.3%
徳島	12	12	100.0%	41	33	80.5%	523	135	129	95.6%
香川	9	9	100.0%	42	39	92.9%	427	165	164	99.4%
愛媛	14	14	100.0%	74	52	70.3%	763	199	197	99.0%
高知	15	15	100.0%	46	39	84.8%	724	181	171	94.5%
福岡	26	26	100.0%	144	129	89.6%	1,542	490	483	98.6%
佐賀	7	7	100.0%	44	36	81.8%	559	147	144	98.0%
長崎	10	10	100.0%	71	46	64.8%	698	185	181	97.8%
熊本	13	13	100.0%	90	61	67.8%	855	231	229	99.1%
大分	14	14	100.0%	59	38	64.4%	646	175	163	93.1%
宮崎	9	9	100.0%	34	34	100.0%	447	145	145	100.0%
鹿児島	20	20	100.0%	104	50	48.1%	1,016	265	239	90.2%
沖縄	18	18	100.0%	56	43	76.8%	909	246	242	98.4%
合計	811	810	99.9%	4,779	3,939	82.4%	58,510	16,886	16,468	97.5%

注) 「救命士運用隊」とは、特定行為に必要な資器材を積載する救急自動車に救急救命士の資格を持つ救急隊員が乗車し、医師からの指示体制を整えている救急隊をいう。

第7の2図 都道府県別全救急隊のうち救急救命士運用隊の占める割合

(平成18年4月1日現在)

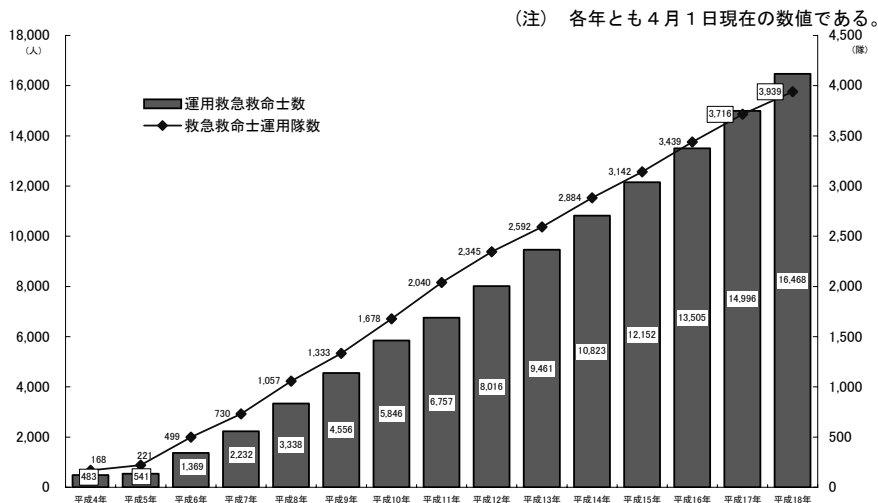


第7の3表 救急救命士の運用推移

項目 年	本部数	救命士が 救急業務に 従事して いる本部数	割合 (%)	救急隊数	救命士が 救急業務に 従事して いる隊数	割合 (%)
平成9年	923	554	60.0	4,483	1,333	29.7
平成10年	920	666	72.4	4,515	1,678	37.2
平成11年	911	751	82.4	4,553	2,040	44.8
平成12年	907	792	87.3	4,582	2,345	51.2
平成13年	904	842	93.1	4,563	2,592	56.8
平成14年	900	862	95.8	4,596	2,884	62.8
平成15年	894	866	96.9	4,649	3,142	67.6
平成16年	886	876	98.9	4,711	3,439	73.0
平成17年	848	843	99.4	4,751	3,716	78.2
平成18年	811	810	99.9	4,779	3,939	82.4

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第7の4図 運用救急救命士・救急救命士運用隊数の推移



(3) 救急自動車

救急自動車の保有台数は予備車を含め5,765台で、前年の5,641台に比べて124台(2.2%)増加している。(第8の1表及び別表3の1参照)

また、救急自動車の保有台数のうち、高規格救急自動車の台数は、4,144台となっている。

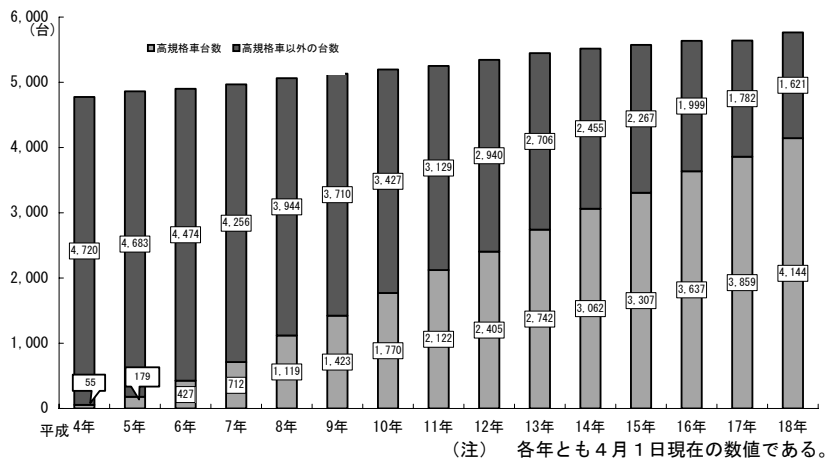
救急自動車については、交通安全対策特別交付金を含む一般財源、国庫補助金又は民間団体からの寄贈により整備を図っている。

第8の1表 救急自動車保有台数の推移

区分 \ 年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
救急自動車数 (うち高規格車数)	5,133 (1,423)	5,197 (1,770)	5,251 (2,122)	5,345 (2,405)	5,448 (2,742)	5,517 (3,062)	5,574 (3,307)	5,636 (3,637)	5,641 (3,859)	5,765 (4,144)
対前年増減 (うち高規格車数)	70 (304)	64 (347)	54 (352)	94 (283)	103 (337)	69 (320)	57 (245)	62 (330)	5 (222)	124 (285)
対前年増減率(%) (うち高規格車数)	1.4 (27.2)	1.2 (24.4)	1.0 (19.9)	1.8 (13.3)	1.9 (14.0)	1.3 (11.7)	1.0 (8.0)	1.1 (10.0)	0.1 (6.1)	2.2 (7.4)

(注) 各年とも4月1日現在の数値である。

第8の2図 高規格救急車と救急自動車の推移



4 交通事故に対する救急体制

(1) 交通事故の状況等

消防庁の救急に関する統計の交通事故(警察庁の交通事故統計による交通事故を含んだすべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故を対象)に対する救急出場件数は、平成元年からはしばらく横ばいの傾向にあり、平成11年以降に増加、平成14年からは減少傾向にある。なお、交通事故による救急出場件数は昨年より13,307件(2.0%)減少している。(第9図参照)

警察庁の交通事故統計による全国の交通事故発生件数(道路交通法に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた人身事故を対象)は、昭和44年をピークに年々減少した後、昭和53年以降再び増加の傾向を示し、平成12年からは横ばいの傾向にある。(第10図参照)。

(2) 都道府県知事の要請による救急業務

昭和42年の消防法の一部改正により、都道府県知事は救急業務を行っていない市町村の道路区間で交通事故が頻発する区間の救急業務について、救急業務を実施している他の市町村に実施するよう要請することができる制度(消防法第35条の6第1項)が設けられた。平成17年中まで、和歌山県の高野町及び日高広域消防組合の2団体が知事の要請を受けて救急業務を実施しており、国道371号線(高野龍神スカイライン)の11.1Kmが要請区間となっていたが、沿線で救急業務未実施であった花園村が平成17年10月1日にかつらぎ町と合併し、救急業務実施町となったため、平成17年10月1日以降に都道府県知事の要請による救急業務が実施される区間は無くなった。

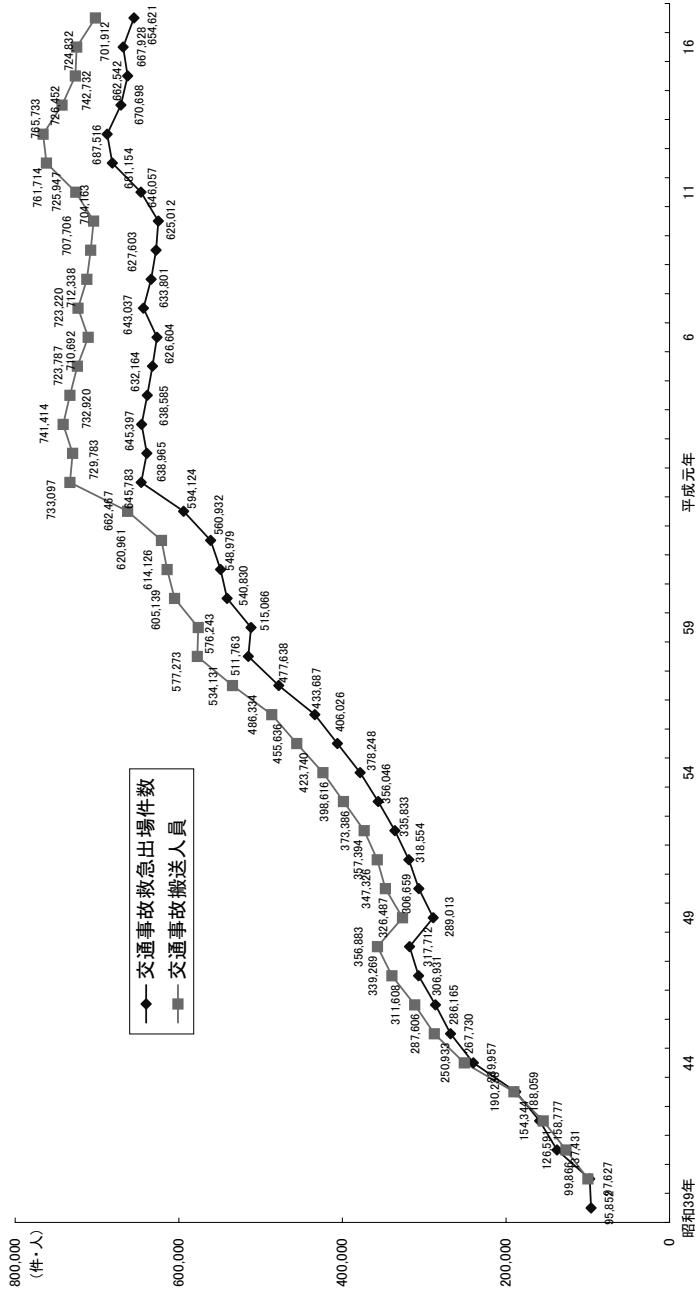
5 高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴戸自動車道における救急業務

平成17年度に供用開始された高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴戸自動車道(以下「高速自動車国道等」という。)は、26kmである。

これにより、平成18年4月末現在における高速道路供用延長は、7,562kmとなり、全ての区間の救急業務を市町村の消防機関が行っている。

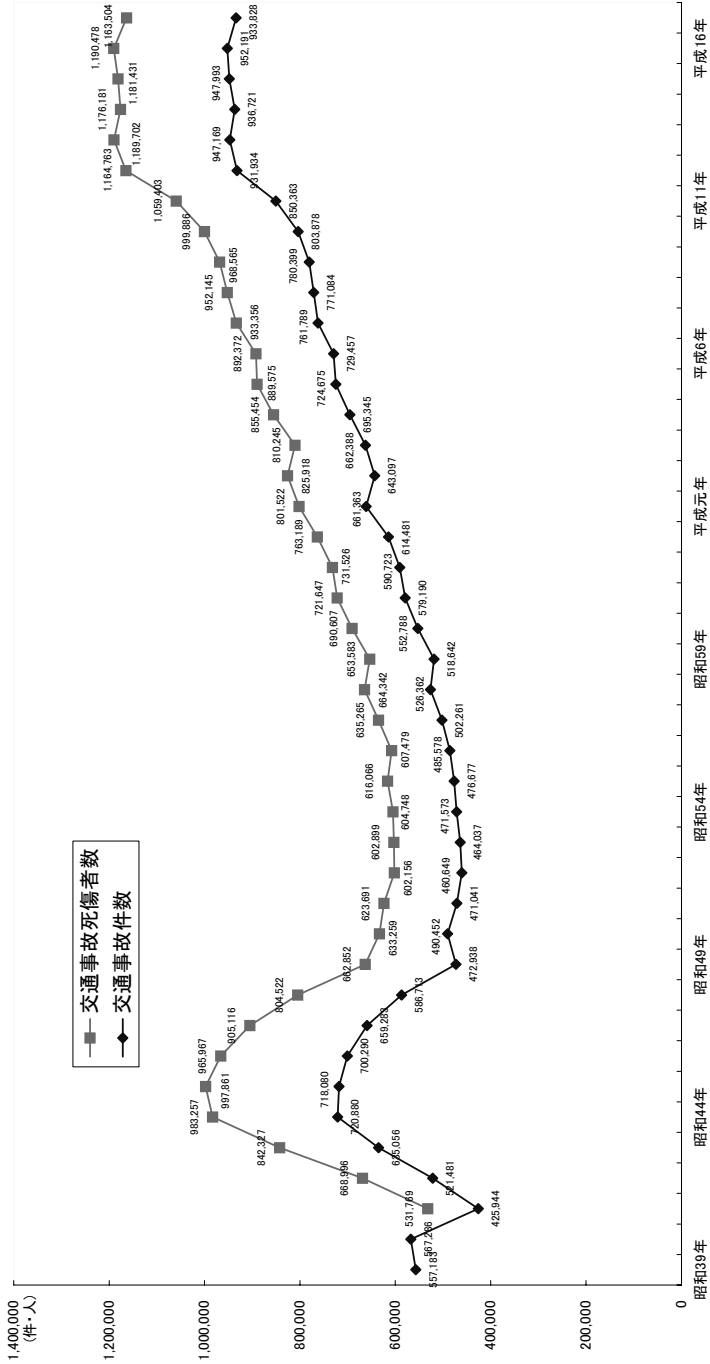
(第11表参照)

第9図 消防の救急統計による交通事故急出場件数及び交通事故搬送人員の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第10図 警察庁の交通事故統計による交通事故件数及び交通事故死傷者数の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第11表 高速自動車国道等の年次別供用延長距離

年 区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
距離(km)	6,851	7,075	7,370	7,516	7,536	7,562

(注) 平成13年から平成15年については4月1日現在、平成16年以降にあっては4月末の数値である。

平成17年中の高速自動車国道等上における死傷者を伴う事故(以下「死傷事故」という。)の発生件数は6,797件(前年6,840件)、死傷者数は1万1,749人(前年1万1,996人)であり、死傷事故1件あたりの死傷者数は1.7人(前年1.8人)となり、高速自動車国道等における1kmあたりの死傷事故発生件数は0.9件(前年0.9件)となっている。(警察庁調べ)

高速自動車国道等の救急業務を実施している消防本部は、全国811消防本部の49.2%にあたる399本部となっている。これらの消防本部の高速自動車国道等への救急出場件数は、平成17年中9,657件となっている。(第12表参照)

第12表 高速自動車国道等における救急出場件数及び搬送人員の推移

年 区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
出場件数	9,982	10,389	10,494	9,972	9,973	9,657
搬送人員	11,570	11,992	12,096	11,355	11,003	10,301

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

6 救急業務の実施体制のない地域における補完体制

救急業務の実施体制のない地域においては、消防法第35条の6第1項に基づく都道府県知事の要請による救急業務や消防組織法第39条に定める相互応援協定によるもののほか、役場内に救急自動車を置き役場の職員が救急患者の搬送を実施する「役場救急」や、病院や診療所に救急車を置いて役場の職員などにより救急患者の搬送を実施する「病院(診療所)救急」という補完体制を整備しているところがある。

平成18年4月1日現在において救急業務を実施していない町村は、37町村(全市町村1,821市町村の2.0%)であるが、このうち31町村が役場救急、2町村が病院救急、1村が診療所救急、3町が役場救急・病院救急を併用して実施している。

(別表1参照)

第2 救急業務の実施状況

1 救急出場件数及び搬送人員

平成17年中における全国の救急業務実施状況をみると、救急出場件数は、ヘリコプターによる件数も含め、528万428件（対前年比24万8,964件増、対前年比4.9%増）、搬送人員は495万8,363人（対前年比21万2,491人増、対前年比4.5%増）である。

また、救急自動車による出場件数は、全国で1日平均1万4,460件（前年1万3,741件）であり、6.0秒に1回（前年6.3秒に1回）の割合で救急隊が出場し、国民の26人に1人（前年27人に1人）が救急隊によって搬送されたこととなる。

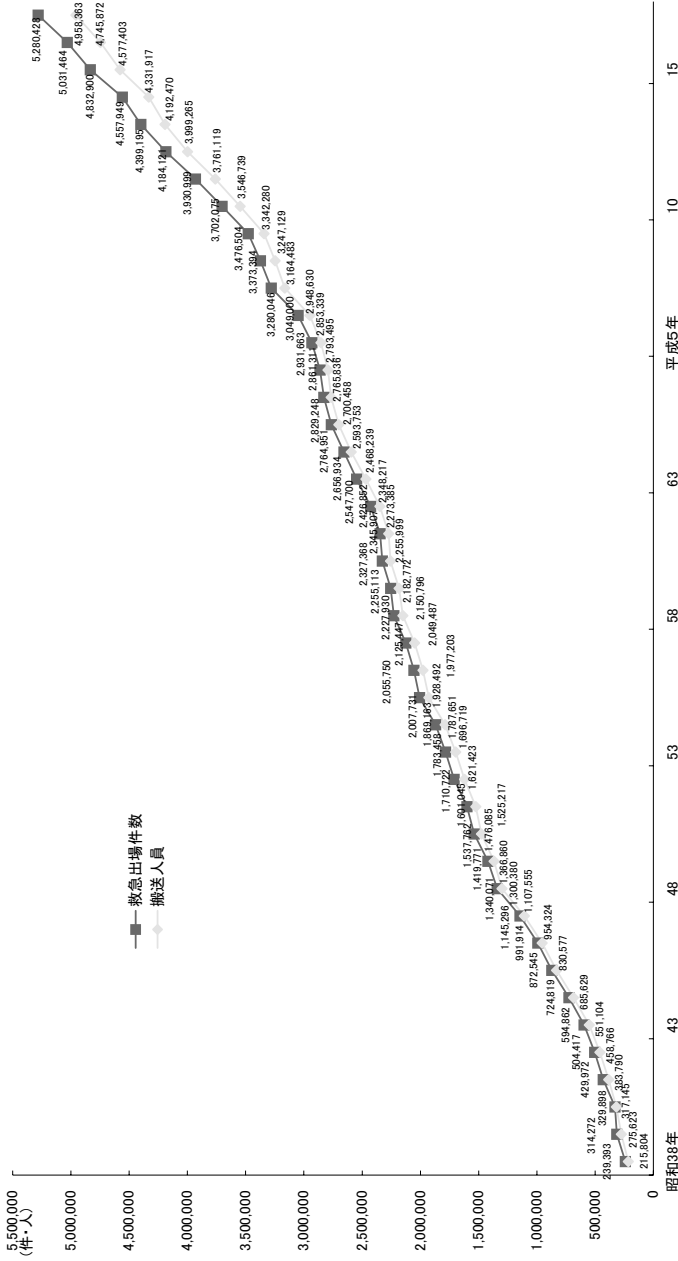
（第13表、第13の2図、別表4及び別表5参照）

第13の1表 救急出場件数及び搬送人員の推移

区分	救急出場件数				搬送人員			
	全出場件数			増加数 前年比 (%)	全搬送人員			増加数 前年比 (%)
		うち 救急車に よる 件数	うち ヘリに よる 件数			うち 救急車に よる 人員	うち ヘリに よる 人員	
平成9年	3,476,504	3,476,504	—	103,110 (3.1)	3,342,280	3,342,280	—	95,151 (2.9)
平成10年	3,702,075	3,701,315	760	225,571 (6.5)	3,546,739	3,545,975	764	204,459 (6.1)
平成11年	3,930,999	3,930,024	975	228,924 (6.2)	3,761,119	3,759,996	1,123	214,380 (6.0)
平成12年	4,184,121	4,182,675	1,446	253,122 (6.4)	3,999,265	3,997,942	1,323	238,146 (6.3)
平成13年	4,399,195	4,397,527	1,668	215,074 (5.1)	4,192,470	4,190,897	1,573	193,205 (4.8)
平成14年	4,557,949	4,555,881	2,068	158,754 (3.6)	4,331,917	4,329,935	1,982	139,447 (3.3)
平成15年	4,832,900	4,830,813	2,087	274,951 (6.0)	4,577,403	4,575,325	2,078	245,486 (5.7)
平成16年	5,031,464	5,029,108	2,356	198,564 (4.1)	4,745,872	4,743,469	2,403	168,469 (3.7)
平成17年	5,280,428	5,277,936	2,492	248,964 (4.9)	4,958,363	4,955,976	2,387	212,491 (4.5)

（注）各年とも1月から12月までの数値である。

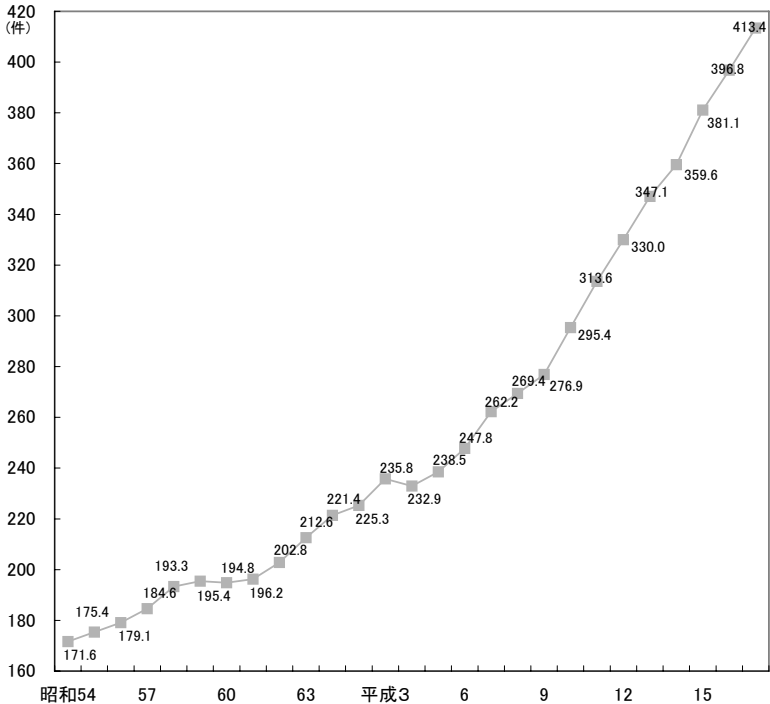
第13の2図 救急出場件数及び搬送人員の推移



(注) 1 平成10年以降の救急出場件数及び搬送人員についてはヘリコプター出場分を含む。
 2 各年とも1月から12月までの数値である。

また、救急業務実施市町村における人口1万人当たりの救急出場件数（ヘリコプターによる出場を含む。）をみると全国平均は413.4件となっている。（第14図及び別表4参照）

第14図 人口1万人当たりの出場件数の推移



(注) 各年ともに1月から12月までの出場件数と、4月1日現在の管轄人口を基準に算出した値である。

2 救急自動車による事故種別出場件数及び搬送人員

救急自動車による出場件数及び搬送人員を事故種別ごとにみると、出場件数は第1位が急病、第2位が一般負傷、第3位が交通事故の順となっており、搬送人員は第1位が急病、第2位が交通事故、第3位が一般負傷の順になっている。

(第15表及び第16表参照)

また、救急自動車による事故種別出場件数の構成比の推移をみると、急病の占める割合が高くなってきている。（第17図参照）

第15表 救急自動車による事故種別出場件数

事故種別	平成16年中		平成17年中		対前年比	
	出場件数	構成比 (%)	出場件数	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
急病	2,953,471	58.7	3,167,046	60.0	213,575	7.2
交通事故	667,928	13.3	654,621	12.4	▲ 13,307	▲ 2.0
一般負傷	648,526	12.9	685,657	13.0	37,131	5.7
加害	51,336	1.0	47,467	0.9	▲ 3,869	▲ 7.5
自損行為	64,785	1.3	68,242	1.3	3,457	5.3
労働災害	49,534	1.0	49,448	0.9	▲ 86	▲ 0.2
運動競技	35,966	0.7	36,603	0.7	637	1.8
火災	26,308	0.5	26,015	0.5	▲ 293	▲ 1.1
水難	4,075	0.1	4,089	0.1	14	0.3
自然災害	2107	0.1	485	0.0	▲ 1,622	▲ 77.0
転院搬送	458,225	9.1	472,294	9.0	14,069	3.1
その他	66,847	1.3	65,969	1.2	▲ 878	▲ 1.3
合計	5,029,108	100.0	5,277,936	100.0	248,828	4.9

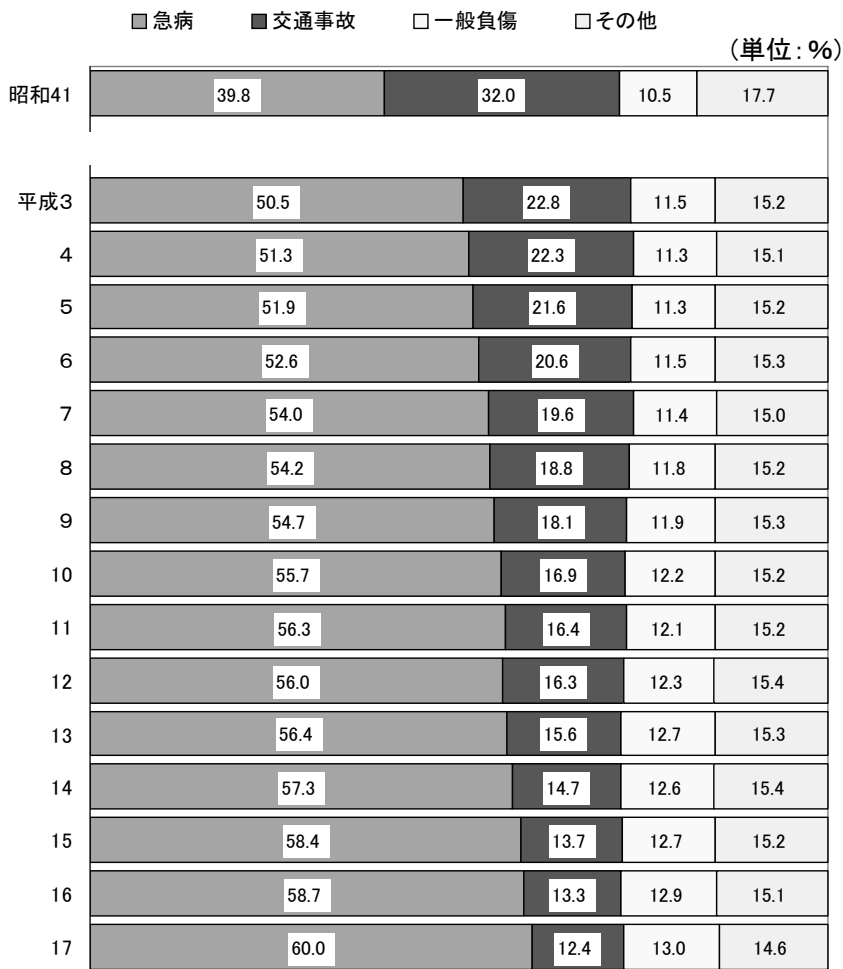
(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第16表 救急自動車による事故種別搬送人員

事故種別	平成16年中		平成17年中		対前年比	
	搬送人員	構成比 (%)	搬送人員	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
急病	2,753,170	58.0	2,943,831	59.4	190,661	6.9
交通事故	724,832	15.3	701,912	14.2	▲ 22,920	▲ 3.2
一般負傷	609,705	12.9	642,876	12.9	33,171	5.4
加害	46,942	1.0	42,920	0.9	▲ 4,022	▲ 8.6
自損行為	48,166	1.0	51,005	1.0	2,839	5.9
労働災害	48,651	1.0	48,536	1.0	▲ 115	▲ 0.2
運動競技	36,604	0.8	37,196	0.8	592	1.6
火災	7,696	0.2	7,879	0.2	183	2.4
水難	2,318	0.0	2,409	0.0	91	3.9
自然災害	1971	0.0	456	0.0	▲ 1,515	▲ 76.9
その他	463,414	9.8	476,956	9.6	13,542	2.9
合計	4,743,469	100.0	4,955,976	100.0	212,507	4.5

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第17図 救急自動車による事故種別出場件数構成比の推移



(注) 各年とも1月から12月までの件数に基づいた割合を示す。

救急自動車による全出場件数のうち、急病と交通事故の全件数に対する割合を地域別にみると、大都市においては、出場件数175万1,076件のうち、急病が62.0%(108万4,868件)、交通事故が11.6%(20万3,794件)であり、その他の市町村では、出場件数352万6,860件のうち急病が59.0%(208万2,178件)、交通事故12.8%(45万827件)となっており、大都市、その他の市町村ともに急病の割合が多くなり、交通事故の割合が減少している。
(第18表及び第19表参照)

第18表 救急自動車による全出場件数に対する急病と交通事故の占める割合

区分 年	大 都 市									
	急 病		交通事故		一般負傷		その他		小 計	
	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)
平成12年	792,286	58.2	201,844	14.8	177,105	13.0	189,977	14.0	1,361,212	100.0
平成13年	840,466	58.5	205,207	14.3	192,277	13.4	198,066	13.8	1,436,016	100.0
平成14年	908,102	59.4	208,007	13.6	203,549	13.3	209,374	13.7	1,529,032	100.0
平成15年	972,382	60.3	205,425	12.7	216,789	13.5	217,222	13.5	1,611,818	100.0
平成16年	1,010,583	60.8	205,275	12.3	226,185	13.6	220,395	13.3	1,662,438	100.0
平成17年	1,084,868	62.0	203,794	11.6	240,784	13.7	221,630	12.7	1,751,076	100.0

区分 年	その他の市町村									
	急 病		交通事故		一般負傷		その他		小 計	
	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)	件 数	全件数に 対する 割合(%)
平成12年	1,550,292	54.9	479,310	17.0	337,459	12.0	454,402	16.1	2,821,463	100.0
平成13年	1,638,345	55.3	482,309	16.3	365,015	12.3	475,842	16.1	2,961,511	100.0
平成14年	1,702,710	56.3	462,691	15.3	372,660	12.3	488,788	16.1	3,026,849	100.0
平成15年	1,847,238	57.4	457,117	14.2	398,295	12.4	516,345	16.0	3,218,995	100.0
平成16年	1,942,888	57.7	462,653	13.7	422,341	12.6	538,788	16.0	3,366,670	100.0
平成17年	2,082,178	59.0	450,827	12.8	444,873	12.6	548,982	15.6	3,526,860	100.0

(注) 大都市とは、政令指定都市及び東京都特別区(事務委託団体に係わるものを含む。)をいう。以下同じ。
各年とも1月から12月までの数値である。

第19表 救急自動車による人口段階別救急出場件数

(平成17年中)

事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	うち転院	合計
人口段階							
単 独 実 施 市 町 村	大都市	1,084,868 (62.0)	203,794 (11.6)	240,784 (13.7)	221,630 (12.7)	113,936 (6.5)	1,751,076 (100.0)
	30万人以上	515,556 (59.8)	111,376 (12.9)	106,729 (12.4)	128,567 (14.9)	78,550 (9.1)	862,228 (100.0)
	10万人以上 30万人未満	478,556 (59.1)	107,970 (13.4)	101,218 (12.5)	121,615 (15.0)	75,074 (9.3)	809,359 (100.0)
	5万人以上 10万人未満	184,443 (59.1)	39,758 (12.7)	40,649 (13.0)	47,479 (15.2)	31,433 (10.1)	312,329 (100.0)
	5万人未満	123,519 (58.2)	23,774 (11.2)	28,551 (13.5)	36,345 (17.1)	25,815 (12.2)	212,189 (100.0)
	小計	2,386,942 (60.5)	486,672 (12.3)	517,931 (13.1)	555,636 (14.1)	324,808 (8.2)	3,947,181 (100.0)
	消 防 事 務 組 合	30万人以上	155,151 (59.8)	36,070 (13.9)	30,923 (11.9)	37,518 (14.4)	23,567 (9.1)
10万人以上 30万人未満	385,667 (58.4)	86,837 (13.2)	81,739 (12.4)	105,475 (16.0)	71,594 (10.9)	659,718 (100.0)	
5万人以上 10万人未満	168,722 (58.5)	32,764 (11.4)	38,508 (13.4)	48,186 (16.7)	34,729 (12.1)	288,180 (100.0)	
5万人未満	70,564 (57.3)	12,278 (10.0)	16,556 (13.4)	23,797 (19.3)	17,596 (14.3)	123,195 (100.0)	
小計	780,104 (58.6)	167,949 (12.6)	167,726 (12.6)	214,976 (16.2)	147,486 (11.1)	1,330,755 (100.0)	
合 計		3,167,046 (60.0)	654,621 (12.4)	685,657 (13.0)	770,612 (14.6)	472,294 (8.9)	5,277,936 (100.0)

(注) 1 () 内は、構成比(単位: %)を示す。

2 他の市町村又は消防事務組合に救急業務を委託している市町村における数値は、委託先の市町村又は消防事務組合の数値に含めている。

年齢区分別事故種別搬送人員の状況は、第20表のとおりであり、高齢者は、平成17年国勢調査（速報値）の人口割合21.0%に対して、搬送人員の割合では44.4%と高い割合を占め、高齢者12.2人に1人が搬送されていることとなり、全人口で算定した場合の25.7人に1人と比較して2.1倍となっている。

第20表 救急自動車による年齢区分別事故種別搬送人員の状況

(平成17年中)

事故種別 年齢区分	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	(参考)
						平成17年度 国勢調査人口 (構成比)
新生児 (構成比:%)	2,547 (0.1)	133 (0.0)	774 (0.1)	11,008 (1.6)	14,462 (0.3)	7,747,800 (6.1)
乳幼児 (構成比:%)	163,638 (5.6)	26,795 (3.8)	73,191 (11.4)	18,849 (2.8)	282,473 (5.7)	13,506,800 (10.6)
少年 (構成比:%)	72,184 (2.4)	75,876 (10.8)	34,890 (5.4)	33,214 (5.0)	216,164 (4.3)	79,518,100 (62.3)
成人 (構成比:%)	1,225,484 (41.6)	492,743 (70.2)	210,055 (32.7)	314,909 (47.2)	2,243,191 (45.3)	26,819,800 (21.0)
高齢者 (構成比:%)	1,479,978 (50.3)	106,365 (15.2)	323,966 (50.4)	289,377 (43.4)	2,199,686 (44.4)	
合計 (構成比:%)	2,943,831 (100.0)	701,912 (100.0)	642,876 (100.0)	667,357 (100.0)	4,955,976 (100.0)	127,592,500 (100.0)

(注) 1 年齢区分は、次によっている。(以下同じ)

- (1) 新生児 生後28日未満の者
- (2) 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
- (3) 少年 満7歳以上満18歳未満の者
- (4) 成人 満18歳以上満65歳未満の者
- (5) 高齢者 満65歳以上の者

2 本表には、平成17年国勢調査人口中の年齢不詳163,500人は、含まれていない。

事故種別ごとに曜日別の救急自動車による救急出場件数並びに搬送人員数を見ると、交通事故は金曜日及び土曜日、一般負傷は土曜日及び日曜日にかけて多くなっている。
(第21の1表及び第21の2表参照)

第21の1表 救急自動車による事故種別曜日別出場件数

(平成17年中)

区分 曜日	急病		交通事故		一般負傷		その他		うち転院搬送		合計	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
月曜	471,368	14.9	94,407	14.4	95,460	13.9	118,554	15.4	78,044	16.5	779,789	14.8
火曜	438,210	13.8	92,948	14.2	91,043	13.3	115,239	15.0	75,414	16.0	737,440	14.0
水曜	434,986	13.7	91,839	14.0	91,560	13.4	112,067	14.5	71,946	15.2	730,452	13.8
木曜	441,638	14.0	93,285	14.2	93,406	13.6	110,834	14.4	70,436	14.9	739,163	14.0
金曜	448,241	14.2	96,712	14.8	95,075	13.9	118,139	15.3	76,456	16.2	758,167	14.4
土曜	463,015	14.6	99,971	15.3	107,858	15.7	107,048	13.9	61,183	13.0	777,892	14.7
日曜	469,588	14.8	85,459	13.1	111,255	16.2	88,731	11.5	38,815	8.2	755,033	14.3
合計	3,167,046	100.0	654,621	100.0	685,657	100.0	770,612	100.0	472,294	100.0	5,277,936	100.0

第21の2表 救急自動車による事故種別曜日別搬送人員

(平成17年中)

区分 曜日	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)
月曜	440,459	15.0	100,560	14.3	89,873	14.0	103,784	15.6	734,676	14.8
火曜	408,568	13.9	98,249	14.0	85,467	13.3	100,864	15.1	693,148	14.0
水曜	405,025	13.8	96,925	13.8	85,880	13.4	97,790	14.7	685,620	13.8
木曜	410,772	13.9	98,305	14.0	87,435	13.6	96,359	14.4	692,871	14.0
金曜	416,461	14.1	102,036	14.6	89,092	13.8	103,056	15.4	710,645	14.4
土曜	427,828	14.5	109,498	15.6	100,747	15.7	91,604	13.7	729,677	14.7
日曜	434,718	14.8	96,339	13.7	104,382	16.2	73,900	11.1	709,339	14.3
合計	2,943,831	100.0	701,912	100.0	642,876	100.0	667,357	100.0	4,955,976	100.0

事故種別ごとに月別の救急自動車による救急出場件数並びに搬送人員数を見ると、急病は1月から3月及び12月に多く、交通事故は12月に多くなっている。
(第22の1表及び第22の2表参照)

第22の1表 救急自動車による事故種別月別出場件数

(平成17年中)

区分 月	急病		交通事故		一般負傷		その他		うち転院搬送		合計	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
1月	285,008	9.0	48,511	7.4	60,977	8.9	63,380	8.2	41,019	8.7	457,876	8.7
2月	282,717	8.9	45,296	6.9	53,026	7.7	63,372	8.2	41,858	8.9	444,411	8.4
3月	305,207	9.6	52,117	8.0	58,527	8.5	71,814	9.3	46,832	9.9	487,665	9.3
4月	255,448	8.1	53,876	8.2	55,533	8.1	64,653	8.4	39,570	8.4	429,510	8.1
5月	246,618	7.8	53,534	8.2	54,594	8.0	62,877	8.2	37,648	8.0	417,623	7.9
6月	236,228	7.5	53,635	8.2	50,686	7.4	62,078	8.1	36,139	7.6	402,627	7.6
7月	264,073	8.3	57,601	8.8	56,562	8.2	64,257	8.3	36,911	7.8	442,493	8.4
8月	265,877	8.4	57,520	8.8	57,311	8.4	64,231	8.3	37,180	7.9	444,939	8.4
9月	233,626	7.4	54,576	8.3	53,336	7.8	61,028	7.9	35,591	7.5	402,566	7.6
10月	243,343	7.7	57,602	8.8	58,178	8.5	62,768	8.2	38,022	8.0	421,891	8.0
11月	248,451	7.8	58,246	8.9	57,582	8.4	62,428	8.1	39,006	8.3	426,707	8.1
12月	300,450	9.5	62,107	9.5	69,345	10.1	67,726	8.8	42,518	9.0	499,628	9.5
合計	3,167,046	100.0	654,621	100.0	685,657	100.0	770,612	100.0	472,294	100.0	5,277,936	100.0

第22の2表 救急自動車による事故種別月別搬送人員

(平成17年中)

区分 月	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)	搬送 人員	割合 (%)
1月	265,000	9.0	52,611	7.5	56,991	8.9	54,803	8.2	429,405	8.7
2月	262,816	8.9	48,371	6.9	49,357	7.7	55,142	8.3	415,686	8.4
3月	283,568	9.6	55,910	8.0	54,557	8.5	62,541	9.4	456,576	9.2
4月	237,646	8.1	57,676	8.2	52,082	8.1	55,793	8.3	403,197	8.1
5月	229,888	7.8	57,623	8.2	51,234	8.0	54,587	8.2	393,332	7.9
6月	219,852	7.5	56,983	8.1	47,634	7.4	53,755	8.0	378,224	7.6
7月	246,112	8.4	62,084	8.9	53,273	8.3	55,302	8.3	416,771	8.4
8月	248,115	8.4	63,363	9.0	54,098	8.4	55,127	8.3	420,703	8.5
9月	217,560	7.4	58,835	8.4	50,371	7.8	52,830	7.9	379,596	7.7
10月	226,051	7.7	61,337	8.7	54,746	8.5	54,672	8.2	396,806	8.0
11月	230,324	7.8	61,693	8.8	53,957	8.4	54,550	8.2	400,524	8.1
12月	276,899	9.4	65,426	9.3	64,576	10.0	58,255	8.7	465,156	9.4
合計	2,943,831	100.0	701,912	100.0	642,876	100.0	667,357	100.0	4,955,976	100.0

救急自動車による搬送人員495万5,976人の住所について、出場した救急隊の所属消防本部管内管外別の割合を示したのが第23表であり、430万9,155人(86.9%)が出場した救急隊の所属消防本部の管轄内に住所を有する者である。

救急自動車による発生場所別搬送人員の割合を示したものが第24図であり、住宅内で発生した割合が半数を超えている(53.5%)。

第23表 救急自動車による管内管外別搬送人員の状況

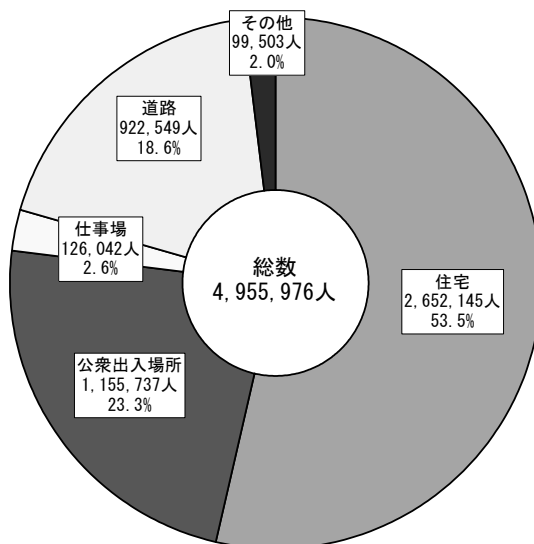
(平成17年中)

区分 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
管内に住所を有する者 (構成比:%)	2,683,957 (91.2)	525,428 (74.9)	566,872 (88.2)	532,898 (79.9)	4,309,155 (86.9)
管外に住所を有する者 (構成比:%)	236,928 (8.0)	174,208 (24.8)	71,658 (11.1)	131,051 (19.6)	613,845 (12.4)
その他 (構成比:%)	22,946 (0.8)	2,276 (0.3)	4,346 (0.7)	3,408 (0.5)	32,976 (0.7)
合計 (構成比:%)	2,943,831 (100.0)	701,912 (100.0)	642,876 (100.0)	667,357 (100.0)	4,955,976 (100.0)

(注) 「その他」とは、外国人旅行者(外国人のうち日本に住所を有している者を除く外国人)、または住所が不明しない者等をいう。

第24図 救急自動車による発生場所別搬送人員

(平成17年中)



3 救急自動車による医療機関別搬送人員の状況

平成17年中における救急自動車による搬送人員495万5,976人について、医療機関等への搬送人員の状況を示したのが第25表である。医療機関に搬送された者494万8,520人について、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づく告示の有無ごとに開設者別搬送人員割合を示したのが第26図であり、開設者ごとに告示・非告示別搬送人員割合を示したのが第27図である。(別表6参照)

第25表 救急自動車による医療機関種別搬送人員の状況

(平成17年中 単位：人)

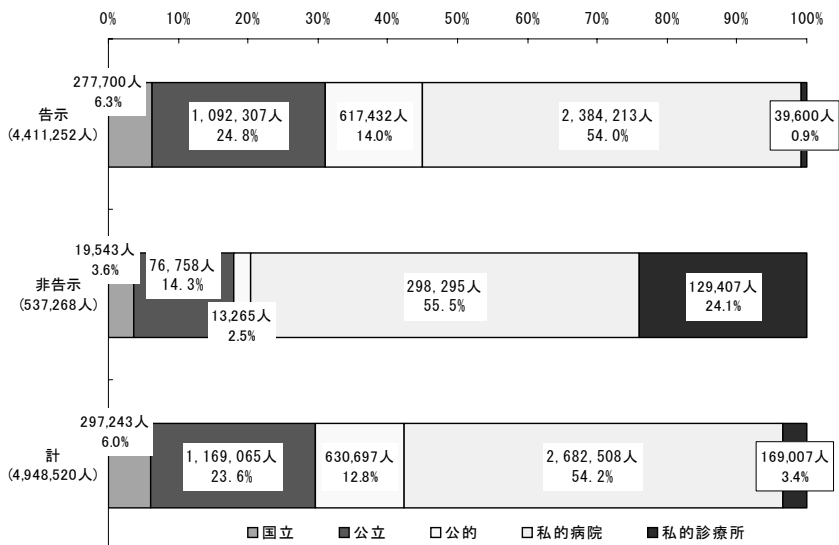
		告示 (うち管外)		非告示 (うち管外)		合計 (うち管外)	
医療機関	国立	277,700	50,380	19,543	8,244	297,243	58,624
	公立	1,092,307	157,975	76,758	19,598	1,169,065	177,573
	公的	617,432	115,875	13,265	3,899	630,697	119,774
	私的病院	2,384,213	346,822	298,295	70,453	2,682,508	417,275
	私的診療所	39,600	4,634	129,407	14,705	169,007	19,339
	計	4,411,252	675,686	537,268	116,899	4,948,520	792,585
その他の場所	接骨院等	—	—	135	23	135	23
	その他	—	—	7,321	1,373	7,321	1,373
	計	—	—	7,456	1,396	7,456	1,396
合計		4,411,252	675,686	544,724	118,295	4,955,976	793,981

(注) 1 医療機関の分類は次により記載した。

- (1) 「国立」とは、開設者が国(公社、労働者健康福祉機構、独立行政法人等を含む。)であるもの。
- (2) 「公立」とは、開設者が都道府県、市町村及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第284条第1項に規定する地方自治体の組合であるもの。
- (3) 「公的」とは開設者が次のものであるもの。
 - a 国民健康保険法(昭和33年法律第192号)第83条に規定する国民健康保険団体連合会及び国民健康保険法施行法(昭和33年法律第193号)第2条の規定により、国民健康保険法の施行後も引き続き国民健康保険を行う普通国民健康保険組合
 - b 日本赤十字社
 - c 社会福祉法人恩賜財団済生会
 - d 全国厚生農業協同組合の会員である厚生(医療)農業協同組合連合会
 - e 社会福祉法人北海道社会事業協会
- 2 医療機関以外の場所へ搬送した場合は、「その他の場所」の欄に、その搬送人員を記載した。
- 3 「その他の場所」へ搬送した場合で搬送先があんま、はり、灸、接骨院及び助産所の場合は「接骨院等」の欄に、その他の場合は「その他」の欄に、その搬送人員を記載した。
- 4 医療機関の区分は、傷病者を医療機関に収容した時点における区分によるものとした。
- 5 一つの搬送事例につき、傷病者を2以上の医療機関等へ搬送した場合は、収容された最終の医療機関等について記載した。

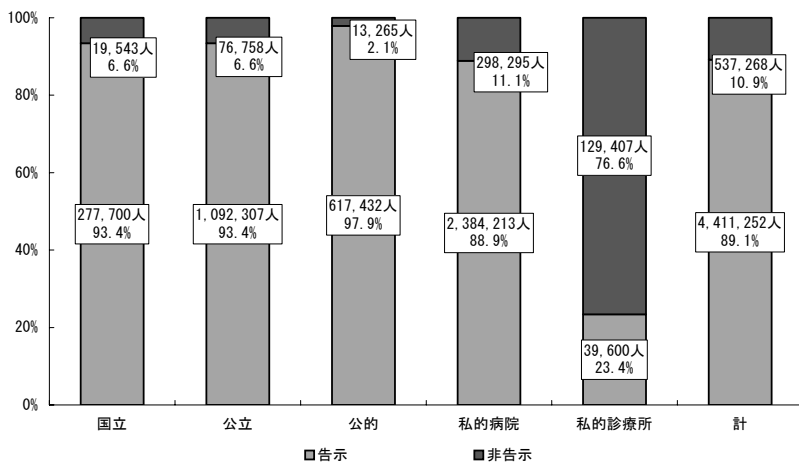
第26図 告示・非告示ごとの開設者別搬送人員割合

(平成17年中)



第27図 開設者別の告示・非告示の搬送人員割合

(平成17年中)



救急自動車による搬送人員495万5,976人のうち、79万3,981人（16.0%）が、出場した救急隊が所属する消防本部の管轄外の医療機関等に搬送されている。これを人口段階別にみると、単独、組合の別にかかわらず、人口段階が小さくなるほど管外搬送率が高くなる傾向が顕著であり、単独消防本部では大都市の平均が4.4%となっているのに対し、人口5万未満では44.3%となっている。（第28表参照）

第28表 救急自動車による人口段階別管外搬送状況

(平成17年中)

人口段階		搬送人員		
		搬送人員	うち管外搬送人員	管外搬送率
単独実施市町村	大都市	1,593,348	69,866	4.4%
	30万人以上	806,482	82,229	10.2%
	10万人以上30万人未満	769,956	142,263	18.5%
	5万人以上10万人未満	300,345	103,659	34.5%
	5万人未満	206,360	91,483	44.3%
	小計	3,676,491	489,500	13.3%
消防事務組合	30万人以上	246,334	23,265	9.4%
	10万人以上30万人未満	635,647	145,347	22.9%
	5万人以上10万人未満	277,637	93,232	33.6%
	5万人未満	119,867	42,637	35.6%
	小計	1,279,485	304,481	23.8%
合計		4,955,976	793,981	16.0%

(注) 他の市町村又は消防事務組合に救急業務を委託している市町村における数値は、委託先の市町村又は消防事務組合の数値に含めている。

4 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況

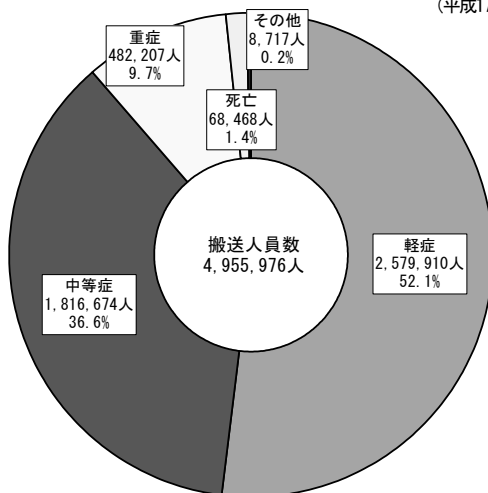
平成17年中の救急自動車による搬送人員495万5,976人について、傷病程度別搬送状況を示したのが第29図であり、事故種別ごとに傷病程度の状況を示したのが第31表である。事故種別ごとに軽症者の占める割合の推移をみると、交通事故に占める軽症者の割合が高くなっている。（第30表参照）

なお、傷病程度は入院加療の必要程度を基準に区分しているため、骨折等で入院の必要はないが、通院による治療が必要な者は軽症者として分類されている。

また、各年齢区分別傷病程度別搬送人員の状況は第32表のとおりである。

第29図 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況

(平成17年中)



(注) 傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき、次のように分類した。

- (1) 死亡とは、初診時において死亡が確認されたものをいう。
- (2) 重症とは、傷病程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上をいう。
- (3) 中等症とは、傷病程度が重症または軽症以外のものをいう。
- (4) 軽症とは、傷病程度が入院加療を必要としないものをいう。
- (5) その他とは、医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したものをいう。

第30表 救急自動車による事故種別軽症者の推移

(単位：%)

事故種別	年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
	軽症者の割合 (単位：%)		50.9	51.3	51.2	51.3	51.6
	急病	46.9	47.6	47.9	48.4	48.9	49.8
	交通事故	75.6	76.4	77.0	77.4	78.0	78.6
	一般負傷	62.4	62.7	62.7	62.8	63.0	63.1
	その他	22.9	22.9	22.9	23.1	23.4	23.2

(注) 各年の数値は1月から12月までの数値に基づく割合である。

第31表 事故種別傷病程度搬送人員の状況

(平成17年中)

程度	事故種別	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	大	死亡	8,548	(0.9)	378	(0.2)	762	(0.3)	1,543	(0.9)	11,231
都 市	重症	62,114	(6.3)	4,990	(2.4)	8,256	(3.8)	26,304	(14.7)	101,664	(6.4)
	中等症	375,499	(37.9)	26,388	(12.9)	57,426	(26.1)	97,472	(54.6)	556,785	(35.0)
	軽症	541,423	(54.7)	172,902	(84.4)	153,093	(69.6)	52,562	(29.5)	919,980	(57.7)
	その他	2,453	(0.2)	200	(0.1)	497	(0.2)	538	(0.3)	3,688	(0.2)
	計	990,037	(100.0)	204,858	(100.0)	220,034	(100.0)	178,419	(100.0)	1,593,348	(100.0)
そ の 他 の 市 町 村	死亡	43,062	(2.2)	3,423	(0.7)	4,204	(1.0)	6,548	(1.3)	57,237	(1.7)
	重症	193,595	(9.9)	24,201	(4.9)	42,697	(10.1)	120,050	(24.6)	380,543	(11.3)
	中等症	789,518	(40.4)	89,456	(18.0)	123,230	(29.1)	257,685	(52.7)	1,259,889	(37.5)
	軽症	926,009	(47.4)	379,143	(76.3)	252,320	(59.7)	102,458	(21.0)	1,659,930	(49.4)
	その他	1,610	(0.1)	831	(0.1)	391	(0.1)	2,197	(0.4)	5,029	(0.1)
計	1,953,794	(100.0)	497,054	(100.0)	422,842	(100.0)	488,938	(100.0)	3,362,628	(100.0)	
全 体	死亡	51,610	(1.8)	3,801	(0.5)	4,966	(0.8)	8,091	(1.2)	68,468	(1.4)
	重症	255,709	(8.7)	29,191	(4.2)	50,953	(7.9)	146,354	(22.0)	482,207	(9.7)
	中等症	1,165,017	(39.6)	115,844	(16.5)	180,656	(28.1)	355,157	(53.2)	1,816,674	(36.6)
	軽症	1,467,432	(49.8)	552,045	(78.7)	405,413	(63.1)	155,020	(23.2)	2,579,910	(52.1)
	その他	4,063	(0.1)	1,031	(0.1)	888	(0.1)	2,735	(0.4)	8,717	(0.2)
合計	2,943,831	(100.0)	701,912	(100.0)	642,876	(100.0)	667,357	(100.0)	4,955,976	(100.0)	

(注) 種別ごとの()内は、構成比(単位：%)を示す。

第32表 救急自動車による年齢区分別傷病程度別搬送人員の状況

(平成17年中)

年齢区分 程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡	105 (0.7)	606 (0.2)	411 (0.2)	17,693 (0.8)	49,653 (2.3)	68,468 (1.4)
重症	2,826 (19.5)	4,545 (1.6)	5,785 (2.7)	143,168 (6.4)	325,883 (14.8)	482,207 (9.7)
中等症	8,616 (59.6)	49,106 (17.4)	45,055 (20.8)	668,351 (29.8)	1,045,546 (47.5)	1,816,674 (36.6)
軽症	2,762 (19.1)	227,779 (80.6)	164,624 (76.2)	1,409,607 (62.8)	775,138 (35.2)	2,579,910 (52.1)
その他	153 (1.1)	437 (0.2)	289 (0.1)	4,372 (0.2)	3,466 (0.2)	8,717 (0.2)
合計	14,462 (100.0)	282,473 (100.0)	216,164 (100.0)	2,243,191 (100.0)	2,199,686 (100.0)	4,955,976 (100.0)

(注) 各項目中の()内は構成比(単位: %)を示す。

5 救急自動車による急病に係る搬送人員の状況

平成17年中の救急自動車による急病の搬送人員294万3,831人の疾病分類別、年齢区分別、傷病程度別の状況を示したのが第33表、第34表及び第35表である。これによると、疾病分類別では循環器系の疾患が多く、脳疾患及び心疾患等で61万1,055人(20.7%)となっている。特に高齢者では、その割合が高くなっており28.8%を占めている。(第33表参照)

また、傷病程度でみると中等症以上の割合は、50.0%となっているが、高齢者では64.8%と高くなっている。(第35表参照)

第33表 救急自動車による急病に係る疾病分類別年齢区分別搬送人員の状況

(平成17年中)

分類項目		年齢区分					合計
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	
循環器系	脳疾患	38 (1.5)	3,834 (2.3)	3,002 (4.2)	93,572 (7.6)	226,705 (15.3)	327,151 (11.1)
	心疾患等	53 (2.1)	597 (0.4)	995 (1.4)	82,676 (6.7)	199,583 (13.5)	283,904 (9.6)
消化器系		118 (4.6)	8,542 (5.2)	8,407 (11.7)	158,997 (13.0)	133,180 (9.0)	309,244 (10.5)
呼吸器系		371 (14.6)	26,346 (16.1)	9,311 (12.9)	83,422 (6.8)	182,589 (12.4)	302,039 (10.3)
精神系		7 (0.3)	593 (0.4)	5,874 (8.1)	126,087 (10.3)	20,889 (1.4)	153,450 (5.2)
感覚器系		76 (3.0)	10,952 (6.7)	7,707 (10.7)	65,832 (5.4)	43,467 (2.9)	128,034 (4.4)
泌尿器系		14 (0.5)	431 (0.3)	958 (1.3)	60,136 (4.9)	36,126 (2.5)	97,665 (3.3)
新生物		3 (0.1)	69 (0.0)	99 (0.1)	14,414 (1.2)	33,029 (2.2)	47,614 (1.6)
その他		810 (31.8)	27,984 (17.1)	12,518 (17.3)	200,236 (16.3)	207,244 (14.0)	448,792 (15.3)
症状・徴候・診断名不明確の状態		1,057 (41.5)	84,290 (51.5)	23,313 (32.3)	340,112 (27.8)	397,166 (26.8)	845,938 (28.7)
合計		2,547 (100.0)	163,638 (100.0)	72,184 (100.0)	1,225,484 (100.0)	1,479,978 (100.0)	2,943,831 (100.0)

(注) 1 急病に係る疾病分類とは、急病に係るものについて初診時における医師の診断に基づく傷病名をWHO(世界保健機関)で定める国際疾病分類(ICD)により分類したものである。

- (1) 「脳疾患」とは「Ⅹ循環器系の疾患」のうち「a-0904脳梗塞」及び「a-0905その他の脳疾患」をいう。
 - (2) 「心疾患等」とは「Ⅹ循環器系の疾患」のうち「a-0901高血圧性疾患」から「a-0903その他の心疾患」まで、及び「a-0906その他循環器系の疾患」までをいう。
 - (3) 「消化器系」とは、「Ⅹ消化器系の疾患」をいう。
 - (4) 「呼吸器系」とは、「Ⅹ呼吸器系の疾患」をいう。
 - (5) 「精神系」とは、「Ⅶ精神及び行動の傷害」をいう。
 - (6) 「感覚器系」とは、「Ⅵ神経系の疾患」、「Ⅶ眼及び付属器の疾患」、「Ⅷ耳及び乳様突起の疾患」をいう。
 - (7) 「泌尿器系」とは、「ⅩIV腎尿路生殖器系の疾患」をいう。
 - (8) 「新生物」とは、「Ⅱ新生物」をいう。
 - (9) 「症状・徴候・診断名不明確の状態」とは、「Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ・ⅩII・ⅩIII・ⅩV・ⅩVI・ⅩVII・ⅩVIII・ⅩIX・ⅩX・ⅩXI・ⅩXII」に分類されるものおよび医療機関以外に搬送されたものをいう。なお「〇」の疑い」はすべてその疾患分類により分類している。
- 2 ()内は構成比(単位:%)を示す。

第34表 救急自動車による急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員の状況

(平成17年中)

程度 分類項目		死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
		循環器系	2,771 (5.4)	79,851 (31.2)	171,369 (14.7)	73,160 (5.0)	0 (0.0)
脳疾患	21,818 (42.3)	49,748 (19.4)	121,083 (10.4)	91,255 (6.2)	0 (0.0)	283,904 (9.6)	
心疾患等	838 (1.6)	18,303 (7.2)	144,107 (12.4)	145,996 (9.9)	0 (0.0)	309,244 (10.5)	
消化器系	2,718 (5.3)	30,350 (11.9)	141,426 (12.1)	127,545 (8.7)	0 (0.0)	302,039 (10.3)	
呼吸器系	41 (0.1)	1,954 (0.8)	30,895 (2.7)	120,560 (8.2)	0 (0.0)	153,450 (5.2)	
精神系	77 (0.1)	2,164 (0.8)	39,293 (3.4)	86,500 (5.9)	0 (0.0)	128,034 (4.4)	
感覚器系	298 (0.6)	3,342 (1.3)	34,514 (3.0)	59,511 (4.1)	0 (0.0)	97,665 (3.3)	
泌尿器系	2,004 (3.9)	14,586 (5.7)	26,134 (2.2)	4,890 (0.3)	0 (0.0)	47,614 (1.6)	
新生物	4,678 (9.0)	17,596 (6.9)	171,838 (14.7)	254,680 (17.4)	0 (0.0)	448,792 (15.3)	
その他	16,367 (31.7)	37,815 (14.8)	284,358 (24.4)	503,335 (34.3)	4,063 (100.0)	845,938 (28.7)	
症状・徴候・診断名 不明確の状態	51,610 (100.0)	255,709 (100.0)	1,165,017 (100.0)	1,467,432 (100.0)	4,063 (100.0)	2,943,831 (100.0)	
合計							

(注) ()内は構成比(単位: %)を示す。

第35表 救急自動車による急病に係る年齢区分別傷病程度別搬送人員の状況

(平成17年中)

程度	年齢区分					合計
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	
死亡	72 (2.8)	400 (0.2)	120 (0.2)	9,986 (0.8)	41,032 (2.8)	51,610 (1.8)
重症	156 (6.1)	1,270 (0.8)	731 (1.0)	65,166 (5.3)	188,386 (12.7)	255,709 (8.7)
中等症	824 (32.4)	29,330 (17.9)	15,862 (22.0)	389,007 (31.7)	729,994 (49.3)	1,165,017 (39.6)
軽症	1,481 (58.2)	132,519 (81.0)	55,367 (76.7)	759,146 (62.0)	518,919 (35.1)	1,467,432 (49.8)
その他	14 (0.5)	119 (0.1)	104 (0.1)	2,179 (0.2)	1,647 (0.1)	3,659 (0.1)
合計	2,547 (100.0)	163,638 (100.0)	72,184 (100.0)	1,225,484 (100.0)	1,479,978 (100.0)	2,943,831 (100.0)

(注) ()内は構成比(単位: %)を示す。

6 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員の状況

(1) 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況

平成17年中の救急自動車による救急出場件数527万7,936件について、現場到着所要時間別（救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間別）の救急出場件数の状況を示したのが第36表及び第37図である。これによると最も多いのが5分以上10分未満の297万4,437件で全体の56.4%を占めている。

(別表7の1及び別表7の2参照)

第36表 救急自動車による現場到着所要時間別事故種別出場件数の状況

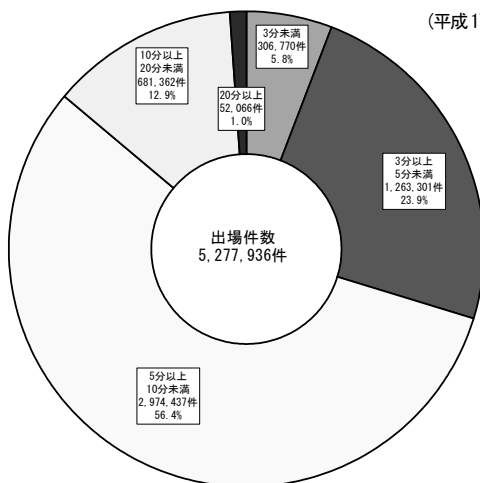
(平成17年中)

現場到着所要時間		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	平均(分)
事故種別		306,770 (5.8)	1,263,301 (23.9)	2,974,437 (56.4)	681,362 (12.9)	52,066 (1.0)	5,277,936 (100.0)	6.5
	急病	157,651 (5.0)	724,837 (22.9)	1,841,798 (58.2)	416,074 (13.1)	26,686 (0.8)	3,167,046 (100.0)	6.6
	交通事故	44,274 (6.8)	166,262 (25.4)	349,616 (53.4)	85,881 (13.1)	8,588 (1.3)	654,621 (100.0)	6.5
	一般負傷	37,158 (5.4)	159,360 (23.2)	386,829 (56.5)	94,113 (13.7)	8,197 (1.2)	685,657 (100.0)	6.7
	その他	67,687 (8.8)	212,842 (27.6)	396,194 (51.4)	85,294 (11.1)	8,595 (1.1)	770,612 (100.0)	6.2

(注) ()内は構成比(単位:%)を示す。

第37図 救急自動車による現場到着所要時間別出場件数の状況

(平成17年中)



(2) 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況

平成17年中の救急自動車による搬送人員495万5,976人について、収容所要時間別(救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別)の搬送人員の状況を示したのが第38表及び第39図である。これによると最も多いのが30分以上60分未満の193万1,180人で全体の38.9%を占めている。(別表8の1及び別表8の2参照)

第38表 救急自動車による収容所要時間別事故種別搬送人員の状況

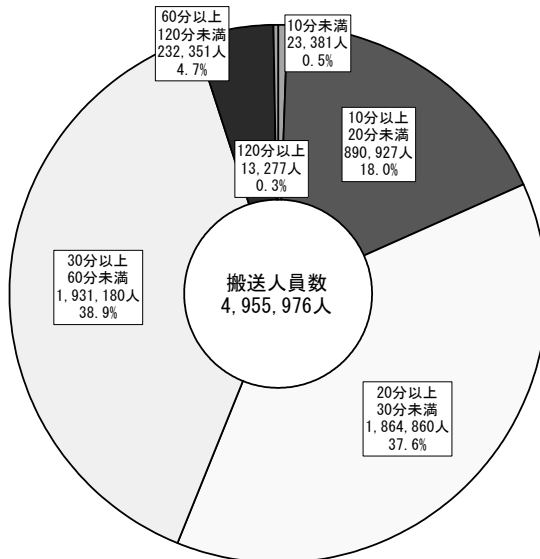
(平成17年中)

事故種別	収容所要時間						合計	平均(分)
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分 以上		
搬送人員	23,381 (0.5)	890,927 (18.0)	1,864,860 (37.6)	1,931,180 (38.9)	232,351 (4.7)	13,277 (0.3)	4,955,976 (100.0)	31.1
急病	11,628 (0.4)	490,714 (16.7)	1,138,653 (38.7)	1,172,580 (39.8)	123,352 (4.2)	6,904 (0.2)	2,943,831 (100.0)	30.8
交通事故	4,208 (0.6)	155,338 (22.1)	267,268 (38.1)	246,964 (35.2)	26,701 (3.8)	1,433 (0.2)	701,912 (100.0)	29.7
一般負傷	3,369 (0.5)	113,639 (17.7)	235,448 (36.6)	254,280 (39.6)	34,250 (5.3)	1,890 (0.3)	642,876 (100.0)	31.8
その他	4,176 (0.6)	131,236 (19.7)	223,491 (33.5)	257,356 (38.6)	48,048 (7.2)	3,050 (0.4)	667,357 (100.0)	32.8

(注) ()内は構成比(単位: %)を示す。

第39図 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況

(平成17年中)



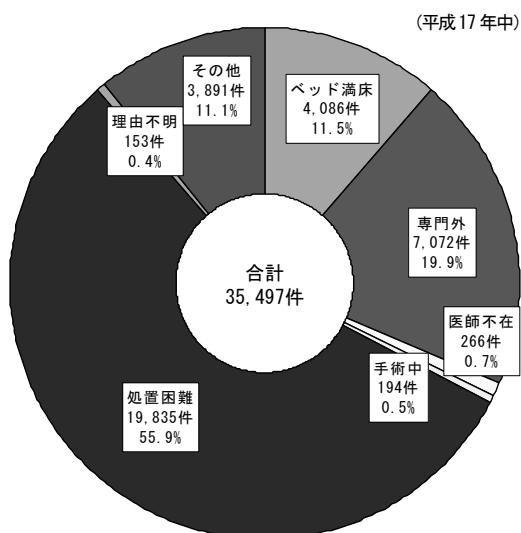
7 救急自動車による転送の状況

「転送」とは、傷病者を搬送した医療機関が収容不能であったため同一救急隊が引き続き同一傷病者を他の医療機関に搬送した場合をいう。平成17年中の救急自動車による搬送人員495万5,976人について、3万5,122人(0.7%)が何らかの理由により1回以上転送されている。

1回以上転送された者3万5,122人(転送回数3万5,497回)について、転送されたつど医療機関側において収容できなかった理由を示したのが第40図である。

また転送者数の推移を見ると、平成17年中の全搬送人員のうち0.7%の傷病者が1回以上転送されているが、ここ数年その割合は横ばいである。

第40図 救急自動車による転送理由の状況



(注) 1件の事故で2名以上転送した場合は、搬送人員ごとにその転送理由を記載している。したがって、1件の事故で2名を転送した場合は、その理由が同じであっても、転送件数(理由)は2件となっている。

第41表 転送者数と全搬送人員数に占める割合の推移

区分	年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
転送者数		36,423	36,833	35,057	33,901	33,708	35,122
搬送人員数に占める転送者数の割合(%)		0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7
対前年増減数(増減率%)		▲253 (▲0.7)	410 (1.1)	▲1,776 (▲4.8)	▲1,156 (▲3.3)	▲193 (▲0.6)	1,414 (4.2)

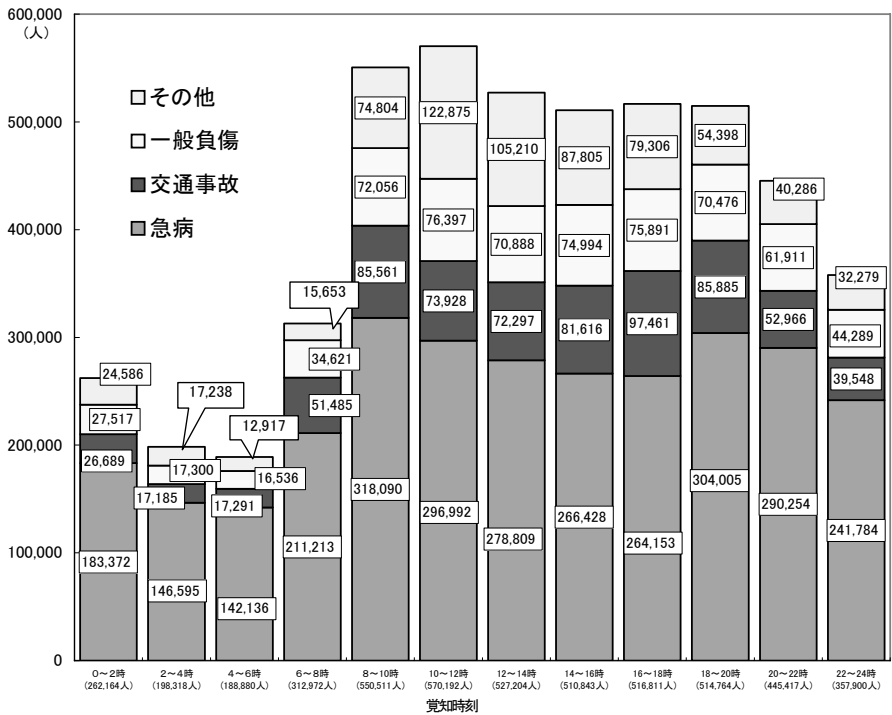
(注) 各年とも1月から12月までの数値と、それに基づく割合である。

8 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況

覚知時刻による搬送人員は第42図のとおり、10時から12時までにおける搬送人員が57万192人と最も多く、4時から6時までが18万8,880人と最も少なくなっている。
(別表9参照)

第42図 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況

(平成17年中 単位：人)



9 医師の現場出場の状況

交通事故、急病あるいは転院搬送などにおいて救急業務を実施する場合に傷病者が重篤な状態であり、医師の指示のもとに救急活動を行う場合は少なくない。このような事態に対応するため、消防機関において、あらかじめ医師を囑託し、又は医師に要請して現場活動を実施しているところがある。

平成17年中において医師が現場に赴いた件数は、5,830件となっており、このうち急病が2,930件(50.3%)となっている。

10 救急隊員の行った応急処置等の状況

救急自動車による平成17年中の搬送人員495万5,976人のうち、応急処置等を実施した傷病者は、全体の97.9%にあたる485万2,249人で、その実施状況を事故種別ごとに示したのが第44表であり、傷病程度別に示したものが第45表である。

応急処置等の内容をみると、いずれの種別においても血圧測定及び血中酸素飽和度測定の処置が約4分の1で行われている。加えて急病においては保温と心音・呼吸音聴取の処置が、交通事故においては固定処置が多くなっている。

平成3年8月の「救急隊員の行う応急処置等の基準」（昭和53年消防庁告示第2号）の改正により拡大された応急処置等が実施された件数は、1,151万5,480件である。（第43表参照）

第43表 拡大された応急処置等実施件数及び特定行為件数の推移

区 分 \ 年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
拡大された 応急処置等件数	7,219,099	8,090,817	8,892,323	9,855,527	10,614,551	11,515,480
うち、医師による 指示を必要とする 応急処置等件数	39,457	36,777	41,962	47,135	54,383	67,129

(注) 1 拡大された応急処置等とは次のもの、及び2に掲げるものをいう。

- (1) 自動式心マッサージ
 - (2) 在宅療法の継続
 - (3) ショックパンツを使用した血圧保持等
 - (4) 血圧測定
 - (5) 聴診器を使用した心音・呼吸音聴取
 - (6) 血中酸素飽和度測定
 - (7) 心電図測定等
 - (8) 経鼻エアウェイによる気道確保
 - (9) 喉頭鏡、マギール鉗子による異物除去
- 2 医師による指示を必要とする応急処置等とは、次のものをいう。
- (1) 自動体外式除細動器による除細動(平成16年7月から可能となった救急救命士以外の救急隊員による実施分も含む)
 - (2) 静脈路確保のための輸液
 - (3) ラリゲアルマスク等、器具による気道確保
 - (4) 気管挿管(救急救命士が実施可能とされた平成16年7月以降の数値である)
- 3 各年とも1月から12月までの数値である。

第44表 救急隊員の行った応急処置等の状況（事故種別）

（平成17年中 単位：人）

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急手当等 対象搬送人員	2,914,638	674,667	625,068	637,876	4,852,249
応急処置等項目					
止血	14,789 (0.1)	40,058 (1.7)	61,574 (2.9)	21,504 (1.0)	137,925 (0.8)
被覆	17,223 (0.2)	150,025 (6.5)	173,383 (8.2)	52,791 (2.4)	393,422 (2.3)
固定	30,791 (0.3)	292,378 (12.6)	124,871 (5.9)	53,459 (2.4)	501,499 (2.9)
保温	1,079,931 (10.1)	126,544 (5.4)	179,603 (8.5)	195,612 (8.9)	1,581,690 (9.1)
酸素吸入	869,011 (8.1)	67,496 (2.9)	60,492 (2.9)	224,194 (10.2)	1,221,193 (7.0)
人工呼吸	14,181 (0.1)	1,036 (0.0)	1,410 (0.1)	3,713 (0.2)	20,340 (0.1)
心マッサージ	3,237 (0.0)	247 (0.0)	394 (0.0)	497 (0.0)	4,375 (0.0)
※うち自動式心マッサージ器	99	4	15	18	136
心肺蘇生	80,048 (0.7)	4,442 (0.2)	9,076 (0.4)	11,474 (0.5)	105,040 (0.6)
※うち自動式心マッサージ器	948	28	123	143	1,242
※在宅療法継続	17,832 (0.2)	149 (0.0)	1,009 (0.1)	5,665 (0.3)	24,655 (0.1)
※ショックパンツ	127 (0.0)	35 (0.0)	46 (0.0)	53 (0.0)	261 (0.0)
※血圧測定	2,636,213 (24.6)	599,176 (25.8)	525,545 (24.8)	527,359 (24.0)	4,288,293 (24.7)
※心音・呼吸音聴取	969,390 (9.1)	191,450 (8.2)	159,680 (7.5)	144,075 (6.5)	1,464,595 (8.4)
※血中酸素飽和度測定	2,794,668 (26.1)	634,568 (27.3)	574,366 (27.1)	595,420 (27.0)	4,599,022 (26.5)
※心電図測定	815,565 (7.6)	38,272 (1.7)	45,080 (2.1)	132,596 (6.0)	1,031,513 (6.0)
気道確保	161,162 (1.5)	9,431 (0.4)	15,802 (0.8)	28,281 (1.3)	214,676 (1.2)
※うち経鼻エアウェイ	18,373	620	1,701	2,439	23,133
※うち喉頭鏡、鉗子等	10,205	346	3,863	1,087	15,501
※うちラリソゲアルマスク等	31,883	1,047	3,637	3,532	40,099
※気管挿管	1,986 (0.0)	49 (0.0)	357 (0.0)	180 (0.0)	2,572 (0.0)
※除細動	10,876 (0.1)	190 (0.0)	576 (0.0)	852 (0.0)	12,494 (0.1)
※静脈路確保	9,160 (0.1)	414 (0.0)	1,077 (0.1)	1,313 (0.1)	11,964 (0.1)
その他の処置	1,187,436 (11.1)	171,034 (7.3)	181,580 (8.6)	203,211 (9.2)	1,743,261 (10.1)
合計	10,713,626 (100.0)	2,326,994 (100.0)	2,115,921 (100.0)	2,202,249 (100.0)	17,358,790 (100.0)
拡大された応急処置等	7,317,325	1,466,348	1,317,075	1,414,732	11,515,480

第45表 救急隊員の行った現場応急処置等の状況（傷病程度別）

（平成17年中 単位：人）

事故種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
応急手当等対象 搬送人員	68,526人	471,991人	1,787,153人	2,516,155人	8,424人	4,852,249人
応急処置等項目						
止血	599 (0.2)	8,989 (0.4)	34,268 (0.5)	93,802 (1.1)	267 (1.2)	137,925 (0.8)
被覆	823 (0.2)	18,229 (0.9)	79,841 (1.2)	293,881 (3.6)	648 (2.9)	393,422 (2.3)
固定	4,444 (1.2)	57,903 (2.8)	158,681 (2.4)	279,773 (3.4)	698 (3.1)	501,499 (2.9)
保温	13,974 (3.7)	157,874 (7.7)	648,526 (9.7)	759,749 (9.3)	1,567 (7.0)	1,581,690 (9.1)
酸素吸入	53,820 (14.2)	289,131 (14.1)	620,887 (9.3)	255,625 (3.1)	1,730 (7.8)	1,221,193 (7.0)
人工呼吸	3,250 (0.8)	12,408 (0.6)	3,715 (0.0)	919 (0.0)	48 (0.2)	20,340 (0.1)
心マッサージ	2,027 (0.5)	1,779 (0.1)	268 (0.0)	298 (0.0)	3 (0.0)	4,375 (0.0)
※うち自動式心マッサージ器	85	39	7	5	0	136
心肺蘇生	61,464 (16.2)	42,343 (2.1)	854 (0.0)	240 (0.0)	139 (0.6)	105,040 (0.6)
※うち自動式心マッサージ器	817	404	15	5	1	1,242
※在宅療法継続	437 (0.1)	5,115 (0.3)	14,477 (0.2)	4,602 (0.1)	24 (0.1)	24,655 (0.1)
※ショックパンツ	4 (0.0)	61 (0.0)	107 (0.0)	86 (0.0)	3 (0.0)	261 (0.0)
※血圧測定	12,151 (3.2)	399,942 (19.5)	1,650,520 (24.7)	2,220,461 (27.0)	5,219 (23.4)	4,288,293 (24.7)
※心音・呼吸音聴取	42,306 (11.1)	161,422 (7.9)	553,396 (8.3)	705,631 (8.6)	1,840 (8.2)	1,464,595 (8.4)
※血中酸素飽和度測定	27,126 (7.1)	435,259 (21.2)	1,736,734 (26.0)	2,394,040 (29.1)	5,863 (26.2)	4,599,022 (26.5)
※心電図測定	60,287 (15.9)	207,381 (10.1)	457,769 (6.8)	304,756 (3.7)	1,320 (5.9)	1,031,513 (6.0)
気道確保	60,567 (16.0)	84,176 (4.1)	50,751 (0.8)	18,901 (0.2)	281 (1.3)	214,676 (1.2)
※うち経鼻エアウェイ	8,594	10,772	3,172	571	24	23,133
※うち喉頭鏡、鉗子等	6,242	7,300	1,416	523	20	15,501
※うちラリゲアルマスク等	22,733	16,973	245	88	60	40,099
※気管挿管	1,495 (0.4)	1,018 (0.0)	41 (0.0)	18 (0.0)	0 (0.0)	2,572 (0.0)
※除細動	5,708 (1.5)	6,531 (0.3)	186 (0.0)	43 (0.0)	26 (0.1)	12,494 (0.1)
※静脈路確保	6,367 (1.7)	5,106 (0.2)	290 (0.0)	174 (0.0)	27 (0.1)	11,964 (0.1)
その他の処置	22,720 (6.0)	158,799 (7.7)	673,584 (10.1)	885,493 (10.8)	2,665 (11.9)	1,743,261 (10.1)
合計	379,569 (100.0)	2,053,466 (100.0)	6,684,895 (100.0)	8,218,492 (100.0)	22,368 (100.0)	17,358,790 (100.0)
拡大された応急処置等	194,352	1,257,323	4,418,375	5,631,003	14,427	11,515,480

(注) 第44表・第45表解説

- 1 1人につき複数の応急処置等を行うこともあるため、応急処置等対象搬送人員と事故種別ごとの応急処置等の計の数は一致しない。
- 2 ()内は構成比を示し、単位は%である。
- 3 ※は拡大された応急処置等の項目である。
- 4 応急処置等の項目は、次により記載した。
 - (1) 止血～止血帯・包帯等による止血処置
 - (2) 被覆～創傷をガーゼ等で被覆し、包帯をする創面保護
 - (3) 固定～副子等による固定又は安静保持
 - (4) 保温～傷病者の傷病状況から体温を保持する必要がある場合に行う保温処置
 - (5) 酸素吸入～酸素吸入器による酸素吸入
 - (6) 人工呼吸～口移し又は器具等による人工呼吸
 - (7) 心マッサージ～胸骨圧迫心マッサージ
 - (8) 心肺蘇生～心肺機能停止状態の傷病者に行う気道確保、人工呼吸、心マッサージを合わせた処置
 - (9) 自動式心マッサージ器～自動式心マッサージ器を使用した心マッサージ、心肺蘇生
 - (10) 在宅療法継続～在宅療法継続中の傷病者に対して、その療法維持のために行った必要な処置(安全確保等に留意し観察等を行ったことを含む)及び在宅療法に異常のあった場合に行った応急処置
 - (11) ショックパンツ～ショックパンツを使用した血圧保持(骨折肢の固定を含む)
 - (12) 血圧測定～血圧計を使用しての血圧測定
 - (13) 心音・呼吸音聴取～聴診器を使用しての心音・呼吸音の聴取
 - (14) 血中酸素飽和度測定～動脈血酸素飽和度測定器を使用しての血中酸素飽和度の測定
 - (15) 心電図測定～心電計を使用しての心電図測定及び伝送
 - (16) 気道確保～気道確保のための処置並びに口腔内の清拭及び吸引をいう。(経鼻エアウェイ、喉頭鏡・マギール鉗子等による異物除去法、救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、ラリングアルマスク等を使用しての気道確保については内数として記載)
 - (17) 気管挿管～救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、気管チューブを用いて行う気道確保をいう。
 - (18) 除細動～救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、自動体外式除細動器による除細動
 - (19) 静脈路確保～救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち静脈路確保のための輸液
 - (20) その他～上記以外の応急処置
- 5 気管挿管処置件数については、救急救命士が実施可能とされた平成16年7月以降の実施件数である。
- 6 除細動処置件数は、平成16年7月から可能となった救急救命士以外の救急隊員による実施分も含む。

11 応急手当の普及啓発活動等の状況及び応急手当の救命効果

(1) 応急手当の普及啓発活動等の状況

応急手当の普及啓発活動については、平成16年12月に改正された「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱」(平成5年3月30日付け消防救第41号消防庁次長通知)に基づき行われている。

その内容としては、リーダー育成として応急手当指導員講習(普通救命講習又は上級救命講習の指導にあたる応急手当指導員を養成する講習)及び応急手当普及員講習(事業所又は防災組織等において当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対して行う普通救命講習の指導に当たる応急手当普及員を養成する講習)、バイスタンダー育成として普通救命講習(自動体外式除細動器(AED)の使用法を含む成人を対象とする心肺蘇生法、並びに大出血時の止血法の講習)及び上級救命講習(普通救命講習の内容に加え、小児・幼児・新生児の心肺蘇生法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法の講習)が行われている。

平成17年中に応急手当指導員養成講習は1,114回開催され、修了者数は9,004名であった。

一方、応急手当普及員養成講習は605回開催され、修了者数は1万385名であった。

地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、全国で普通救命講習は5万4,531回開催され、114万7,904名が受講し、上級救命講習は3,185回開催され、6万8,081名が受講したことから、受講者は三年連続100万人を突破した。

消防機関における普及啓発用資器材の保有状況は、蘇生訓練用人形が成人用1万5,336体、乳児用7,278体、外傷用模型セットが549セットである。(第46表、別表10及び別表11参照)

第46表 応急手当普及啓発活動状況

(単位：人)

区分 年	指導員 講習等 修了者数	普及員 講習等 修了者数	普通講習 受講者数	上級講習 受講者数
平成6年中	20,887	4,646	246,356	10,680
平成7年中	13,690	7,292	395,045	19,212
平成8年中	10,144	6,208	491,300	25,758
平成9年中	9,329	7,037	589,798	33,670
平成10年中	8,983	7,244	655,700	34,807
平成11年中	9,796	8,006	797,979	41,135
平成12年中	10,175	7,966	861,699	48,393
平成13年中	7,996	7,626	901,039	53,795
平成14年中	7,579	7,999	970,898	58,410
平成15年中	7,979	8,983	1,081,946	61,746
平成16年中	6,918	9,494	1,053,715	65,895
平成17年中	9,004	10,385	1,147,904	68,081

(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

(2) 応急手当の救命効果

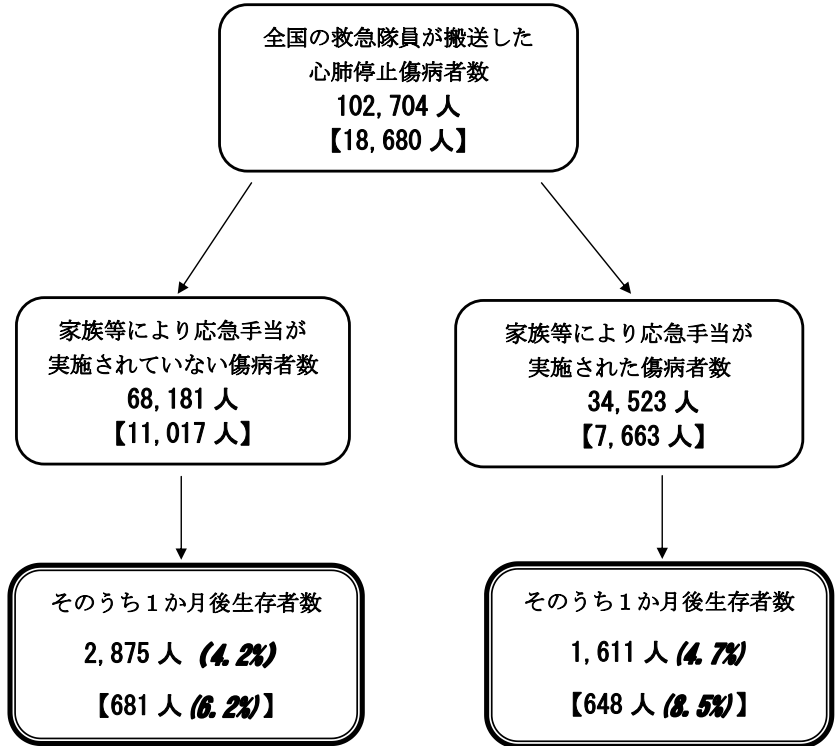
平成17年中の救急自動車による現場到着所要平均時間は約6.5分であるが、それまでに救急現場近くの一般住民による応急手当が適切に実施されれば、より高い救命効果が期待できる。

平成17年中における全国の救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者のうち、救急隊の到着時に家族等により応急手当が実施されている場合の傷病者の1か月後の生存者数の割合と、応急手当が実施されていない場合の割合を比較すると、第47図のとおり家族等により応急手当が実施されている場合の方が、0.5ポイント(約1.1倍)その救命効果が向上している。

また、心肺停止の時点が目撃された傷病者に限ってみると、救急隊の到着時に家族等により応急手当が実施されている場合の傷病者の1か月後の生存者数の割合と、応急手当が実施されていない場合の割合を比較すると、第47図のとおり家族等により応急手当が実施されている場合の方が、2.3ポイント(約1.4倍)その救命効果が向上している。

救急蘇生指標の集計を開始した平成6年からの推移を示したのが第48表である。家族等により応急手当が実施された傷病者の割合が年々増加している。(第49図参照)

第47図 応急手当の救命効果 (平成17年中)



(注) 【 】内は各々の項目のうち、心肺停止の時点が市民により目撃された傷病者数である。

第48表 応急手当の救命効果の推移

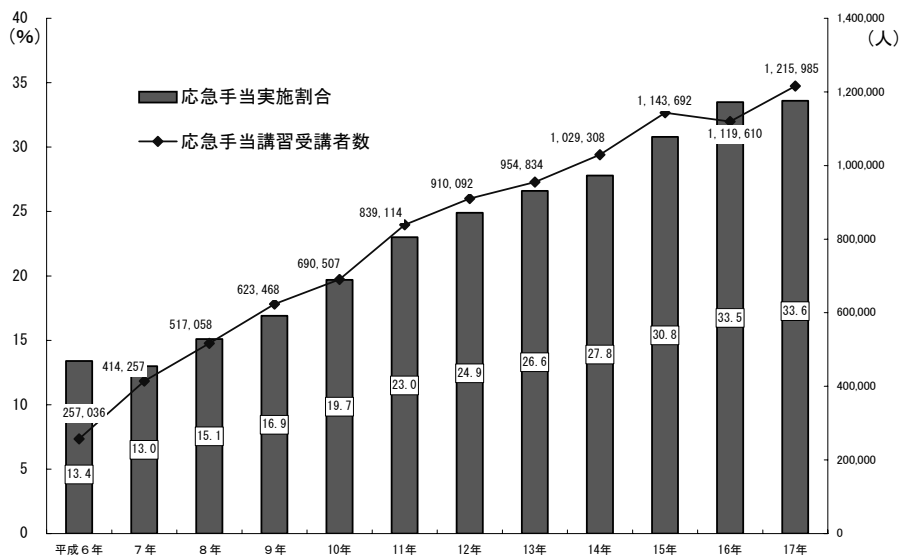
(単位：人)

	救急隊が搬送した 全ての心肺停止 傷病者数	家族等により		家族等による	
		応急手当が 実施された 傷病者数	うち 1か月後 生存者数	応急手当が 実施されない 傷病者数	うち 1か月後 生存者数
平成6年	31,206 (100.0)	4,172 (13.4)	185 (4.4)	27,034 (86.6)	617 (2.3)
平成7年	72,016 (100.0)	9,389 (13.0)	437 (4.7)	62,627 (87.0)	1,531 (2.4)
平成8年	72,542 (100.0)	10,954 (15.1)	446 (4.1)	61,588 (84.9)	1,488 (2.4)
平成9年	76,272 (100.0)	12,901 (16.9)	605 (4.7)	63,371 (83.1)	1,541 (2.4)
平成10年	80,970 (100.0)	15,923 (19.7)	830 (5.2)	65,047 (80.3)	1,733 (2.7)
平成11年	83,353 (100.0)	19,212 (23.0)	861 (4.5)	64,141 (77.0)	1,807 (2.8)
平成12年	84,899 (100.0)	21,121 (24.9)	881 (4.2)	63,778 (75.1)	1,964 (3.1)
平成13年	88,058 (100.0)	23,398 (26.6)	879 (3.8)	64,660 (73.4)	2,003 (3.1)
平成14年	91,691 (100.0)	25,491 (27.8)	1,065 (4.2)	66,200 (72.2)	2,160 (3.3)
平成15年	94,845 (100.0)	29,255 (30.8)	1,267 (4.3)	65,590 (69.2)	2,245 (3.4)
平成16年	94,920 (100.0)	31,815 (33.5)	1,376 (4.3)	63,105 (66.5)	2,363 (3.7)
平成17年	102,704 (100.0)	34,523 (33.6)	1,611 (4.7)	68,181 (66.4)	2,875 (4.2)
合計	973,476 (100.0)	238,154 (24.5)	10,443 (4.4)	735,322 (75.5)	22,327 (3.0)

(注) 1 () 内は構成比(単位：%)を示す。

2 平成6年は7～12月まで、平成7年以降は1～12月までの数値である。

第49図 応急手当講習受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移



(注) 各年とも1月から12月までの数値である。

第3 救急医療体制等

1 救急医療機関

救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき、救急隊により搬送される傷病者に関する医療を担当する医療機関として都道府県知事の告示を受けた救急病院及び救急診療所(以下「救急医療機関」という。)の状況を示したのが第50表である。全国で4,774箇所の救急医療機関があり、人口10万人あたりの救急医療機関数の全国平均は3.7箇所となっている。

(別表12参照)

第50表 開設者別救急医療機関の状況

(平成18年4月1日現在)

開設者 区分	公設医療機関				私的 医療機関	合計
	国立	公立	公的等	小計		
救急病院	166	816	324	1,306	2,863	4,169
救急診療所					605	605
合計	166	816	324	1,306	3,468	4,774

2 メディカルコントロール体制の構築と救急救命処置範囲の拡大について

救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置等の質を向上させ、救急業務を円滑に実施するためには、消防機関と医療機関との連携が必要不可欠であり、それぞれの地域における救急に係る諸課題について関係機関が恒常的に協議する場として、消防機関と救急医療機関との連絡協議会(メディカルコントロール協議会)を設置するよう推進してきた。平成16年中に各都道府県単位及び各地域単位のメディカルコントロール協議会について、全て設置が完了し、救急業務の質的向上に積極的に取り組んでいるところである。

救命効果の向上を図るための、救急救命士の処置範囲の拡大については、メディカルコントロール体制の整備を前提とした上で、平成15年4月から医師の包括的指示下による除細動、平成16年7月からは医師の具体的指示下における気管挿管が可能となり、さらに平成18年4月からは医師の具体的指示下において薬剤(アドレナリン)の使用が認められている。

救急救命士制度導入の効果として、平成17年中に救急隊が搬送した心肺停止傷病者のうち、心肺停止の時点が目撃された傷病者について、救急救命士によって処置された場合と、一般隊員によって処置された場合の1ヵ月後の生存者数と割合を比較すると、救急救命士によって処置をされた傷病者の方が3.8ポイント(約1.9倍)、救命効果が向上している。

また、心原性による心肺停止傷病者に限ってみると、救急救命士によって

処置された場合と、一般隊員によって処置された場合の1ヵ月後の生存者数と割合を比較すると、第51表のとおり救急救命士によって処置された場合の方が、5.1ポイント(約2.3倍)その救命効果が向上している。
(第51表参照)

第51表 救急救命士の導入効果

	救急隊が搬送した心肺停止傷病者総数	心肺停止の時点が目撃された傷病者	救急救命士によって処置された傷病者				一般隊員によって処置された傷病者				1ヵ月後生存者合計		救急救命士の導入効果	
			傷病者数	うち1ヵ月後生存者		傷病者数	うち1ヵ月後生存者				A-B	倍率		
					(A)			(B)						
15年	94,845	41,255	34,816	2,304	(6.6)	6,439	253	(3.9)	2,557	(6.2)	2.7	1.7		
16年	94,920	41,198	36,325	2,564	(7.1)	4,873	181	(3.7)	2,745	(6.7)	3.4	1.9		
17年	102,704	40,307	36,636	2,902	(7.9)	3,671	149	(4.1)	3,051	(7.6)	3.8	1.9		
		[22,425]	[20,426]	[1,810]	[(8.9)]	[1,999]	[75]	[(3.8)]	[1,885]	[(8.4)]	[5.1]	[2.3]		
合計	292,469	122,760	107,777	7,770	(7.2)	14,983	583	(3.9)	8,353	(6.8)	3.3	1.9		

※ []内は各々の項目のうち、心原性による心肺停止傷病者数である。

別表 1 救急業務実施市町村数

(平成18年4月1日現在)

	市 町 村 数				救 急 業 務 実 施 市 町 村 数												未 実 施			実 施 率 (B)/(A) (%)				
	市	町	村	計 (A)	単 独 実 施				組 合 実 施				委 託 実 施				計				(役場救急等含む)			
					市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村			計(B)		
北海道	35	130	15	180	20	6	0	26	15	123	15	153	0	1	0	1	35	130	15	180	0	0	0	100.0
青 森	10	22	8	40	3	1	0	4	7	21	8	36	0	0	0	0	10	22	8	40	0	0	0	100.0
岩 手	13	16	6	35	4	0	0	4	9	14	6	29	0	2	0	2	13	16	6	35	0	0	0	100.0
宮 城	13	22	1	36	5	0	0	5	8	22	1	31	0	0	0	0	13	22	1	36	0	0	0	100.0
秋 田	13	9	3	25	6	1	0	7	7	8	2	17	0	0	1	1	13	9	3	25	0	0	0	100.0
山 形	13	19	3	35	8	2	0	10	5	14	3	22	0	3	0	3	13	19	3	35	0	0	0	100.0
福 島	12	33	16	61	2	0	0	2	10	33	16	59	0	0	0	0	12	33	16	61	0	0	0	100.0
茨 城	32	10	2	44	14	4	1	19	18	5	1	24	0	1	0	1	32	10	2	44	0	0	0	100.0
栃 木	14	19	0	33	5	0	0	5	9	16	0	25	0	3	0	3	14	19	0	33	0	0	0	100.0
群 馬	12	17	10	39	4	0	0	4	7	15	9	31	1	2	1	4	12	17	10	39	0	0	0	100.0
埼 玉	40	30	1	71	19	3	0	22	21	26	1	48	0	1	0	1	40	30	1	71	0	0	0	100.0
千 葉	36	17	3	56	22	1	0	23	14	15	3	32	0	1	0	1	36	17	3	56	0	0	0	100.0
東 京	27	5	8	40	3	2	1	6	0	0	0	0	24	3	1	28	27	5	2	34	0	6	6	85.0
神奈川	19	15	1	35	18	7	0	25	1	5	0	6	0	3	1	4	19	15	1	35	0	0	0	100.0
新 潟	20	9	6	35	11	1	0	12	9	6	5	20	0	2	1	3	20	9	6	35	0	0	0	100.0
富 山	10	4	1	15	8	4	0	12	2	0	0	2	0	0	1	1	10	4	1	15	0	0	0	100.0
石 川	10	9	0	19	4	2	0	6	6	7	0	13	0	0	0	0	10	9	0	19	0	0	0	100.0
福 井	9	8	0	17	3	1	0	4	6	7	0	13	0	0	0	0	9	8	0	17	0	0	0	100.0
山 梨	13	9	7	29	4	0	0	4	9	9	4	22	0	0	3	3	13	9	7	29	0	0	0	100.0
長 野	19	25	37	81	2	0	0	2	17	21	33	71	0	4	4	8	19	25	37	81	0	0	0	100.0
岐 阜	21	19	2	42	14	1	0	15	6	18	1	25	1	0	1	2	21	19	2	42	0	0	0	100.0
静 岡	23	19	0	42	13	3	0	16	10	14	0	24	0	2	0	2	23	19	0	42	0	0	0	100.0
愛 知	35	26	2	63	25	3	0	28	10	18	1	29	0	5	1	6	35	26	2	63	0	0	0	100.0
三 重	14	15	0	29	9	1	0	10	4	6	0	10	1	8	0	9	14	15	0	29	0	0	0	100.0
滋 賀	13	13	0	26	3	0	0	3	10	10	0	20	0	3	0	3	13	13	0	26	0	0	0	100.0
京 都	14	13	1	28	9	2	0	11	5	9	1	15	0	2	0	2	14	13	1	28	0	0	0	100.0
大 阪	33	9	1	43	23	5	0	28	10	1	0	11	0	2	1	3	33	9	1	42	1	0	1	97.7
兵 庫	29	12	0	41	25	2	0	27	4	6	0	10	0	4	0	4	29	12	0	41	0	0	0	100.0
奈 良	12	15	12	39	6	0	0	6	6	15	8	29	0	0	2	2	12	15	10	37	0	2	2	94.9
和歌山	9	20	1	30	7	6	0	13	2	10	0	12	0	3	0	3	9	19	0	28	1	1	2	93.3
鳥 取	4	14	1	19	0	0	0	0	4	14	1	19	0	0	0	0	4	14	1	19	0	0	0	100.0
島 根	8	12	1	21	5	0	0	5	3	10	1	14	0	2	0	2	8	12	1	21	0	0	0	100.0
岡 山	15	12	2	29	9	0	0	9	6	9	0	15	0	2	2	4	15	11	2	28	1	0	1	96.6
広 島	14	9	0	23	9	2	0	11	5	6	0	11	0	1	0	1	14	9	0	23	0	0	0	100.0
山 口	13	9	0	22	9	0	0	9	4	7	0	11	0	2	0	2	13	9	0	22	0	0	0	100.0
徳 島	8	15	1	24	5	0	0	5	3	13	0	16	0	0	0	0	8	13	0	21	2	1	3	87.5
香 川	8	9	0	17	4	1	0	5	4	4	0	8	0	3	0	3	8	9	0	16	1	0	1	94.1
愛 媛	11	9	0	20	7	3	0	10	4	6	0	10	0	0	0	0	11	9	0	20	0	0	0	100.0
高 知	11	18	6	35	8	0	0	8	3	17	5	25	0	1	1	2	11	18	6	35	0	0	0	100.0
福 岡	27	38	4	69	10	1	0	11	17	37	4	58	0	0	0	0	27	38	4	69	0	0	0	100.0
佐 賀	10	13	0	23	2	1	0	3	8	11	0	19	0	1	0	1	10	13	0	23	0	0	0	100.0
長 崎	13	10	0	23	6	1	0	7	6	2	0	8	1	7	0	8	13	10	0	23	0	0	0	100.0
熊 本	14	26	8	48	1	0	0	1	13	26	8	47	0	0	0	0	14	26	8	48	0	0	0	100.0
大 分	14	3	1	18	12	0	0	12	2	3	0	5	0	0	1	1	14	3	1	18	0	0	0	100.0
宮 崎	9	19	3	31	7	0	0	7	2	7	0	9	0	8	0	8	9	15	0	24	4	3	7	77.4
鹿 児 島	17	28	4	49	8	1	0	9	9	27	2	38	0	0	0	0	17	28	2	47	0	2	2	95.9
沖 縄	11	11	19	41	10	1	0	11	1	8	9	18	0	0	0	0	11	9	9	29	2	10	12	70.7
計	780	844	197	1,821	411	69	2	482	341	681	148	1,170	28	82	22	132	780	832	172	1,784	12	25	37	98.0

別表2 救急業務実施市町村人口

(平成18年4月1日現在)

	市町村数	17年国調		実施市町村合計		単独実施市町村		組合実施市町村		委託実施市町村		実施率 (B)/(A) (%)
		人	口(A)	市町村数	人	口(B)	市町村数	人口	市町村数	人口	市町村数	
北海道	180	5,627,424		180	5,627,424	26	3,904,083	153	1,712,943	1	10398	100.0
青森	40	1,436,628		40	1,436,628	4	134,075	36	1,302,553	0	0	100.0
岩手	35	1,385,037		35	1,385,037	4	286,953	29	1,079,361	2	18723	100.0
宮城	36	2,359,991		36	2,359,991	5	1,307,059	31	1,052,932	0	0	100.0
秋田	25	1,145,471		25	1,145,471	7	692,588	17	449,776	1	3107	100.0
山形	35	1,216,181		35	1,216,181	10	623,773	22	555,646	3	36,762	100.0
福島	61	2,091,223		61	2,091,223	2	645,270	59	1,445,953	0	0	100.0
茨城	44	2,975,023		44	2,975,023	19	1,704,247	24	1,247,795	1	22,981	100.0
栃木	33	2,016,452		33	2,016,452	5	975,879	25	969,943	3	70,630	100.0
群馬	39	2,024,044		39	2,024,044	4	862,430	31	1,007,561	4	154053	100.0
埼玉	71	7,053,689		71	7,053,689	22	4,299,509	48	2,717,121	1	37,059	100.0
千葉	56	6,056,159		56	6,056,159	23	4,876,811	32	1,172,643	1	6705	100.0
東京	40	12,570,994		34	12,562,224	6	8,754,204	0	0	28	3,808,020	99.9
神奈川	35	8,790,900		35	8,790,900	25	8,632,794	6	112,000	4	46,106	100.0
新潟	35	2,431,396		35	2,431,396	12	1,681,897	20	730,642	3	18,857	100.0
富山	15	1,111,602		15	1,111,602	12	1,001,363	2	107,566	1	2,673	100.0
石川	19	1,173,994		19	1,173,994	6	736,116	13	437,878	0	0	100.0
福井	17	821,589		17	821,589	4	354,718	13	466,871	0	0	100.0
山梨	29	884,531		29	884,531	4	166,953	22	713,729	3	3,849	100.0
長野	81	2,199,083		81	2,199,083	2	432,164	71	1,700,310	8	66,609	100.0
岐阜	42	2,107,293		42	2,107,293	15	1,292,964	25	764,960	2	49,369	100.0
静岡	42	3,792,457		42	3,792,457	16	2,899,896	24	856,869	2	35,692	100.0
愛知	63	7,249,377		63	7,249,377	28	5,823,186	29	1,369,990	6	56,201	100.0
三重	29	1,873,072		29	1,873,072	10	1,283,848	10	443,328	9	145,896	100.0
滋賀	26	1,380,343		26	1,380,343	3	487,436	20	869,242	3	23,665	100.0
京都	28	2,647,523		28	2,647,523	11	2,209,202	15	419,310	2	19,011	100.0
大阪	43	8,817,010		42	8,804,119	28	6,620,995	11	2,154,865	3	28,259	99.9
兵庫	41	5,590,381		41	5,590,381	27	5,168,309	10	306,424	4	115,648	100.0
奈良	39	1,421,367		37	1,416,234	6	708,993	29	705,228	2	2,013	99.6
和歌山	30	1,036,061		28	1,031,984	13	769,516	12	238,977	3	23,491	99.6
鳥取	19	606,947		19	606,947	0	0	19	606,947	0	0	100.0
島根	21	742,135		21	742,135	5	490,403	14	210,096	2	41,636	100.0
岡山	29	1,957,264		28	1,950,740	9	1,475,968	15	446,108	4	28,664	99.7
広島	23	2,876,762		23	2,876,762	11	2,124,888	11	733,014	1	18,860	100.0
山口	22	1,492,575		22	1,492,575	9	1,149,407	11	331,448	2	11,720	100.0
徳島	24	809,974		21	798,915	5	485,737	16	313,178	0	0	98.6
香川	17	1,012,261		16	1,008,724	5	644,442	8	292,399	3	71,883	99.7
愛媛	20	1,475,787		20	1,475,787	10	1,143,028	10	332,759	0	0	100.0
高知	35	796,211		35	796,211	8	533,093	25	255,529	2	7,589	100.0
福岡	69	5,049,126		69	5,049,126	11	3,201,715	58	1,847,411	0	0	100.0
佐賀	23	866,835		23	866,835	3	211,630	19	648,470	1	6,735	100.0
長崎	23	1,478,630		23	1,478,630	7	891,538	8	424,491	8	162,601	100.0
熊本	48	1,848,313		48	1,848,313	1	669,541	47	1,178,772	0	0	100.0
大分	18	1,209,587		18	1,209,587	12	1,042,373	5	164,746	1	2468	100.0
宮崎	31	1,152,993		24	1,114,599	7	832,518	9	159,314	8	122,767	96.7
鹿児島	49	1,753,144		47	1,752,009	9	1,059,478	38	692,531	0	0	99.9
沖縄	41	1,360,830		29	1,339,829	11	1,023,145	18	316,684	0	0	98.5
合計	1,821	127,775,669		1,784	127,663,148	482	86,316,135	1,170	36,066,313	132	5,280,700	99.9

別表3の1 都道府県別救急体制

(平成18年4月1日現在)

区分	救急自動車数					救急隊数	救急隊員数					
	合計 (a)	高規格の 救急自動 車数(b)	高規格の 救急自動 車以外	比率 (b)/(a)	(a)の うち 非常用		合計	うち 女性	専任	うち 女性	兼任	うち 女性
北海道	359	218	141	60.7%	52	306	4,444	19	765	12	3,679	7
青森	108	57	51	52.8%	18	87	1,189	2	357	2	832	0
岩手	95	76	19	80.0%	12	82	1,304	2	222	0	1,082	2
宮城	101	78	23	77.2%	15	85	993	7	311	3	682	4
秋田	83	40	43	48.2%	8	73	881	0	174	0	707	0
山形	68	36	32	52.9%	7	58	822	0	93	0	729	0
福島	127	48	79	37.8%	12	115	1,489	5	139	2	1,350	3
茨城	160	116	44	72.5%	17	142	2,077	11	498	5	1,579	6
栃木	93	71	22	76.3%	10	80	1,030	6	364	2	666	4
群馬	105	80	25	76.2%	10	93	950	9	196	9	754	0
埼玉	245	198	47	80.8%	32	209	2,210	54	1,273	48	937	6
千葉	244	167	77	68.4%	38	198	2,036	34	1,129	33	907	1
東京	313	309	4	98.7%	83	230	2,087	81	2,068	81	19	0
神奈川	265	257	8	97.0%	57	198	1,757	60	1,564	59	193	1
新潟	150	72	78	48.0%	21	129	1,602	8	326	2	1,276	6
富山	63	56	7	88.9%	3	52	587	1	87	0	500	1
石川	55	49	6	89.1%	7	47	665	3	154	1	511	2
福井	54	30	24	55.6%	5	48	505	8	93	5	412	3
山梨	61	33	28	54.1%	7	53	605	0	142	0	463	0
長野	146	91	55	62.3%	27	116	1,751	12	160	4	1,591	8
岐阜	140	92	48	65.7%	18	120	1,733	15	120	4	1,613	11
静岡	158	119	39	75.3%	24	131	1,316	21	460	13	856	8
愛知	238	225	13	94.5%	23	213	2,953	31	964	11	1,989	20
三重	114	73	41	64.0%	10	100	1,648	7	92	1	1,556	6
滋賀	66	52	14	78.8%	6	59	650	2	167	2	483	0
京都	102	85	17	83.3%	10	80	1,034	16	376	14	658	2
大阪	265	233	32	87.9%	63	193	2,253	21	1,343	21	910	0
兵庫	195	183	12	93.8%	22	171	1,973	24	817	24	1,156	0
奈良	74	46	28	62.2%	10	62	976	4	154	2	822	2
和歌山	75	60	15	80.0%	11	61	811	9	100	4	711	5
鳥取	33	22	11	66.7%	2	30	520	0	56	0	464	0
島根	77	37	40	48.1%	9	65	726	1	73	0	653	1
岡山	107	64	43	59.8%	8	94	1,650	7	165	5	1,485	2
広島	156	112	44	71.8%	23	126	1,132	10	538	8	594	2
山口	84	64	20	76.2%	11	68	1,042	6	172	1	870	5
徳島	47	28	19	59.6%	5	41	523	2	96	2	427	0
香川	52	44	8	84.6%	8	42	427	0	233	0	194	0
愛媛	88	49	39	55.7%	12	74	763	0	203	0	560	0
高知	61	34	27	55.7%	13	46	724	3	103	3	621	0
福岡	171	140	31	81.9%	15	144	1,542	31	719	29	823	2
佐賀	51	39	12	76.5%	7	44	559	1	111	0	448	1
長崎	85	43	42	50.6%	14	71	698	1	132	1	566	0
熊本	111	52	59	46.8%	14	90	855	4	288	4	567	0
大分	65	37	28	56.9%	4	59	646	1	210	1	436	0
宮崎	46	42	4	91.3%	8	34	447	1	137	1	310	0
鹿児島	134	42	92	31.3%	21	104	1,016	2	249	2	767	0
沖縄	75	45	30	60.0%	15	56	909	4	85	2	824	2
合計	5,765	4,144	1,621	71.9%	827	4,779	58,510	546	18,278	423	40,232	123

別表3の2 資格別救急隊員数調

(平成18年4月1日現在)

都道府県	専任 合計	旧救急 Ⅰ課程 修了者	旧救急 Ⅱ課程 修了者	救急科【旧救急 標準課程 修了者含む】	救急 救命士 資格者	兼任 合計	旧救急 Ⅰ課程 修了者	旧救急 Ⅱ課程 修了者	救急科【旧救急 標準課程 修了者含む】	救急 救命士 資格者
北海道	765	1	170	187	407	3,679	255	1,479	1,111	834
青森	357	3	98	104	152	832	42	271	447	72
岩手	222	0	52	96	74	1,082	26	395	484	177
宮城	311	0	14	88	209	682	8	172	422	80
秋田	174	0	18	84	72	707	33	195	360	119
山形	93	0	4	27	62	729	71	310	241	107
福島	139	7	11	18	103	1,350	214	676	325	135
茨城	498	0	105	160	233	1,579	27	689	735	128
栃木	364	0	111	98	155	666	49	326	191	100
群馬	196	3	40	51	102	754	73	284	268	129
埼玉	1,273	0	181	514	578	937	118	257	401	161
千葉	1,129	6	236	420	467	907	77	263	433	134
東京	2,068	2	854	65	1,147	19	0	8	6	5
神奈川	1,564	33	285	319	927	193	15	84	47	47
新潟	326	6	77	100	143	1,276	134	516	419	207
富山	87	10	7	14	56	500	10	223	127	140
石川	154	0	7	27	120	511	30	192	219	70
福井	93	0	17	26	50	412	32	108	176	96
山梨	142	12	19	27	84	463	27	207	166	63
長野	160	1	64	37	58	1,591	36	844	401	310
岐阜	120	0	18	20	82	1,613	131	846	410	226
静岡	460	4	67	153	236	856	70	229	413	144
愛知	964	3	194	176	591	1,989	123	980	589	297
三重	92	0	1	5	86	1,556	197	856	349	154
滋賀	167	1	15	19	132	483	41	137	224	81
京都	376	0	50	103	223	658	54	230	235	139
大阪	1,343	35	80	397	831	910	96	228	381	205
兵庫	817	8	86	143	580	1,156	77	529	253	297
奈良	154	2	58	15	79	822	36	460	196	130
和歌山	100	0	16	10	74	711	57	274	185	195
鳥取	56	0	4	8	44	464	29	276	100	59
島根	73	1	10	18	44	653	5	384	155	109
岡山	165	0	26	44	95	1,485	115	825	376	169
広島	538	0	62	163	313	594	9	200	229	156
山口	172	1	22	29	120	870	108	351	293	118
徳島	96	3	8	38	47	427	17	193	129	88
香川	233	2	47	49	135	194	33	66	65	30
愛媛	203	1	43	48	111	560	38	259	175	88
高知	103	0	32	8	63	621	37	352	114	118
福岡	719	35	174	143	367	823	137	265	298	123
佐賀	111	1	15	11	84	448	63	178	144	63
長崎	132	0	31	32	69	566	46	304	100	116
熊本	288	4	51	99	134	567	84	109	277	97
大分	210	10	51	29	120	436	37	224	120	55
宮崎	137	1	22	37	77	310	0	171	71	68
鹿児島	249	6	30	51	162	767	59	314	291	103
沖縄	85	0	13	22	50	824	11	277	340	196
合計	18,278	202	3,596	4,332	10,148	40,232	2,987	17,016	13,491	6,738

別表4 救急自動車による都道府県別

区分 都道府県	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病
北海道	1,172	15	190	17,533	2,237	1,411	27,226	1,253	4,231	129,769
青森	299	6	79	4,094	354	258	4,699	221	602	25,617
岩手	128	4	35	4,247	413	413	4,995	178	697	26,420
宮城	494	18	64	9,031	572	525	9,096	548	1,299	48,102
秋田	186	9	36	3,252	349	233	4,530	118	537	23,580
山形	172	4	43	3,836	348	254	4,981	134	538	24,246
福島	273	6	40	8,219	704	674	8,678	359	954	44,648
茨城	622	2	103	16,260	1,207	876	11,606	844	1,392	60,604
栃木	400	4	33	10,444	674	382	7,059	421	1,070	39,187
群馬	318	4	31	10,185	866	615	8,992	448	865	45,240
埼玉	2,004	19	102	39,231	3,207	2,370	32,727	3,145	4,241	161,523
千葉	1,409	32	168	32,141	2,368	1,544	32,455	2,683	3,305	154,805
東京	3,974	11	595	87,787	5,260	5,617	105,745	9,358	6,301	436,352
神奈川	2,089	23	220	46,043	3,375	2,794	54,671	4,272	5,069	246,337
新潟	279	20	127	9,534	1,037	575	11,181	444	1,143	49,283
富山	160	8	35	4,042	404	247	4,525	173	530	19,235
石川	143	4	53	4,501	415	252	4,697	194	475	19,730
福井	99	4	44	3,325	287	209	3,229	110	281	13,071
山梨	197	4	14	4,820	273	360	4,452	198	510	19,136
長野	324	7	45	8,442	844	661	11,409	346	943	46,703
岐阜	166	2	89	11,376	1,006	512	9,399	382	909	43,291
静岡	569	3	138	17,369	1,672	973	16,953	784	1,612	81,019
愛知	1,328	2	122	37,245	3,111	1,718	33,258	2,359	3,435	176,643
三重	318	0	70	9,519	890	406	8,632	396	785	42,987
滋賀	239	0	30	7,888	687	475	6,469	287	564	30,243
京都	540	3	75	18,151	862	713	14,910	1,097	1,443	72,231
大阪	2,995	7	127	60,272	4,168	2,420	65,169	7,248	6,471	314,426
兵庫	949	5	133	27,152	1,989	1,357	31,254	2,131	3,269	133,656
奈良	235	1	19	7,627	613	364	7,993	335	716	32,765
和歌山	74	9	54	6,347	418	194	5,902	312	537	26,597
鳥取	177	1	46	2,445	198	170	2,705	88	287	12,474
島根	42	1	50	2,731	251	266	3,494	77	282	15,214
岡山	142	7	63	10,877	731	430	9,240	414	860	40,136
広島	348	13	123	15,392	1,063	755	14,992	740	1,315	62,497
山口	277	15	58	6,974	601	435	8,557	324	743	36,946
徳島	44	2	21	4,263	293	192	3,495	151	295	15,032
香川	254	6	35	6,428	455	306	5,268	259	397	22,395
愛媛	225	4	57	7,755	616	333	7,273	363	783	32,764
高知	96	4	43	4,048	382	225	5,332	270	465	20,467
福岡	862	135	193	24,199	1,656	1,405	25,491	1,755	3,281	123,228
佐賀	100	4	25	3,993	263	220	3,511	147	379	15,241
長崎	73	4	81	4,618	299	338	6,532	254	698	29,645
熊本	385	5	74	9,302	563	648	8,660	425	1,043	40,842
大分	137	11	36	4,677	339	293	5,470	213	455	22,730
宮崎	231	19	53	4,380	288	301	3,943	227	561	19,733
鹿児島	272	9	89	7,067	511	504	7,923	391	888	37,219
沖縄	195	9	128	5,559	329	380	6,879	591	786	33,037
合計	26,015	485	4,089	654,621	49,448	36,803	685,657	47,467	68,242	3,167,046
平成16年中	26,308	2,107	4,075	667,928	49,534	35,966	648,526	51,336	64,785	2,953,471
増減数	▲ 293	▲ 1,622	14	▲ 13,307	▲ 86	637	37,131	▲ 3,869	3,457	213,575
増減率	▲ 1.1	▲ 77.0	0.3	▲ 2.0	▲ 0.2	1.8	5.7	▲ 7.5	5.3	7.2

事故種別救急出場件数

(平成17年中)

転院搬送	医師搬送	資器材等 輸送	その他	合計	平成16年中	増減数	対前年 増減率 (%)	人口 (平成17年 国勢調査値)	人口1万人 あたりの 救急出場件数	区分
										都道府県
28,946	634	27	3,979	218,623	215,215	3,408	1.6	5,627,424	388.5	北海道
5,762	26	15	285	42,317	40,502	1,815	4.5	1,436,628	294.6	青森
5,364	5	11	217	43,127	40,701	2,426	6.0	1,385,037	311.4	岩手
12,732	10	16	1,399	83,906	79,353	4,553	5.7	2,359,991	355.5	宮城
3,074	4	0	391	36,299	34,135	2,164	6.3	1,145,471	316.9	秋田
4,117	5	3	276	38,957	36,812	2,145	5.8	1,216,181	320.3	山形
6,761	135	89	518	72,058	69,009	3,049	4.4	2,091,223	344.6	福島
9,030	55	10	1,033	103,644	96,391	7,253	7.5	2,975,023	348.4	茨城
7,840	13	5	471	68,003	64,293	3,710	5.8	2,016,452	337.2	栃木
7,046	54	1	635	75,300	70,939	4,361	6.1	2,024,044	372.0	群馬
19,970	74	79	3,873	272,565	256,491	16,074	6.3	7,053,689	386.4	埼玉
23,325	71	37	5,495	259,838	245,733	14,105	5.7	6,056,159	429.0	千葉
36,950	241	491	9,930	708,612	686,521	22,091	3.2	12,562,224	564.1	東京
26,902	77	138	4,831	396,841	379,819	17,022	4.5	8,790,900	451.4	神奈川
9,011	6	9	1,045	83,694	79,701	3,993	5.0	2,431,396	344.2	新潟
3,108	17	39	311	32,834	30,456	2,378	7.8	1,111,602	295.4	富山
2,867	1	0	343	33,675	32,544	1,131	3.5	1,173,994	286.8	石川
2,656	9	10	144	23,478	22,397	1,081	4.8	821,589	285.8	福井
2,973	7	51	313	33,308	31,670	1,638	5.2	884,531	376.6	山梨
8,167	106	10	461	78,468	75,373	3,095	4.1	2,199,083	356.8	長野
6,035	32	24	449	73,672	68,617	5,055	7.4	2,107,293	349.6	岐阜
14,312	95	12	1,307	136,818	128,638	8,180	6.4	3,792,457	360.8	静岡
21,632	200	561	2,378	283,992	264,495	19,497	7.4	7,249,377	391.7	愛知
5,730	9	8	319	70,069	65,241	4,828	7.4	1,873,072	374.1	三重
3,241	2	2	298	50,425	47,231	3,194	6.8	1,380,343	365.3	滋賀
5,791	13	0	1,370	117,199	110,140	7,059	6.4	2,647,523	442.7	京都
27,530	7	3	3,433	494,276	471,716	22,560	4.8	8,804,119	561.4	大阪
19,135	135	10	3,698	224,873	214,774	10,099	4.7	5,590,381	402.2	兵庫
5,688	3	1	189	56,549	54,986	1,563	2.8	1,416,234	399.3	奈良
4,109	6	13	275	44,847	42,591	2,256	5.3	1,031,984	434.6	和歌山
2,250	56	7	70	20,974	20,283	691	3.4	606,947	345.6	鳥取
2,851	44	1	124	25,428	24,688	740	3.0	742,135	342.6	島根
8,654	50	14	237	71,855	66,328	5,527	8.3	1,950,740	368.3	岡山
14,790	115	18	1,142	113,303	109,975	3,328	3.0	2,876,762	393.9	広島
7,820	113	11	627	63,501	60,585	2,916	4.8	1,492,575	425.4	山口
3,551	10	4	218	27,571	26,404	1,167	4.4	798,915	345.1	徳島
5,292	50	39	320	41,504	39,686	1,818	4.6	1,008,724	411.5	香川
6,695	19	2	302	57,191	55,009	2,182	4.0	1,475,787	387.5	愛媛
4,298	8	0	166	35,804	34,194	1,610	4.7	796,211	449.7	高知
22,509	24	2	3,865	208,605	198,612	9,993	5.0	5,049,126	413.2	福岡
5,881	55	3	303	30,125	28,615	1,510	5.3	866,835	347.5	佐賀
8,442	4	71	986	52,045	50,035	2,010	4.0	1,478,630	352.0	長崎
8,688	18	5	774	71,432	67,605	3,827	5.7	1,848,313	386.5	熊本
8,683	26	30	369	43,469	40,419	3,050	7.5	1,209,587	359.4	大分
5,995	10	6	232	35,979	34,411	1,568	4.6	1,114,599	322.8	宮崎
10,971	11	8	1,177	67,040	64,959	2,081	3.2	1,752,009	382.6	鹿児島
5,120	7	1	822	53,843	50,816	3,027	6.0	1,339,829	401.9	沖縄
472,294	2,672	1,897	61,400	5,277,936	5,029,108	248,828	4.9	127,663,148	413.4	合計
458,225	2,706	1,792	62,349	5,029,108						
14,069	▲ 34	105	▲ 949	248,828						
3.1	▲ 1.3	5.9	▲ 1.5	4.9						

別表5 救急自動車による都道府県別

区分	火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害
北海道	350	15	108	19,890	2,176	1,434	25,816	1,092
青 森	93	2	50	4,591	353	258	4,467	198
岩 手	57	4	21	4,882	412	414	4,786	150
宮 城	134	26	34	9,646	561	534	8,420	475
秋 田	40	7	23	3,658	336	237	4,214	111
山 形	63	4	24	4,431	341	256	4,770	117
福 島	91	2	22	9,318	683	696	8,258	319
茨 城	223	1	55	18,487	1,178	903	11,150	755
栃 木	117	1	23	12,070	674	396	6,720	347
群 馬	131	3	9	11,529	843	625	8,609	410
埼 玉	473	17	31	41,549	3,156	2,427	30,865	2,828
千 葉	415	23	92	34,699	2,309	1,567	30,477	2,439
東 京	1,182	8	391	89,608	5,197	5,673	97,795	8,448
神奈川	476	21	118	47,524	3,348	2,815	51,262	3,856
新 潟	121	16	67	10,693	1,011	589	10,526	410
富 山	68	6	24	4,726	398	263	4,361	164
石 川	44	5	47	4,931	410	257	4,541	175
福 井	29	3	30	4,179	268	214	3,125	95
山 梨	74	2	9	5,510	265	370	4,258	180
長 野	143	6	21	9,901	826	677	11,037	332
岐 阜	91	1	39	13,319	982	524	9,022	353
静 岡	201	1	87	19,537	1,650	1,002	16,231	713
愛 知	441	2	58	40,385	3,062	1,724	31,246	2,170
三 重	111	0	44	11,116	868	427	8,207	364
滋 賀	60	0	27	9,120	695	478	6,212	267
京 都	169	2	35	19,161	857	731	14,144	1,014
大 阪	678	7	63	62,010	4,117	2,462	58,542	6,612
兵 庫	334	5	83	28,272	1,925	1,362	28,873	1,918
奈 良	63	0	11	8,256	596	371	7,573	300
和歌山	49	8	37	6,872	418	202	5,642	286
鳥 取	31	0	25	2,803	191	170	2,603	77
島 根	33	1	31	3,035	248	268	3,383	75
岡 山	130	7	45	11,901	712	457	8,849	387
広 島	155	12	65	16,165	1,038	771	14,148	660
山 口	84	13	44	7,404	584	455	8,150	332
徳 島	40	2	12	4,712	292	199	3,367	135
香 川	59	2	28	6,914	450	313	5,056	248
愛 媛	76	3	35	8,295	604	342	6,970	360
高 知	44	3	25	4,249	363	226	5,055	255
福 岡	269	160	102	24,627	1,617	1,400	23,766	1,505
佐 賀	38	3	18	4,387	255	223	3,341	133
長 崎	71	3	61	4,884	295	341	6,204	220
熊 本	83	5	36	9,617	538	654	8,077	378
大 分	49	6	24	5,178	332	297	5,226	200
宮 崎	52	16	29	4,602	280	305	3,620	193
鹿 児 島	91	9	57	7,545	501	506	7,458	336
沖 縄	53	13	89	5,724	321	381	6,454	528
合 計	7,879	456	2,409	701,912	48,536	37,196	642,876	42,920
平成16年中	7,696	1,971	2,318	724,832	48,651	36,604	609,705	46,942
増減数	183	▲ 1,515	91	▲ 22,920	▲ 115	592	33,171	▲ 4,022
増減率	2.4	▲ 76.9	3.9	▲ 3.2	▲ 0.2	1.6	5.4	▲ 8.6

事故種別救急搬送人員

(平成17年中)

自損行為	急病	その他	合計	平成 16年中	増減数	対前年 増減率 (%)	区分
							都道府県
3,094	122,119	29,572	205,666	203,909	1,757	0.9	北海道
404	23,864	5,756	40,036	38,323	1,713	4.5	青森
481	24,861	5,370	41,438	39,288	2,150	5.5	岩手
1,001	44,778	12,797	78,406	74,690	3,716	5.0	宮城
346	21,830	3,090	33,892	31,955	1,937	6.1	秋田
361	22,872	4,149	37,388	35,448	1,940	5.5	山形
640	42,215	6,811	69,055	66,345	2,710	4.1	福島
1,040	56,625	9,113	99,530	93,305	6,225	6.7	茨城
760	36,221	7,866	65,195	62,277	2,918	4.7	栃木
637	42,450	7,109	72,355	68,418	3,937	5.8	群馬
3,036	149,920	20,125	254,427	241,794	12,633	5.2	埼玉
2,365	143,961	23,979	242,326	229,843	12,483	5.4	千葉
5,040	401,965	36,613	651,920	634,093	17,827	2.8	東京
4,113	228,419	27,251	369,203	354,936	14,267	4.0	神奈川
832	46,227	9,119	79,611	76,111	3,500	4.6	新潟
379	18,306	3,150	31,845	29,677	2,168	7.3	富山
343	18,625	2,903	32,281	31,184	1,097	3.5	石川
197	12,402	2,676	23,218	21,981	1,237	5.6	福井
394	17,872	3,004	31,938	30,714	1,224	4.0	山梨
683	44,356	8,188	76,170	73,706	2,464	3.3	長野
627	40,796	6,124	71,878	67,631	4,247	6.3	岐阜
1,208	76,540	14,516	131,686	124,376	7,310	5.9	静岡
2,712	163,063	21,832	266,695	249,833	16,862	6.7	愛知
556	40,568	5,770	68,031	63,744	4,287	6.7	三重
420	28,404	3,282	48,965	46,396	2,569	5.5	滋賀
1,093	67,271	5,875	110,352	103,962	6,390	6.1	京都
4,885	286,698	27,719	453,793	435,046	18,747	4.3	大阪
2,437	123,636	19,263	208,108	199,883	8,225	4.1	兵庫
536	30,422	5,701	53,829	52,678	1,151	2.2	奈良
421	25,068	4,147	43,150	40,979	2,171	5.3	和歌山
198	11,723	2,254	20,075	19,408	667	3.4	鳥取
193	14,513	2,862	24,642	23,833	809	3.4	島根
646	37,916	8,635	69,685	64,447	5,238	8.1	岡山
969	58,029	14,595	106,607	103,965	2,642	2.5	広島
528	34,865	7,852	60,311	57,555	2,756	4.8	山口
226	14,226	3,583	26,794	25,863	931	3.6	徳島
308	21,148	5,315	39,841	38,038	1,803	4.7	香川
590	30,700	6,771	54,746	52,656	2,090	4.0	愛媛
334	19,260	4,350	34,164	32,754	1,410	4.3	高知
2,533	113,964	23,017	192,960	183,643	9,317	5.1	福岡
286	14,334	5,901	28,919	27,713	1,206	4.4	佐賀
465	27,838	8,870	49,252	47,498	1,754	3.7	長崎
714	37,724	8,696	66,522	63,326	3,196	5.0	熊本
313	21,303	8,684	41,612	38,823	2,789	7.2	大分
424	18,087	6,079	33,687	32,358	1,329	4.1	宮崎
637	34,619	11,292	63,051	61,321	1,730	2.8	鹿児島
600	31,228	5,330	50,721	47,743	2,978	6.2	沖縄
51,005	2,943,831	476,956	4,955,976	4,743,469	212,507	4.5	合計
48,166	2,753,170	463,414	4,743,469				
2,839	190,661	13,542	212,507				
5.9	6.9	2.9	4.5				

別表6 医療機関別

区分	救急病院等					その他の医療機関						
	国立	公立	公的	私的 病院	私的 診療所	合計 (A)	国立	公立	公的	私的 病院	私的 診療所	合計 (B)
北海道	8,854	49,370	28,503	88,475	1,825	177,027	632	4,014	491	13,317	9,702	28,156
青森	3,307	24,903	2,101	6,398	212	36,921	78	354	0	1,376	1,296	3,104
岩手	11	27,963	4,046	4,651	75	36,746	297	2,683	12	1,096	587	4,675
宮城	8,521	24,920	4,655	29,374	126	67,596	632	1,547	224	4,301	4,081	10,785
秋田	1,155	8,249	18,867	4,870	1	33,142	14	65	4	334	301	718
山形	2,011	27,422	1,813	5,138	1	36,385	77	80	0	449	360	966
福島	2,084	11,789	7,701	40,320	3	61,903	54	2,345	9	2,592	2,127	7,127
茨城	6,347	7,107	26,016	53,106	70	92,646	59	918	14	4,327	1,820	6,838
栃木	2,828	4,102	24,306	29,141	904	61,281	376	504	5	1,579	1,413	3,877
群馬	6,020	21,310	8,406	31,886	809	68,431	223	714	17	1,894	1,059	3,907
埼玉	5,834	29,775	23,311	174,026	3,354	236,300	441	3,936	122	8,885	4,711	18,095
千葉	12,132	43,559	15,746	129,756	1,217	202,410	1,384	6,394	351	23,769	7,771	39,669
東京	40,828	73,792	26,240	448,524	10,114	599,498	1,676	1,306	3,301	41,013	4,992	52,288
神奈川	10,300	57,859	42,620	172,057	5,227	288,063	2,127	10,428	991	42,585	24,755	80,886
新潟	5,376	24,294	20,102	24,907	15	74,694	806	1,071	118	1,375	1,484	4,854
富山	3,367	16,293	9,854	1,736	61	31,311	42	58	2	261	148	511
石川	2,815	15,317	2,440	10,244	457	31,273	208	30	9	419	316	982
福井	2,945	7,945	4,908	6,293	310	22,401	3	207	6	397	182	795
山梨	2,266	12,438	2,678	12,874	364	30,620	93	67	1	494	599	1,254
長野	4,430	22,216	27,160	18,418	206	72,430	455	885	104	783	1,381	3,608
岐阜	1,866	30,275	16,109	20,712	178	69,140	314	284	7	1,370	701	2,676
静岡	6,507	59,068	20,029	34,433	954	120,991	651	3,257	51	2,070	4,075	10,104
愛知	16,921	89,145	44,880	89,948	1,295	242,189	864	1,041	56	18,246	4,063	24,270
三重	3,238	28,168	18,819	14,252	308	64,785	340	85	65	1,492	1,230	3,212
滋賀	3,443	20,596	12,551	10,565	0	47,155	71	280	9	1,210	223	1,793
京都	6,638	17,635	15,287	66,929	0	106,489	102	110	148	3,033	458	3,851
大阪	7,674	55,636	26,917	316,778	2,324	409,329	1,715	9,006	852	25,164	5,895	42,632
兵庫	6,558	57,765	14,536	96,594	1,318	176,771	695	4,710	426	19,933	5,450	31,214
奈良	54	14,058	5,851	27,137	1	47,101	228	721	42	4,352	1,357	6,700
和歌山	4,309	16,090	8,378	10,936	1,029	40,742	24	257	13	699	1,397	2,390
鳥取	4,737	6,665	2,508	5,195	108	19,213	71	6	2	464	276	819
島根	3,978	10,826	6,753	2,169	0	23,726	77	10	54	487	87	715
岡山	5,578	9,489	7,640	40,458	1,259	64,424	44	425	198	2,641	1,671	4,979
広島	11,031	19,804	13,302	46,526	1,658	92,321	167	3,397	897	5,600	4,065	14,126
山口	10,532	13,608	18,408	13,010	361	55,919	256	188	21	1,621	2,281	4,367
徳島	1,202	8,341	9,250	5,658	256	24,707	117	25	84	1,280	572	2,078
香川	7,134	12,344	5,633	11,565	645	37,321	191	264	0	750	1,251	2,456
愛媛	1,622	15,422	8,086	22,996	80	48,206	735	2,298	123	1,785	1,557	6,498
高知	2,351	9,408	6,011	13,261	173	31,204	27	61	89	2,091	591	2,859
福岡	11,699	9,895	20,061	113,770	439	155,864	416	9,297	1,912	20,070	4,792	36,487
佐賀	5,088	5,216	3,156	10,570	270	24,300	68	328	41	2,224	1,930	4,591
長崎	5,078	12,311	6,980	17,884	0	42,253	242	811	294	2,470	2,791	6,608
熊本	10,722	15,428	16,213	13,610	278	56,251	1,222	700	713	5,036	2,373	10,044
大分	3,578	5,678	4,895	15,079	229	29,459	187	86	1,235	8,477	2,146	12,131
宮崎	1,908	7,896	511	16,008	61	26,384	10	49	47	3,082	4,062	7,250
鹿児島	1,553	9,740	1,748	32,463	1,023	46,527	909	973	101	9,024	5,193	16,200
沖縄	1,270	21,177	1,447	23,507	2	47,403	123	483	4	2,378	135	3,123
合計	277,700	1,092,307	617,432	2,384,213	39,600	4,411,252	19,543	76,758	13,265	298,295	129,407	537,268

搬送人員の状況

区分	合計					その他				救急病院等 に対する搬 送割合((A) /(C)×100)	救急医療 機関 (D)	左の1か所 あたりの 搬送人員 (A)/(D)	
	国立	公立	公的	私的 病院	私的 診療所	合計 (C)	接骨院	その他	その他 計				合計
北海道	9,486	53,384	28,994	101,792	11,527	205,183	4	479	483	205,666	86.3	3,562	50
青森	3,385	25,257	2,101	7,774	1,508	40,025	1	10	11	40,036	92.2	1,011	37
岩手	308	30,646	4,058	5,747	662	41,421	0	17	17	41,438	88.7	888	41
宮城	9,153	26,467	4,879	33,675	4,207	78,381	2	23	25	78,406	86.2	1,606	42
秋田	1,169	8,314	18,871	5,204	302	33,860	0	32	32	33,892	97.9	745	44
山形	2,088	27,502	1,813	5,587	361	37,351	0	37	37	37,388	97.4	890	41
福島	2,138	14,134	7,710	42,918	2,130	69,030	0	25	25	69,055	89.7	1,469	42
茨城	6,406	8,025	26,030	57,433	1,590	99,484	6	40	46	99,530	93.1	1,613	57
栃木	3,204	4,606	24,311	30,720	2,317	65,158	2	35	37	65,195	94.0	1,414	43
群馬	6,243	22,024	8,423	33,780	1,868	72,338	1	16	17	72,355	94.6	1,464	47
埼玉	6,275	33,711	23,433	182,911	8,065	254,395	18	14	32	254,427	92.9	3,885	61
千葉	13,516	49,953	16,097	153,525	8,988	242,079	9	238	247	242,326	83.6	3,517	58
東京	42,504	75,098	29,541	489,537	15,106	651,786	1	133	134	651,920	92.0	12,608	48
神奈川	12,427	68,287	43,611	214,642	29,982	368,949	22	232	254	369,203	78.1	5,993	48
新潟	6,182	25,365	20,220	26,282	1,499	79,548	1	62	63	79,611	93.9	1,644	45
富山	3,409	16,351	9,856	1,997	209	31,822	0	23	23	31,845	98.4	739	42
石川	3,023	15,347	2,449	10,663	773	32,255	0	26	26	32,281	97.0	829	38
福井	2,948	8,152	4,914	6,690	492	23,196	0	22	22	23,218	96.6	522	43
山梨	2,359	12,505	2,679	13,368	963	31,874	1	63	64	31,938	96.1	575	53
長野	4,885	23,101	27,264	19,201	1,587	76,038	2	130	132	76,170	95.3	1,564	46
岐阜	2,180	30,559	16,116	22,082	879	71,816	2	60	62	71,878	96.3	1,372	50
静岡	7,158	62,329	20,080	36,503	5,029	131,095	3	588	591	131,686	92.3	2,500	48
愛知	17,785	90,186	44,936	108,194	5,356	266,459	4	232	236	266,695	90.9	4,780	51
三重	3,578	28,253	18,884	15,744	1,538	67,997	4	30	34	68,031	95.3	1,416	46
滋賀	3,514	20,876	12,560	11,775	223	48,948	0	17	17	48,965	96.3	948	50
京都	6,740	17,745	15,435	69,962	458	110,340	1	11	12	110,352	96.5	2,502	43
大阪	9,389	64,642	27,769	341,942	8,219	451,961	24	1,808	1,832	453,793	90.6	8,376	49
兵庫	7,253	62,475	14,962	116,527	6,768	207,985	5	118	123	208,108	85.0	4,868	36
奈良	282	14,779	5,893	31,489	1,358	53,801	5	23	28	53,829	87.5	1,011	47
和歌山	4,333	16,347	8,391	11,635	2,426	43,132	1	17	18	43,150	94.5	1,067	38
鳥取	4,808	6,671	2,510	5,659	384	20,032	1	42	43	20,075	95.9	532	36
島根	4,055	10,836	6,807	2,656	87	24,441	0	201	201	24,642	97.1	546	43
岡山	5,622	9,914	7,838	43,099	2,930	69,403	2	280	282	69,685	92.8	1,610	40
広島	11,198	23,201	14,199	52,126	5,723	106,447	2	158	160	106,607	86.7	2,747	34
山口	10,788	13,796	18,429	14,631	2,642	60,286	0	25	25	60,311	92.8	1,406	40
徳島	1,319	8,366	9,334	6,938	828	26,785	0	9	9	26,794	92.2	804	31
香川	7,325	12,608	5,633	12,315	1,896	39,777	1	63	64	39,841	93.8	731	51
愛媛	2,357	17,720	8,209	24,781	1,637	54,704	1	41	42	54,746	88.1	1,208	40
高知	2,378	9,469	6,100	15,352	764	34,063	0	101	101	34,164	91.6	636	49
福岡	12,115	19,192	21,973	133,840	5,231	192,351	4	605	609	192,960	81.0	4,598	34
佐賀	5,156	5,544	3,197	12,794	2,200	28,891	1	27	28	28,919	84.1	635	38
長崎	5,320	13,122	7,274	20,354	2,791	48,861	1	390	391	49,252	86.5	1,534	28
熊本	11,944	16,128	16,926	18,646	2,651	66,295	2	225	227	66,522	84.8	1,560	36
大分	3,765	5,764	6,130	23,556	2,375	41,590	0	22	22	41,612	70.8	1,041	28
宮崎	1,918	7,945	558	19,090	4,123	33,634	0	53	53	33,687	78.4	910	29
鹿児島	2,462	10,713	1,849	41,487	6,216	62,727	1	323	324	63,051	74.2	1,486	31
沖縄	1,393	21,660	1,451	25,885	137	50,526	0	195	195	50,721	93.8	760	62
合計	297,243	1,169,065	630,697	2,682,508	169,007	4,948,520	135	7,321	7,456	4,955,976	89.1	98,122	45

別表 7 の 1 現場到着所要時間別出場件数の状況
(覚知から現場到着までの所要時間別出場件数)

(平成17年中 単位：件)

区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	平均 (分)
北海道	16,618	56,931	118,808	23,380	2,886	218,623	6.3
青森	3,780	11,232	21,131	5,622	552	42,317	6.4
岩手	2,997	9,377	19,443	9,631	1,679	43,127	7.8
宮城	4,684	17,668	45,779	14,294	1,481	83,906	7.0
秋田	2,706	8,466	17,543	6,725	859	36,299	7.1
山形	2,822	9,420	19,481	6,420	814	38,957	6.9
福島	4,374	12,168	39,146	14,721	1,649	72,058	7.5
茨城	5,268	22,295	60,015	15,279	787	103,644	6.7
栃木	4,209	16,963	36,953	9,263	615	68,003	6.4
群馬	5,793	18,194	42,233	8,188	892	75,300	6.3
埼玉	13,583	71,819	161,680	24,740	743	272,565	6.1
千葉	13,395	62,234	149,081	33,643	1,485	259,838	6.5
東京	10,472	90,834	449,233	151,273	6,800	708,612	7.7
神奈川	16,839	99,654	246,206	33,174	968	396,841	6.1
新潟	4,650	19,154	45,468	13,072	1,350	83,694	6.9
富山	3,093	10,160	16,917	2,463	201	32,834	5.6
石川	3,026	10,895	16,267	3,216	271	33,675	5.7
福井	2,321	7,271	11,378	2,284	224	23,478	6.0
山梨	759	3,895	19,270	8,477	907	33,308	8.1
長野	6,651	18,888	39,113	11,834	1,982	78,468	7.0
岐阜	3,921	17,025	42,622	9,012	1,092	73,672	6.6
静岡	5,893	29,837	79,572	19,290	2,226	136,818	6.8
愛知	11,672	61,805	181,859	27,719	937	283,992	6.3
三重	4,765	16,946	38,386	9,290	682	70,069	6.6
滋賀	3,127	12,709	28,493	5,674	422	50,425	6.4
京都	11,242	43,387	54,306	7,334	930	117,199	5.3
大阪	40,732	152,318	271,220	29,133	873	494,276	5.9
兵庫	19,697	75,323	110,772	17,983	1,098	224,873	5.5
奈良	2,488	10,993	34,223	8,152	693	56,549	7.0
和歌山	3,790	11,913	22,989	5,427	728	44,847	6.4
鳥取	1,421	4,936	10,793	3,447	377	20,974	7.0
島根	1,285	4,879	12,607	5,713	944	25,428	8.0
岡山	4,745	18,395	37,442	9,911	1,362	71,855	6.7
広島	10,266	34,136	54,323	13,216	1,362	113,303	6.0
山口	4,745	15,939	32,570	9,288	959	63,501	6.6
徳島	2,137	7,277	13,676	3,837	644	27,571	6.7
香川	4,041	12,284	21,465	3,405	309	41,504	6.2
愛媛	3,022	10,736	32,102	9,936	1,395	57,191	7.4
高知	4,069	11,760	13,803	4,924	1,248	35,804	6.6
福岡	12,466	51,490	122,116	21,936	597	208,605	6.1
佐賀	1,900	7,123	16,234	4,589	279	30,125	6.7
長崎	3,423	10,630	25,307	11,487	1,198	52,045	7.7
熊本	4,369	17,859	38,802	9,326	1,076	71,432	6.5
大分	3,563	11,420	20,922	6,663	901	43,469	6.7
宮崎	1,312	5,961	19,541	8,180	985	35,979	7.8
鹿児島	5,171	16,223	32,329	12,095	1,222	67,040	6.9
沖縄	3,468	12,479	30,818	6,696	382	53,843	6.4
合計 (割合)	306,770 (5.8)	1,263,301 (23.9)	2,974,437 (56.4)	681,362 (12.9)	52,066 (1.0)	5,277,936 (100.0)	6.5 —

別表7の2 現場到着所要時間別出場件数の状況(構成比)
 (覚知から現場到着までの所要時間別出場件数の構成比)

(平成17年中 単位:%)

区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計
北海道	7.6	26.0	54.4	10.7	1.3	100.0
青森	8.9	26.6	49.9	13.3	1.3	100.0
岩手	7.0	21.7	45.1	22.3	3.9	100.0
宮城	5.6	21.0	54.6	17.0	1.8	100.0
秋田	7.5	23.3	48.3	18.5	2.4	100.0
山形	7.2	24.2	50.0	16.5	2.1	100.0
福島	6.1	16.9	54.3	20.4	2.3	100.0
茨城	5.1	21.5	57.9	14.7	0.8	100.0
栃木	6.2	25.0	54.3	13.6	0.9	100.0
群馬	7.7	24.1	56.1	10.9	1.2	100.0
埼玉	5.0	26.3	59.3	9.1	0.3	100.0
千葉	5.2	23.9	57.4	12.9	0.6	100.0
東京	1.5	12.8	63.4	21.3	1.0	100.0
神奈川	4.2	25.1	62.0	8.4	0.3	100.0
新潟	5.6	22.9	54.3	15.6	1.6	100.0
富山	9.4	31.0	51.5	7.5	0.6	100.0
石川	9.0	32.4	48.3	9.5	0.8	100.0
福井	9.9	31.0	48.5	9.7	0.9	100.0
山梨	2.3	11.7	57.9	25.4	2.7	100.0
長野	8.5	24.1	49.8	15.1	2.5	100.0
岐阜	5.3	23.1	57.9	12.2	1.5	100.0
静岡	4.3	21.8	58.2	14.1	1.6	100.0
愛知	4.1	21.8	64.0	9.8	0.3	100.0
三重	6.8	24.2	54.8	13.2	1.0	100.0
滋賀	6.2	25.2	56.5	11.3	0.8	100.0
京都	9.6	37.0	46.3	6.3	0.8	100.0
大阪	8.2	30.8	54.9	5.9	0.2	100.0
兵庫	8.7	33.5	49.3	8.0	0.5	100.0
奈良	4.4	19.5	60.5	14.4	1.2	100.0
和歌山	8.4	26.6	51.3	12.1	1.6	100.0
鳥取	6.8	23.5	51.5	16.4	1.8	100.0
島根	5.0	19.2	49.6	22.5	3.7	100.0
岡山	6.6	25.6	52.1	13.8	1.9	100.0
広島	9.1	30.1	47.9	11.7	1.2	100.0
山口	7.5	25.1	51.3	14.6	1.5	100.0
徳島	7.8	26.4	49.6	13.9	2.3	100.0
香川	9.7	29.6	51.7	8.2	0.8	100.0
愛媛	5.3	18.8	56.1	17.4	2.4	100.0
高知	11.4	32.8	38.5	13.8	3.5	100.0
福岡	6.0	24.7	58.5	10.5	0.3	100.0
佐賀	6.3	23.7	53.9	15.2	0.9	100.0
長崎	6.6	20.4	48.6	22.1	2.3	100.0
熊本	6.1	25.0	54.3	13.1	1.5	100.0
大分	8.2	26.3	48.1	15.3	2.1	100.0
宮崎	3.7	16.6	54.3	22.7	2.7	100.0
鹿児島	7.7	24.2	48.2	18.1	1.8	100.0
沖縄	6.5	23.2	57.2	12.4	0.7	100.0
合計	5.8	23.9	56.4	12.9	1.0	100.0

表8の1 収容所要時間別搬送人員の状況 (平成17年中)

区分	10分以上		20分以上		30分以上		60分以上		120分以上		合計
	10分未満	10分以上 20分未満	30分未満	30分以上 60分未満	60分未満	60分以上 120分未満	120分未満	120分以上	120分以上	120分以上	
北海道	1,790 (35)	49,743 (714)	81,032 (5,557)	63,172 (16,500)	9,029 (6,194)	900 (764)	205,666 (29,764)	297			297
青森	140 (1)	7,940 (83)	15,838 (632)	2,289 (1,764)	1,764 (1,164)	118 (76)	40,936 (3,718)	311			311
岩手	134 (1)	6,573 (22)	14,084 (281)	17,576 (1,745)	2,857 (1,006)	214 (148)	41,038 (3,203)	33.8			33.8
宮城	172 (8)	9,043 (243)	26,493 (1,864)	37,689 (7,231)	4,733 (1,982)	266 (159)	78,406 (11,487)	34.3			34.3
秋田	191 (16)	7,416 (156)	12,388 (489)	12,407 (3,577)	1,424 (900)	66 (32)	33,692 (5,199)	30.3			30.3
山形	167 (3)	7,416 (306)	14,970 (2,889)	13,633 (5,121)	1,148 (581)	94 (58)	37,388 (8,738)	29.4			29.4
福島	250 (2)	9,284 (52)	25,516 (1,477)	29,468 (6,147)	4,422 (2,072)	211 (139)	69,055 (9,366)	33.4			33.4
茨城	150 (17)	11,606 (575)	36,354 (6,224)	46,702 (23,793)	4,370 (3,621)	248 (196)	99,530 (34,426)	31.4			31.4
栃木	149 (10)	7,958 (342)	23,524 (2,892)	30,422 (11,811)	3,020 (2,065)	122 (102)	65,195 (16,392)	31.9			31.9
群馬	410 (4)	15,463 (386)	31,831 (2,865)	22,586 (6,376)	1,980 (858)	85 (58)	72,355 (10,347)	28.3			28.3
埼玉	336 (52)	23,102 (1,796)	94,381 (15,263)	123,007 (45,804)	12,738 (8,159)	863 (621)	254,427 (71,700)	33.8			33.8
千葉	431 (35)	25,845 (1,612)	89,789 (12,072)	113,286 (38,832)	12,095 (7,373)	880 (564)	242,326 (56,488)	33.7			33.7
東京	40 (5)	8,233 (114)	101,965 (2,070)	147,636 (10,133)	89,218 (2,540)	4,828 (174)	651,920 (50,036)	43.2			43.2
神奈川	487 (21)	49,918 (2,037)	157,232 (15,977)	149,116 (35,728)	11,813 (5,334)	637 (310)	369,203 (59,405)	30.9			30.9
新潟	180 (2)	10,256 (100)	28,896 (1,405)	36,053 (7,399)	4,096 (2,117)	130 (81)	79,611 (11,104)	33.3			33.3
富山	123 (8)	8,386 (532)	15,278 (2,063)	7,698 (2,509)	344 (159)	16 (9)	31,845 (5,852)	23.6			23.6
石川	355 (3)	11,153 (557)	13,260 (637)	7,033 (2,802)	421 (274)	59 (46)	32,281 (5,745)	24.0			24.0
福井	369 (13)	8,081 (289)	8,400 (1,573)	5,926 (2,893)	432 (271)	10 (8)	23,218 (5,047)	26.5			26.5
山梨	81 (5)	4,369 (207)	13,243 (1,646)	12,884 (3,891)	1,269 (666)	112 (62)	31,938 (6,477)	30.6			30.6
長野	274 (3)	13,071 (74)	31,247 (1,012)	28,055 (3,593)	3,398 (933)	125 (41)	76,178 (14,261)	27.9			27.9
岐阜	325 (17)	16,012 (730)	32,412 (4,469)	47,916 (8,269)	4,966 (2,260)	332 (199)	131,686 (14,795)	30.2			30.2
静岡	389 (4)	22,386 (609)	55,757 (3,454)	47,916 (8,269)	4,966 (2,260)	332 (199)	131,686 (14,795)	30.2			30.2
愛知	329 (19)	42,435 (2,175)	129,443 (18,039)	90,591 (25,936)	3,671 (1,842)	166 (97)	266,695 (48,108)	28.1			28.1
三重	243 (7)	11,126 (563)	28,238 (1,554)	25,984 (5,920)	2,349 (1,538)	91 (51)	68,031 (9,253)	30.8			30.8
滋賀	266 (12)	11,419 (556)	21,821 (2,490)	14,504 (4,244)	901 (553)	54 (32)	48,965 (7,897)	27.4			27.4
京都	592 (21)	35,640 (2,032)	46,506 (3,697)	23,879 (5,722)	1,645 (747)	90 (55)	110,352 (14,274)	25.0			25.0
大阪	5,124 (132)	152,269 (11,713)	195,968 (33,695)	93,307 (35,342)	6,368 (3,909)	757 (567)	453,793 (85,348)	24.7			24.7
兵庫	1,115 (31)	53,684 (2,797)	89,506 (9,896)	59,610 (15,730)	3,974 (2,240)	219 (167)	208,108 (30,861)	26.8			26.8
奈良	219 (17)	9,505 (929)	19,273 (4,627)	21,622 (11,562)	3,008 (2,356)	202 (156)	53,829 (19,647)	32.6			32.6
和歌山	283 (22)	10,936 (673)	17,538 (2,462)	12,284 (5,869)	1,984 (1,424)	115 (85)	43,150 (10,635)	29.2			29.2
鳥取	88 (0)	4,329 (1)	7,631 (5)	7,631 (112)	587 (109)	17 (7)	20,075 (236)	29.6			29.6
島根	105 (0)	4,916 (18)	8,819 (264)	9,331 (1,431)	1,426 (685)	45 (28)	24,642 (2,426)	31.9			31.9
岡山	505 (3)	17,691 (341)	28,046 (3,782)	21,381 (11,619)	2,009 (1,290)	53 (33)	69,685 (11,618)	27.6			27.6
広島	2,073 (196)	29,621 (1,760)	40,212 (3,745)	60,552 (3,397)	1,526 (1,290)	169 (97)	106,607 (13,376)	27.4			27.4
山口	330 (8)	15,354 (205)	24,332 (1,498)	18,287 (3,176)	1,900 (919)	68 (36)	60,311 (5,646)	27.9			27.9
徳島	481 (6)	8,742 (836)	10,172 (2,809)	6,482 (3,310)	919 (523)	28 (16)	26,794 (7,502)	26.3			26.3
香川	586 (10)	13,721 (948)	16,463 (3,715)	8,963 (4,016)	905 (324)	33 (19)	39,841 (9,092)	24.2			24.2
愛媛	354 (6)	11,732 (243)	22,293 (2,084)	17,992 (3,928)	2,330 (975)	85 (47)	54,746 (7,283)	29.3			29.3
高知	479 (12)	9,095 (478)	11,881 (3,130)	10,571 (6,234)	2,024 (1,580)	114 (102)	34,164 (11,586)	30.3			30.3
福岡	791 (30)	48,014 (2,323)	91,663 (11,619)	50,311 (16,816)	2,099 (1,173)	79 (52)	192,960 (32,013)	25.9			25.9
佐賀	116 (1)	5,439 (184)	11,102 (1,575)	11,098 (2,820)	1,099 (586)	65 (38)	28,919 (5,204)	31.4			31.4
熊本	240 (0)	8,277 (43)	18,098 (417)	20,412 (1,700)	2,127 (730)	98 (50)	32,919 (2,940)	26.7			26.7
鹿嶋	588 (7)	13,188 (286)	14,275 (1,423)	11,728 (3,715)	1,792 (1,178)	41 (24)	66,522 (14,134)	30.2			30.2
大分	129 (0)	5,747 (196)	13,261 (1,935)	13,261 (1,935)	1,643 (782)	71 (41)	33,687 (2,973)	27.4			27.4
宮崎	770 (2)	16,648 (83)	21,245 (741)	21,485 (4,966)	2,775 (1,419)	128 (89)	63,051 (7,310)	29.4			29.4
鹿児島	420 (22)	8,654 (1,736)	23,600 (9,113)	17,442 (10,512)	592 (434)	13 (13)	50,721 (21,880)	27.8			27.8
沖縄	23,381 (844)	890,927 (42,842)	1,864,360 (214,843)	1,931,160 (447,384)	232,351 (82,297)	13,271 (5,871)	4,955,976 (793,981)	31.1			31.1
合計											

(注) () 書きは、管外搬送分で内書きである。

別表8の2 収容所要時間別搬送人員の状況(構成比)
(覚知から医療機関等に収容するのに要した時間別搬送人員の構成比)

(平成17年中)

区分	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計	種別
	0.9 (0.1)	242 (2.4)	394 (18.7)	394 (18.7)	30.7 (55.4)	4.4 (20.8)	0.4 (2.6)	30.7 (55.4)	4.4 (20.8)	0.4 (2.6)	1000			
北海道	0.9	242	394	394	30.7	4.4	0.4	30.7	4.4	0.4	1000			
青森	0.3	183	356	356	37.1	4.4	0.3	37.1	4.4	0.3	1000			
岩手	0.3	159	340	340	42.4	6.5	0.5	42.4	6.5	0.5	1000			
宮城	0.2	115	338	338	48.1	62.9	0.4	48.1	62.9	0.4	1000			
秋田	0.6	21.9	36.5	36.5	36.6	68.8	0.2	36.6	68.8	0.2	1000			
山形	0.5	19.8	40.0	40.0	30.8	36.5	0.1	30.8	36.5	0.1	1000			
福島	0.2	13.4	37.0	37.0	10.2	42.7	0.3	42.7	10.2	0.3	1000			
茨城	0.3	11.7	36.5	36.5	18.1	46.9	0.2	46.9	18.1	0.2	1000			
栃木	0.2	12.2	36.1	36.1	16.4	46.7	0.6	46.7	16.4	0.6	1000			
群馬	0.6	21.4	44.0	44.0	25.8	31.2	0.1	44.0	25.8	0.1	1000			
埼玉	0.1	9.1	37.1	37.1	21.3	48.4	0.3	48.4	21.3	0.3	1000			
千葉	0.2	10.7	37.0	37.0	20.6	46.7	0.5	46.7	20.6	0.5	1000			
東京	0.0	1.3	15.6	15.6	13.8	68.7	0.7	68.7	13.8	0.7	1000			
神奈川	0.1	13.5	42.6	42.6	26.9	40.4	0.2	42.6	26.9	0.2	1000			
新潟	0.2	12.9	36.3	36.3	12.7	45.3	0.6	45.3	12.7	0.6	1000			
石川	0.4	26.3	44.0	44.0	45.0	24.2	0.1	44.0	45.0	0.1	1000			
富山	1.1	34.5	41.1	41.1	35.9	21.8	0.2	41.1	35.9	0.2	1000			
福井	1.6	34.8	48.8	48.8	5.7	36.2	0.1	48.8	5.7	0.1	1000			
山梨	0.2	13.7	41.5	41.5	25.4	40.3	0.3	41.5	25.4	0.3	1000			
長野	0.3	17.2	41.0	41.0	17.9	36.8	0.2	41.0	17.9	0.2	1000			
岐阜	0.5	22.3	45.1	45.1	31.3	27.2	0.1	45.1	31.3	0.1	1000			
静岡	0.2	17.0	42.3	42.3	23.4	36.4	0.3	42.3	23.4	0.3	1000			
愛知	0.1	15.9	48.5	48.5	37.5	34.0	0.1	48.5	37.5	0.1	1000			
三重	0.4	16.4	41.5	41.5	16.8	38.2	0.6	41.5	16.8	0.6	1000			
滋賀	0.6	23.3	44.6	44.6	31.6	29.6	0.3	44.6	31.6	0.3	1000			
京都	0.5	32.3	44.0	44.0	39.9	21.6	0.1	44.0	39.9	0.1	1000			
大阪	1.1	33.5	43.2	43.2	39.5	20.6	0.1	43.2	39.5	0.1	1000			
兵庫	0.5	25.8	43.0	43.0	32.1	28.7	0.1	43.0	32.1	0.1	1000			
奈良	0.4	17.6	47.7	47.7	4.7	40.2	0.6	47.7	4.7	0.6	1000			
和歌山	0.7	25.3	40.6	40.6	23.2	28.5	0.3	40.6	23.2	0.3	1000			
鳥取	0.4	21.6	37.0	37.0	2.1	38.0	0.1	37.0	2.1	0.1	1000			
島根	0.4	19.9	35.8	35.8	10.9	37.9	0.2	35.8	10.9	0.2	1000			
岡山	0.7	25.4	40.2	40.2	24.0	30.7	0.1	40.2	24.0	0.1	1000			
広島	1.9	27.8	37.7	37.7	28.0	29.2	0.2	37.7	28.0	0.2	1000			
山口	0.5	25.5	40.4	40.4	26.5	30.3	0.2	40.4	26.5	0.2	1000			
徳島	1.8	32.6	38.0	38.0	37.4	24.1	0.1	38.0	37.4	0.1	1000			
香川	1.5	33.3	41.3	41.3	41.5	22.5	0.1	41.3	41.5	0.1	1000			
愛媛	0.6	21.4	40.7	40.7	28.6	32.8	0.3	40.7	28.6	0.3	1000			
高知	1.4	26.6	34.8	34.8	27.1	31.0	0.3	34.8	27.1	0.3	1000			
福岡	0.4	24.9	47.5	47.5	36.3	26.1	0.2	47.5	36.3	0.2	1000			
佐賀	0.4	18.8	38.4	38.4	30.3	38.4	0.3	38.4	30.3	0.3	1000			
長崎	0.5	16.8	36.8	36.8	14.2	41.4	0.2	36.8	14.2	0.2	1000			
熊本	0.3	15.8	42.4	42.4	25.5	38.0	0.3	42.4	25.5	0.3	1000			
大分	1.4	31.7	34.3	34.3	21.4	28.2	0.1	34.3	21.4	0.1	1000			
宮崎	0.4	17.0	38.1	38.1	6.6	39.4	0.4	38.1	6.6	0.4	1000			
鹿児島	1.2	26.4	33.7	33.7	10.2	34.1	0.1	33.7	10.2	0.1	1000			
沖縄	0.8	17.1	46.5	46.5	41.7	34.4	0.2	46.5	41.7	0.2	1000			
計	0.5	18.0	37.6	37.6	27.1	38.9	0.3	37.6	27.1	0.3	1000			

(注) () 書きは、管外搬送分で内書きである。

別表9 覚知時刻別事故種別搬送人員の状況

(平成17年中)

区分		急病	交通	一般負傷	その他	合計
合計		2,943,831 (100.0)	701,912 (100.0)	642,876 (100.0)	667,357 (100.0)	4,955,976 (100.0)
時 刻	0～2時 (構成比)	183,372 (6.2)	26,689 (3.8)	27,517 (4.3)	24,586 (3.7)	262,164 (5.3)
	2～4時 (構成比)	146,595 (5.0)	17,185 (2.5)	17,300 (2.7)	17,238 (2.6)	198,318 (4.0)
	4～6時 (構成比)	142,136 (4.8)	17,291 (2.5)	16,536 (2.6)	12,917 (1.9)	188,880 (3.8)
	6～8時 (構成比)	211,213 (7.2)	51,485 (7.3)	34,621 (5.4)	15,653 (2.3)	312,972 (6.3)
	8～10時 (構成比)	318,090 (10.8)	85,561 (12.2)	72,056 (11.2)	74,804 (11.2)	550,511 (11.1)
	10～12時 (構成比)	296,992 (10.1)	73,928 (10.5)	76,397 (11.9)	122,875 (18.4)	570,192 (11.5)
	12～14時 (構成比)	278,809 (9.5)	72,297 (10.3)	70,888 (11.0)	105,210 (15.8)	527,204 (10.7)
	14～16時 (構成比)	266,428 (9.0)	81,616 (11.6)	74,994 (11.7)	87,805 (13.2)	510,843 (10.3)
	16～18時 (構成比)	264,153 (9.0)	97,461 (13.9)	75,891 (11.8)	79,306 (11.9)	516,811 (10.4)
	18～20時 (構成比)	304,005 (10.3)	85,885 (12.2)	70,476 (10.9)	54,398 (8.2)	514,764 (10.4)
	20～22時 (構成比)	290,254 (9.9)	52,966 (7.6)	61,911 (9.6)	40,286 (6.0)	445,417 (9.0)
	22～24時 (構成比)	241,784 (8.2)	39,548 (5.6)	44,289 (6.9)	32,279 (4.8)	357,900 (7.2)

別表10 応急手当普及啓発活動状況

(平成17年中 単位:人・回・体)

区分 都道府県	普通講習 受講人員	普通講習 実施回数	上級講習 受講人員	上級講習 実施回数	その他講習 受講人員	蘇生訓練用人数		外傷用 模型セット
						成人	乳幼児	
北海道	53,391	2,605	1,176	73	73,491	856	348	30
青森	19,149	802	1,077	43	13,896	245	97	9
岩手	20,397	975	607	23	29,938	301	117	9
宮城	36,065	1,838	1,941	87	38,530	312	70	4
秋田	14,447	648	602	24	16,513	200	70	12
山形	9,375	392	289	11	20,656	157	68	13
福島	21,391	1,129	178	14	40,363	206	81	10
茨城	27,314	1,435	636	50	25,778	309	157	16
栃木	13,411	644	127	7	26,584	201	80	8
群馬	15,718	748	379	19	27,339	211	98	5
埼玉	40,948	1,934	3,313	142	89,167	985	407	49
千葉	37,692	1,866	1,425	52	71,381	660	242	22
東京	131,743	6,283	31,119	1,498	454,044	850	622	0
神奈川	57,065	2,291	3,712	121	44,279	590	179	16
新潟	19,636	836	704	37	54,071	323	168	18
富山	13,715	622	438	24	22,327	176	76	5
石川	11,747	628	466	25	18,963	143	65	9
福井	7,316	303	104	2	17,452	91	43	2
山梨	5,858	324	67	6	20,583	97	56	4
長野	28,973	1,278	1,158	56	56,190	386	194	10
岐阜	27,279	1,305	1,085	62	61,522	703	248	25
静岡	25,839	1,415	717	38	54,916	435	177	21
愛知	63,856	3,335	3,335	166	122,224	632	348	33
三重	21,964	1,046	692	42	37,210	283	120	8
滋賀	18,282	878	290	14	18,886	151	87	9
京都	36,040	1,709	535	18	23,135	245	191	13
大阪	70,599	3,757	2,448	97	38,576	753	362	19
兵庫	57,421	2,475	1,276	60	66,705	465	277	16
奈良	12,208	624	134	12	4,326	144	57	4
和歌山	10,304	460	475	23	18,415	221	117	6
鳥取	14,786	808	41	2	14,506	74	87	3
島根	7,790	387	237	12	26,035	343	180	6
岡山	12,316	663	339	20	30,358	201	126	10
広島	25,393	1,147	216	8	29,142	287	169	21
山口	15,405	690	447	25	18,593	200	124	9
徳島	5,648	277	147	7	15,637	96	47	1
香川	4,538	234	67	4	8,551	67	24	3
愛媛	13,373	679	1,119	41	37,176	248	117	13
高知	7,578	416	61	6	24,097	195	125	6
福岡	55,256	1,745	2,372	76	72,818	657	278	30
佐賀	2,455	159	58	7	13,323	81	41	4
長崎	10,549	478	346	13	31,137	406	179	8
熊本	8,547	466	508	38	59,008	278	154	8
大分	7,804	387	472	17	21,604	153	94	7
宮崎	6,373	300	614	31	24,530	289	97	3
鹿児島	12,372	618	59	5	45,465	279	137	9
沖縄	8,578	492	473	27	15,706	151	77	3
合 計	1,147,904	54,531	68,081	3,185	2,095,146	15,336	7,278	549
前 年	1,053,715	47,334	65,895	3,330	1,965,501	14,960	6,992	531
前年増減数	94,189	7,197	2,186	▲ 145	129,645	376	286	18

別表11 応急手当指導員養成状況

(平成17年中)

区分 都道府県	応急手当指導員養成講習について								本年 累計	抹消者 累計	回数 累計
	本年 中 修了者	講習Ⅰ 修了者	講習Ⅱ 修了者	講習Ⅲ 修了者	消防長 認定者	講習Ⅰ 免除者	講習 回数				
北海道	470	205	205	8	48	4	126	6,909	89	1,137	
青森	46	27	0	0	19	0	18	1,283	20	95	
岩手	97	74	6	0	0	17	10	1,407	10	101	
宮城	59	32	26	0	1	0	6	2,207	33	129	
秋田	45	36	8	0	0	1	8	1,173	5	133	
山形	8	5	0	0	0	3	4	1,302	49	162	
福島	302	39	26	0	210	27	9	2,284	366	169	
茨城	350	209	128	13	0	0	41	3,077	54	315	
栃木	75	70	4	0	0	1	5	1,901	17	201	
群馬	75	62	10	0	1	2	94	1,967	36	585	
埼玉	382	201	138	0	38	5	62	5,341	118	736	
千葉	575	318	187	0	8	62	52	4,338	54	373	
東京	927	69	718	126	0	14	0	18,112	0	0	
神奈川	604	490	81	2	31	0	39	5,826	101	492	
新潟	384	218	150	1	11	4	56	3,599	48	265	
富山	44	28	3	0	8	5	2	642	22	20	
石川	28	5	5	0	18	0	6	1,073	7	95	
福井	81	79	0	0	0	2	5	593	2	154	
山梨	71	53	0	0	10	8	10	659	42	42	
長野	409	400	0	0	8	1	62	2,423	539	286	
岐阜	173	125	0	0	34	14	17	2,327	35	225	
静岡	322	66	86	39	53	78	29	3,323	94	492	
愛知	479	383	21	0	68	7	44	5,227	50	626	
三重	195	169	20	0	0	6	28	2,969	62	228	
滋賀	82	69	3	0	9	1	14	1,038	9	128	
京都	77	77	0	0	0	0	23	1,526	8	209	
大阪	537	170	335	0	24	8	75	7,162	115	592	
兵庫	410	350	31	0	27	2	43	4,493	25	420	
奈良	148	98	46	0	0	4	32	1,649	117	134	
和歌山	40	20	0	0	19	1	6	1,118	12	56	
鳥取	28	20	5	0	2	1	8	744	3	45	
島根	187	180	3	0	0	4	5	944	13	161	
岡山	103	76	0	0	26	1	10	1,720	51	173	
広島	119	42	14	0	63	0	17	2,213	26	457	
山口	74	49	14	0	11	0	11	1,276	16	126	
徳島	7	5	0	0	2	0	0	565	2	2	
香川	28	21	3	2	2	0	5	458	4	46	
愛媛	75	58	7	0	10	0	3	1,050	4	37	
高知	115	103	0	0	0	12	23	991	34	202	
福岡	143	82	58	0	1	2	36	4,193	179	538	
佐賀	20	11	0	8	0	1	1	392	0	40	
長崎	93	92	0	0	1	0	15	726	4	107	
熊本	155	127	23	1	4	0	13	1,319	102	116	
大分	51	29	14	0	8	0	31	1,083	10	241	
宮崎	73	17	11	23	19	3	5	926	22	52	
鹿児島	108	7	57	0	40	4	2	1,696	30	156	
沖縄	130	56	0	0	44	30	3	692	2	40	
合計	9,004	5,122	2,446	223	878	335	1,114	117,936	2,641	11,139	

別表12 都道府県別経営主体別救急病院及び診療所告示状況一覧表

(平成18年4月1日現在)

区分 都道府県	病 院				病 院 計	診 療 所	合 計	人口10万人 対救急医療 機関数
	国立	公立	公的	私的				
北海道	9	90	30	139	268	29	297	5.3
青 森	4	30	2	20	56	8	64	4.5
岩 手	0	35	4	17	56	2	58	4.2
宮 城	4	30	5	32	71	3	74	3.1
秋 田	2	10	10	10	32	1	33	2.9
山 形	1	21	2	14	38	0	38	3.1
福 島	2	9	10	41	62	0	62	3.0
茨 城	5	6	11	89	111	22	133	4.5
栃 木	1	3	9	49	62	22	84	4.2
群 馬	3	12	3	66	84	52	136	6.7
埼 玉	3	11	8	169	191	20	211	3.0
千 葉	4	26	3	104	137	7	144	2.4
東 京	8	23	5	307	343	21	364	2.9
神奈川	4	16	11	143	174	14	188	2.1
新 潟	4	22	15	29	70	2	72	3.0
富 山	3	11	7	19	40	21	61	5.5
石 川	2	17	4	26	49	24	73	6.2
福 井	3	6	5	34	48	25	73	8.9
山 梨	2	13	2	20	37	17	54	6.1
長 野	4	22	18	44	88	9	97	4.4
岐 阜	2	18	10	40	70	8	78	3.7
静 岡	5	25	13	43	86	52	138	3.6
愛 知	7	32	12	134	185	58	243	3.4
三 重	2	16	9	32	59	16	75	4.0
滋 賀	3	13	4	15	35	0	35	2.5
京 都	4	13	5	73	95	0	95	3.6
大 阪	5	19	12	243	279	7	286	3.2
兵 庫	4	37	7	142	190	11	201	3.6
奈 良	0	11	5	26	42	0	42	3.0
和歌山	3	16	3	35	57	12	69	6.7
鳥 取	3	7	3	11	24	1	25	4.1
島 根	2	11	4	7	24	0	24	3.2
岡 山	4	18	2	63	87	8	95	4.9
広 島	8	21	12	90	131	38	169	5.9
山 口	5	16	10	34	65	11	76	5.1
徳 島	2	6	7	20	35	3	38	4.8
香 川	4	11	3	39	57	30	87	8.6
愛 媛	2	14	5	37	58	3	61	4.1
高 知	2	10	2	22	36	4	40	5.0
福 岡	8	12	8	113	141	6	147	2.9
佐 賀	4	10	2	34	50	11	61	7.0
長 崎	4	18	6	39	67	0	67	4.5
熊 本	4	14	7	44	69	11	80	4.3
大 分	3	6	3	40	52	4	56	4.6
宮 崎	4	11	2	35	52	3	55	4.9
鹿 児 島	3	12	3	65	83	9	92	5.3
沖 縄	1	6	1	15	23	0	23	1.7
合 計	166	816	324	2,863	4,169	605	4,774	3.7

II 救 助 編

◎ 平成 18 年 4 月 1 日現在の救助活動体制

○ 消防本部数	811 本部 (単独 482、組合 329)
○ 救助隊設置消防本部数	788 本部
○ 救助隊設置市町村数	1,718 市町村 (774 市、775 町、169 村)
○ 救助隊数	1,491 隊 (専任 522 隊、兼任 969 隊)
○ 救助隊員数	23,458 人 (専任 7,621 人、兼任 15,837 人)

(注) 東京都特別区は全体を 1 市として計上している。以下同じ。

◎ 平成 17 年中の救助活動状況

○ 救助出動件数 (うち火災によるもの 5,395 件)	85,716 件
○ 救助活動件数 (うち火災によるもの 5,395 件)	54,598 件
○ 救助人員 (うち火災によるもの 1,578 人)	57,300 人
○ 救助出動人員	
・ 消防職員 (うち火災によるもの 217,698 人)	1,153,726 人
・ 消防団員 (うち火災によるもの 118,318 人)	148,705 人

(注) 火災による救助出動件数は、実際に救助活動を行った件数のみ計上している。

第1 救助活動体制の現状（平成18年4月1日現在）

1 救助隊の範囲

昭和61年4月の消防法改正により救助隊が法的に位置付けられ、さらにこれを受けて同年10月に救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令（昭和61年10月1日自治省令第22号）が公布（昭和62年1月1日施行）されたことに伴い、同省令に基づき市町村が配置する人命の救助を行うため必要な特別の救助器具を装備した消防隊を救助隊として取り扱っている。

なお、昭和61年度までの年報の救助隊の定義は、火災のみならず各種の災害、事故に際して、人命救助を任務とする隊が消防機関に設置されている場合は、その名称のいかんを問わず、そのすべてを救助隊として取り扱っていたものである。

2 救助隊の設置状況

平成18年4月1日現在、全国で救助隊を設置している消防本部は、811消防本部の97.2%に当たる788消防本部となっている。このうち、単独市町村の消防本部で救助隊を設置しているのは471消防本部《410市60町1村》（59.8%）、一部事務組合で救助隊を設置しているのは317消防本部《336市633町146村》（40.2%）となっている。

また、これらの消防本部に常備消防を委託している市町村は28市82町22村である。

この結果、平成18年4月1日現在、救助隊を設置している消防本部の管轄対象となっている市町村は、全国1,821市町村の94.3%に当たる1,718市町村（774市、775町、169村）となっている。

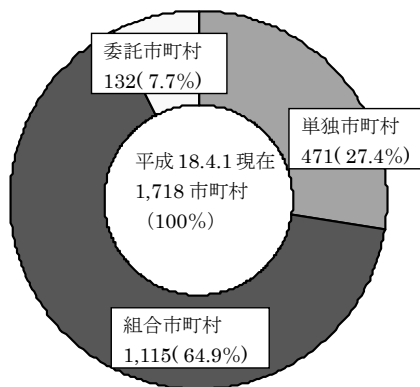
また、この救助隊設置市町村の人口は126,969,503人であり、平成17年の国勢調査の速報値による全国人口127,775,669人の99.4%となっている（第1表、第2図及び別表1参照）。

第 1 表 救助隊の設置状況(設置消防本部及び設置市町村数)

区 分	全国消防本部数 a	設置消防本部数		全市町村数 c	設置市町村数		設置市町村人口
		b	b/a×100		d	d/c×100	
平成18年4月1日	811	788	97.2	1,821	1,718	94.3	126,969,503
平成17年4月1日	848	817	96.3	2,396	2,278	95.1	126,294,937
平成16年4月1日	886	851	96.0	3,101	2,942	94.9	126,034,329
平成15年4月1日	894	859	96.1	3,191	3,035	95.1	125,529,291
平成14年4月1日	900	864	96.0	3,219	3,065	95.2	125,896,379

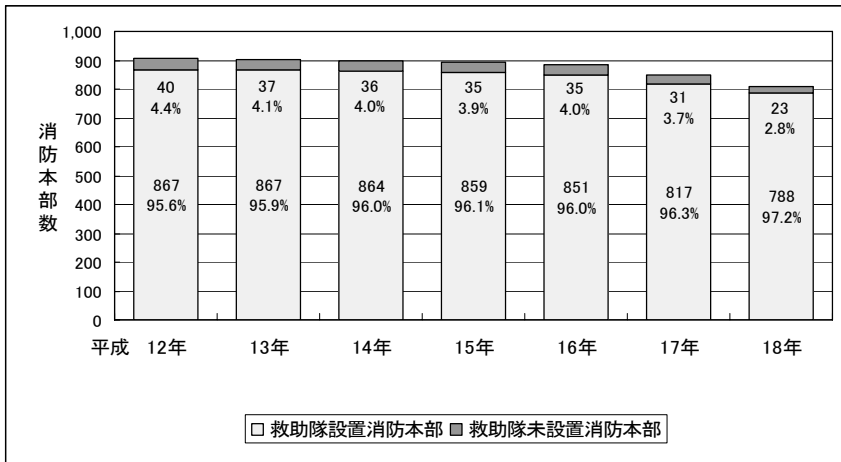
第 2 図 救助隊設置消防本部の管轄対象市町村の内訳

(平成18年4月1日現在)



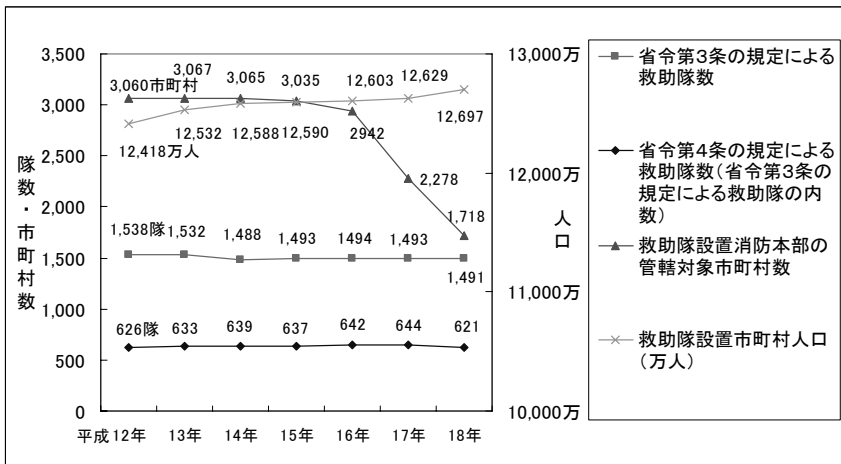
全国の救助隊設置消防本部数の推移は、第3図のとおりである。

第3図 救助隊設置消防本部数の推移



また、救助隊設置状況等の推移は、第4図のとおりである。

第4図 救助隊設置状況等の推移



(注) 1 各年とも4月1日現在の数値である。

2 人口は、平成12年については平成7年国勢調査人口確定値、平成13年から17年については平成12年国勢調査人口確定値、平成18年については平成17年国勢調査人口速報値である。

人口段階別の救助隊の設置状況は第5表のとおりである。人口10万人以上の都市では、すべての消防本部で設置されている（第5表参照）

第5表 消防本部管轄区域内人口段階別救助隊設置率等

（平成18年4月1日現在）

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 (大都市を 除く)	大都市	計
消防本部数	264	227	239	65	16	811
設置消防本部数 (救助隊数)	246 (275)	222 (291)	239 (454)	65 (229)	16 (242)	788 (1,491)
設置率 (%)	93.2	97.8	100.0	100.0	100.0	99.4

（注）「大都市」とは政令指定都市と東京都特別区（東京都が受託している市町村を含む）。以下同じ。

なお、救助隊設置本部における救助隊1隊当たりの人口等については、第6表のとおりである。

第6表 消防本部管轄区域内人口段階別救助隊1隊当たりの人口等

（平成18年4月1日現在）

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 (大都市を 除く)	大都市
1隊当たりの人口	29,596	55,341	86,994	128,814	145,348
1本部当たりの部隊数	1.1	1.3	1.9	3.5	15.1
1部隊当たりの隊員数	17.4	16.2	14.6	15.8	15.4

3 救助隊及び救助隊員

救助隊は、全国に1,491隊設置されており、このうち、522隊が専任救助隊である。

救助隊員数は、23,458人でこのうち、専ら救助活動に従事する専任救助隊員は7,621人となっている。(第7表、第8表、第9表及び別表2参照)。

第7表 救助隊数及び救助隊員数

(平成18年4月1日現在)

区 分	救 助 隊 数				救 助 隊 員 数			
	基準	隊数	隊員数		基準	隊員数	隊員数	
			専任	兼任			専任	兼任
省令第3条の規定による救助隊	1,595	1,491	522	969	21,118	23,458	7,621	15,837
省令第4条の規定による救助隊	674	621	441	180	8,918	9,943	6,388	3,555

(注) 1 「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出勤し、救助活動を行う隊をいう。

「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。

「専任隊員」とは、専任救助隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う救助隊員をいう。

「兼任隊員」とは、救助隊員のうち、専任救助隊員以外の救助隊員をいう。

2 「省令」とは、「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令(昭和61年10月1日自治省令第22号)」をいう。

3 「基準」とは、省令第3条及び第4条の規定による救助隊の配置数及び救助隊員数をいう。

4 省令第4条の規定による救助隊(特別救助隊)のうち、中核市消防本部・中核市を有しない県の代表消防本部へ「高度救助隊」、東京消防庁・政令市消防本部へ「特別高度救助隊」を配備することとしている。

第8表 消防本部人口段階別救助隊専任率

(平成18年4月1日現在)

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 (大都市を 除く)	大都市	計
救助隊数	275	291	454	229	242	1,491
専任 救助隊数	8	38	184	129	163	522
専任率 (%)	2.9	13.1	40.5	56.3	67.4	35.0

第9表 消防本部人口段階別救助隊員の専任、兼任の状況

(平成18年4月1日現在)

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 (大都市を 除く)	大都市	計
専任隊員数	97	527	2,515	1,977	2,505	7,621
専任率 (%)	(2.0)	(11.2)	(38.0)	(54.8)	(67.4)	(32.5)
兼任隊員数	4,686	4,196	4,111	1,630	1,214	15,837
専任率 (%)	(98.0)	(88.8)	(62.0)	(45.2)	(32.6)	(67.5)
隊員数計	4,783	4,723	6,626	3,607	3,719	23,458

第2 救助活動の状況（平成17年中）

1 救助活動の範囲

調査に当たって対象とした救助活動は、次のいずれにも該当する火災、災害又は事故により発生したものである。

- ① 要救助者の存在が予想され、しかも、その生命又は身体に現実の危険が及んでいるものであること。
- ② 緊急に被害者を人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出する必要があるものであること。
- ③ 消防機関が行ったものであること（救助隊未設置の消防機関が行ったものも含む）。ただし、この調査では直接人命救助を伴わない警戒活動・危険物排除活動等及び死体搜索は調査対象から除外している。
- ④ 「火災」の場合における「救助出動件数」は、出動件数そのものではなく、出動して実際に救助活動を実施した場合のみ救助出動件数として計上している。すなわち、救助出動件数と救助活動件数は同数となっている。また、火災時に救助隊員の誘導に従って自力で脱出した者の数は「救助人員」には含めていないが、救助隊員の誘導については「救助出動件数」及び「救助活動件数」には含めている。
なお、昭和61年度から消防本部及び消防署を置かない市町村における救助活動の状況についても調査対象とした。

2 救助活動状況の概要

平成17年中における全国の救助活動の状況は、救助出動件数8万5,716件、救助活動件数5万4,598件であり、これを前年と比較すると、救助出動件数2,553件(2.9%)、救助活動件数1,790件(3.2%)減少している。

また、救助人員は全国で5万7,300人であり、前年の6万5,854人に比較すると8,554人(13.0%)減少している(第10表、別表3, 4, 5参照)。

第10表 救助出動・活動件数及び救助人員の推移

(平成17年中)

区分 年	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率 (%)	件数	対前年増減率 (%)	人員	対前年増減率 (%)
平成13年	76,518	5.7	49,271	6.9	51,317	▲ 3.6
平成14年	77,845	1.7	50,414	2.3	52,278	1.9
平成15年	80,824	3.8	51,810	2.8	52,301	0.0
平成16年	88,269	9.2	56,388	8.8	65,854	25.9
平成17年	85,716	▲ 2.9	54,598	▲ 3.2	57,300	▲ 13.0

3 事故種別救助活動状況

事故種別ごとに救助活動の状況をみると、救助出動件数で最も多いのは、交通事故の3万6,458件で全体の42.5%を占めている。次いで建物等による事故2万415件(23.8%)、火災5,395件(6.3%)の順となっている。

また、救助活動件数でも交通事故が最も多く2万707件で全体の37.9%を占め、次に多いのは建物等による事故の1万6,137件(29.6%)で、以下、火災、水難事故、機械による事故の順となっている。交通事故は、救助出動件数では昭和55年から、救助活動件数でも昭和58年から、第1位となっている。

救助人員については、交通事故によるものが最も多く、2万7,534人で全体の48.0%を占めており、次いで建物等による事故1万5,853人(27.7%)、水難事故1,927人(3.4%)火災1,578人(2.8%)の順になっている(第11表、第12表、別表3, 4, 5参照)。

第 11 表 事故種別救助活動状況

(平成 17 年中 単位：件)

事故種別 区分	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事 故	建物等 による 事 故	ガス及 び酸欠 事 故	破裂 事故	その他	合 計
救助出動 件 数	5,395 (6.3)	36,458 (42.5)	3,189 (3.7)	254 (0.3)	2,148 (2.5)	20,415 (23.8)	282 (0.3)	6 (0.0)	17,569 (20.5)	85,716 (100)
救助活動 件 数	5,395 (9.9)	20,707 (37.9)	2,134 (3.9)	164 (0.3)	1,151 (2.1)	16,137 (29.6)	123 (0.2)	2 (0.0)	8,785 (16.1)	54,598 (100)
救助人員	1,578 (2.8)	27,534 (48.0)	1,927 (3.4)	492 (0.9)	1,396 (2.4)	15,853 (27.7)	122 (0.2)	2 (0.0)	8,396 (14.6)	57,300 (100)

(注) () 内は、構成比である。

第 12 表 救助活動 1 件当たりの救助人員

(平成 17 年中 単位：人)

事故種別 区分	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事 故	建物等 による 事 故	ガス及 び酸欠 事 故	破裂 事故	その他
救 助 人 員	0.3	1.3	0.9	3.0	1.2	1.0	1.0	1.0	1.0

(注) 事故種別は、次により区分した。

- 「火 災」とは、火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 「交通事故」とは、すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 「水難事故」とは、水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 「自然災害」とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害事故をいう。
- 「機械による事故」とは、エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアーその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。
- 「建物等による事故」とは、建物、門、柵、へい等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
- 「ガス及び酸欠事故」とは、一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
- 「破裂事故」とは、直接火災に起因して生じた事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
- 「そ の 他」とは、上記に掲げる事故等（1～8）以外の事故等で、消防機関による救助を必要とした事故をいう。

4 救助出動人員及び救助活動人員

救助出動人員は、消防職員 115 万 3,726 人、消防団員 14 万 8,705 人である。このうち、火災以外の出動人員は、消防職員 93 万 6,028 人、消防団員 3 万 387 人である。

また、事故種別ごとの出動人員を多い順にみると、消防職員については、交通事故 (41 万 7,289 人) と火災 (21 万 7,698 人) で、消防団員については、火災 (11 万 8,318 人) と水難事故 (3,950 人) である (第 13 表、別表 6 参照)。

次に、救助活動人員は、消防職員で 52 万 6,608 人、消防団員 2 万 8,942 人である。

また、事故種別ごとに、救助活動 1 件当たりの従事人員をみると、自然災害の 27.8 人が最も多く、次に火災の 16.7 人となっている。(第 14 表、別表 7 参照)。

第 13 表 救助出動人員及び救助活動人員の状況

(平成 17 年中 単位：人)

事故種別 区分	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他	合計
	専任 救助 隊員	31,143	68,930	9,967	511	6,396	30,246	1,076	18	44,007
	17,117	26,235	5,844	277	2,704	12,228	364	4	12,639	77,412
兼任 救助 隊員	12,080	62,644	7,682	467	3,375	5,395	408	3	25,525	117,579
	5,516	27,759	4,648	342	1,670	3,352	132	0	11,554	54,973
消防 隊員	153,933	151,085	29,466	1,262	10,117	106,236	2,855	72	110,126	565,152
	44,952	77,802	15,778	752	4,224	69,667	840	3	31,320	245,338
救急 隊員	20,542	134,630	9,787	411	6,379	58,408	952	16	47,576	278,701
	5,843	73,119	5,139	219	2,897	39,914	340	6	21,408	148,885
消防 職員 計	217,698	417,289	56,902	2,651	26,267	200,285	5,291	109	227,234	1,153,726
	73,428	204,915	31,409	1,590	11,495	125,161	1,676	13	76,921	526,608
消防 団員	118,318	1,869	3,950	3,046	65	272	63	22	21,100	148,705
	16,793	519	2,493	2,961	15	159	0	0	6,002	28,942
計	336,016	419,158	60,852	5,697	26,332	200,557	5,354	131	248,334	1,302,431
	90,221	205,434	33,902	4,551	11,510	125,320	1,676	13	82,923	555,550

(注) 各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。(「出動人員」とは、救助活動を行うために出動したすべての人員をいい、火災の場合は、出動したすべての人員をいう。「活動人員」とは、出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。)

第 14 表 救助活動 1 件当たりの救助活動人員（消防職員及び消防団員）

（平成 17 年中 単位：人）

区分 \ 事故種別	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他
救助活動人員	16.7	9.9	15.9	27.8	10.0	7.8	13.6	6.5	9.4

5 火災以外の事故時における出動車両等

火災以外の事故に救助活動のため出動した車両等の状況は第 15 表のとおりであり、救急自動車 8 万 5,914 台、消防ポンプ自動車(水槽付含む) 7 万 4,110 台、救助工作車 5 万 9,736 台の順となっている。

また、事故種別ごとの救助活動車両等の数は、交通事故が 6 万 2,765 台で最も多く、建物等による事故 3 万 5,408 台、水難事故 1 万 168 台の順となっている。

さらに、車両別の救出者搬送人員の状況は、第 16 表のとおりである。

第 15 表 火災以外の事故時における救助出動車両及び救助活動車両等の状況

(平成 17 年中 単位：台等)

事故 種別 車両等 区分	事故種別								
	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破 裂 事 故	その他	合 計
救助工作車	31,101	3,642	152	2,187	7,320	327	5	15,002	59,736
	13,425	2,158	77	1,037	3,912	115	1	5,363	26,088
消防ポンプ自動車 (水槽付含む)	30,226	4,146	233	1,812	16,764	425	15	20,489	74,110
	16,349	2,533	162	851	12,688	134	1	6,243	38,961
はしご車・ 屈折はしご車	498	195	3	49	361	12	1	1,985	3,104
	226	86	3	21	154	4	0	219	713
化学車	4,373	459	17	201	2,562	81	1	2,093	9,787
	2,381	260	6	90	2,016	40	0	525	5,318
指揮車 司令車	9,622	2,235	110	872	5,335	250	3	6,383	24,810
	4,168	1,260	61	371	2,423	70	0	2,124	10,477
救急自動車	44,906	3,267	139	2,144	19,321	318	5	15,814	85,914
	24,834	1,720	70	1,039	14,010	117	2	7,171	48,963
船 舶	11	634	8	3	2	0	0	69	727
	10	378	8	0	0	0	0	12	408
ヘリコプター	69	210	6	13	2	3	0	374	677
	33	121	6	3	1	2	0	233	399
その他	3,084	2,502	173	223	505	73	3	3,286	9,849
	1,276	1,410	104	116	200	18	0	1,051	4,175
消防団車両	260	410	357	5	23	6	2	2,366	3,429
	63	242	250	1	4	0	0	484	1,044
計	124,150	17,700	1,198	7,509	52,195	1,495	35	67,861	272,143
	62,765	10,168	747	3,529	35,408	500	4	23,425	136,546

(注) 各欄の上段は出動車両等、下段は活動車両等を示す。「出動車両等」とは、救助活動を行うために出動したすべての車両等をいい、「活動車両等」とは、出動車両等のうち実際に救助活動を行った車両等をいう。

第 16 表 事故種別車両別救出者搬送人員

(平成 17 年中 単位：人)

事故種別 区分	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械に よる 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂 事故	その他	合 計
救 急 自動車	1,072	26,140	1,282	149	996	14,494	103	2	6,686	50,924
消防機関 その他の 車両等	5	131	20	142	13	1	1	0	153	466
消防機関 以外の 車両等	45	112	107	16	23	12	0	0	216	531
計	1,122	26,383	1,409	307	1,032	14,507	104	2	7,055	51,921

第 3 機械器具等の保有状況

1 救助活動のための車両

救助活動に使用している車両の状況は、第 17 表のとおりであり、最も多いのは救助工作車の 1,207 台で全体の 43.6%を占め、次いで、はしご車 474 台 (17.1%)・水槽付ポンプ車 338 台(12.2%)・ポンプ車 313 台(11.3%)となっている。

このことは、昭和 61 年までは、救助活動に使用される車両は、多くの場合、消火活動に使われる車両と兼用していたが、救助活動件数の年々の増加及び救助活動を必要とする災害等の多様化、複雑化等に対処するため救助資機材を十分に装備した救助工作車の整備が進められ、救助工作車を救助活動のための専用車両として使用する傾向が強くなったことを示している。(別表 12 参照)

第 17 表 救助活動に使用する車両保有状況

(平成 18 年 4 月 1 日現在)

使用車両	救助 工作車	はしご 車	屈折 はしご 車	消 防 ポンプ 車	水槽付 消防ポ ンプ車	化学車	その他	計
車両台数	1,207	474	63	313	338	94	282	2,771
(占有率%)	(43.6)	(17.1)	(2.3)	(11.3)	(12.2)	(3.4)	(10.2)	(100.0)

(注)「その他」とは、排煙車、電源車、クレーン車等の車両である。

2 救助活動のための機械器具等

救助活動のために保有されている主な機械器具等の種類、保有状況は第 18 表のとおりである。

地域の特性、各本部における救助活動の内容、程度の差異により、各本部で保有している機械器具等の種類及び数量は一様でない(別表 8、9、10、11 参照)。

第 18 表 救助活動のための主な機械器具等の保有状況

(平成 18 年 4 月 1 日現在)

区 分	名 称	保 有 数
省令別表第 1	三連はしご	5,372
	救命索発射銃	2,328
	油圧スプレッダー	1,822
	油圧切断機	1,543
	可搬ウィンチ	3,821
	エンジンカッター	4,468
	チェーンソー	4,877
	ガス溶断器	1,506
	可燃性ガス測定器	4,050
	空気呼吸器	37,871
	化学防護服（陽圧除く）	5,001
陽圧式化学防護服	3,124	
	放射線能防護服	2,901
省令別表第 2	空気式ジャッキ	2,457
	大型油圧スプレッダー	1,693
	大型油圧切断機	1,664
	削岩機	1,463
	空気鋸	1,826
	簡易画像探索機	661
	ロープ登降機	1,985
	ハンマードリル	1,053
	送排風機	1,576
	酸素呼吸器	3,591
省令別表第 3	電磁波探査装置	19
	水中探査装置	42
	二酸化炭素探査装置	8
	画像探索機	349
	地中音響探知機	42
	熱画像直視装置	494
	夜間用暗視装置	248
	地震警報器	7

これらの救助活動のための機械器具の保守点検は、各本部においてそれぞれの知識、経験をもとに定期又は随時実施され、さらに法令等で検査を義務化されているものは、定期に実施し、安全管理に努めている。

第4 救助隊員の教育訓練の実施状況

消防職員の救助活動に関する教育訓練については、消防学校の教育訓練の基準（昭和45年消防庁告示第1号）により、専科教育に救助科を設け、災害救助対策、救助器具取扱訓練等について計140時間以上の教育訓練を行うべきこととされている。

消防本部における救助訓練の状況をみると、月間及び年間の計画を樹立し、基本訓練から応用訓練にいたるまで定期的に行っている本部が多い。

訓練内容別の実施状況は第19表のとおりである。

第19表 救助隊員の訓練実施状況

(平成17年中)

回数等	訓練内容	体力錬成 訓練	ロープ基本・応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具 取扱訓練	各種救助 事象 想定訓練	その他の 訓練	合計
実施延回数		294,522	96,008	84,486	101,875	56,478	61,233	694,602
実施延人数		1,534,256	524,923	486,445	518,747	336,926	341,107	3,742,404
実施延時間		669,643	323,949	360,551	335,451	262,305	224,106	2,176,005

(注)

- 1 「体力錬成訓練」とは
柔軟体操、ランニング、サーキット・トレーニング、ウェイト・トレーニング等の体力を錬成するための訓練
- 2 「ロープ基本・応用訓練」とは
結索、登はん、確保、ロープブリッジ等の基本訓練及びこれを基礎としたロープによる進入、救出等の応用訓練
- 3 「検索・救助訓練」とは
救助隊員の検索・救助技術の向上のため、隊員が一体となって行う連携訓練
- 4 「各種救助器具取扱訓練」とは
消防救助操法の基準（昭和53年消防庁告示第4号）第2編第1章から第18章までに規定する消防救助基本操法で第16章に規定するロープ操法以外のもの並びにこれらに類する各種器具の取扱訓練
- 5 「各種救助事象想定訓練」とは
各種基本・応用訓練を基礎として実際の救助活動を想定した総合訓練
- 6 「その他の訓練」とは
1から5までの訓練以外の訓練で各地域の特性に応じた定期的に行う訓練

第5 国際消防救助隊の活躍

昭和61年、消防庁では、海外で大規模災害が発生した場合に人道し及び国際協力推進の観点から世界のトップレベルにある我が国の消防機関の救助隊を迅速に派遣する体制を整備することとし、国際消防救助隊（International Rescue Team of Japanese Fire-Service 略号‘IRT-JF’愛称‘愛ある手’）を発足させた。

その後、政府において外務省を中心に、海外における大規模災害に対し、被災国政府の要請に応じ、緊急援助活動を行うため、昭和62年9月に「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」が制定された。

国際消防救助隊は同法に基づく国際緊急援助隊の一部を構成するものであり、平成18年12月現在、全国62消防本部、599名の隊員が登録されている。これまで15回にわたり、延べ284名が派遣されている。（第20表参照）

第20表 国際消防救助隊の派遣実績

(平成18年10月31日現在)

	派遣年月日	災害名	被災地	被害状況	派遣実績、活動概要等
1	昭61. 8. 27 ～ 9. 6 (11日間)	ニオス湖 有毒ガス噴出災害	カメルーン共和国 ニオス湖周辺	死者 1,700人以上	国際消防救助隊員1人(東京消防庁) 有毒ガスの再噴出に備え、調査団に対する呼吸保護具の指導
2	昭61. 10. 11 ～10. 20 (10日間)	エルサルバドル 地震災害	エルサルバドル共和国 サンサルバドル市	死者 1,226人 倒壊家屋 3万戸	国際消防救助隊員9人(東京消防庁5人、横浜市消防局3人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
3	平 2. 6. 22 ～ 7. 2 (11日間)	イラン地震災害	イランイスラム共和国 カスピ海沿岸	死者 8万人以上	国際消防救助隊員6人(東京消防庁5人、消防庁1人) 倒壊家屋からの救助
4	平 2. 7. 18 ～ 7. 26 (9日間)	フィリピン地震災害	フィリピン共和国ルソン島 北部	死者 1,600人以上	国際消防救助隊員11人(東京消防庁2人、名古屋消防局4人、広島市消防局4人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
5	平 3. 5. 15 ～ 6. 6 (23日間)	バングラデシュ サイクロン災害	バングラデシュ人民共和国	死者 約13万人	国際消防救助隊員38人(東京消防庁17人、大阪市消防局11人、川崎市消防局4人、神戸市消防局4人、消防庁2人)及びヘリコプター2機 被災民への救援物資の輸送等を実施
6	平 5. 12. 13 ～12. 20 (8日間)	マレーシア ビル倒壊被害	マレーシア クアラランブル郊外 ウルラン地区	死者 48人 倒壊ビル 1棟	国際消防救助隊員11人(東京消防庁6人、名古屋消防局2人、北九州市消防局2人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
7	平 8. 10. 30 ～11. 6 (8日間)	エジプト ビル崩壊被害	エジプト・アラブ共和国 カイロ郊外 ヘリオポリス	死者 64人 崩壊ビル 1棟	国際消防救助隊員9人(東京消防庁3人、札幌市消防局2人、大阪市消防局2人、松江市消防局1人、消防庁1人) 崩壊ビルからの救助
8	平 9. 10. 22 ～11. 11 (21日間)	インドネシア 森林火災	インドネシア共和国 ランブン州	焼失面積 1万8,000ha (ランブン州内)	国際消防救助隊員30人(東京消防庁19人、名古屋消防局5人、大阪市消防局3人、横浜市消防局2人、消防庁1人)及びヘリコプター2機 火災地点の上空からの情報収集、消火活動の助言
9	平11. 1. 24 ～ 2. 4 (12日間)	コロンビア地震災害	コロンビア共和国 アルメニア周辺	死者 約1,171人 負傷者 約4,765人	国際消防救助隊員15人(東京消防庁8人、大阪市消防局2人、千葉市消防局2人、船橋市消防局2人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
10	平11. 8. 17 ～ 8. 24 (8日間)	トルコ地震災害	トルコ共和国 ヤロヴァ地区周辺	死者 約1万5,370人 負傷者 約2万3,954人	国際消防救助隊員25人(東京消防庁12人、川崎市消防局4人、神戸市消防局4人、市川市消防局2人、尼崎市消防局2人、消防庁1人) 倒壊ビルからの救助
11	平11. 9. 21 ～ 9. 28 (8日間)	台湾地震災害	台湾中部	死者約2,333人 負傷者1万2人	国際消防救助隊員46人(東京消防庁18人、仙台市消防局4人、千葉市消防局3人、京都市消防局4人及び川口市、松戸市、新潟市、岡山市、倉敷市、佐世保市、鹿児島市消防局から各2人、消防庁3人) 倒壊建物からの救助
12	平15. 5. 22 ～ 5. 29 (8日間)	アルジェリア 地震災害	アルジェリア 民主人民共和国 ブーメルデス県周辺	死者2,266人 負傷者 1万人以上	国際消防救助隊員17人(東京消防庁8人、京都市消防局、仙台市消防局、川口市消防本部、朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部から各2人、消防庁1人) 倒壊建物からの救助
13	平16. 2. 25 ～ 3. 1 (6日間)	モロッコ地震災害	モロッコ王国 アルホセイマ周辺	死者564人以上 負傷者約300人以上	国際消防救助隊員7人(東京消防庁4人、千葉市消防局1人、京都市消防局1人、消防庁1人) 現地被害状況の調査、救助資機材取扱いに関する技術供与等を実施
14	平16. 12. 29 ～17. 1. 20(23日間)	スマトラ沖大地震・ インド洋津波災害	タイ王国 ブーケット周辺	死者17万6,453人以上 行方不明者4万6,891人	国際消防救助隊員46人(東京消防庁23人、大阪市消防局15人、千葉市消防局2人、横浜市消防局1人、相模原市消防本部1人、川越地区消防組合消防本部1人、消防庁3人)及びヘリコプター2機 捜索救助活動、人員・物資搬送、捜索救助技術指導等を実施
15	平17. 10. 9 ～17. 10. 18 (10日間)	パキスタン・イスラム共和国地震災害	パキスタン・イスラム共和国 バトグラム周辺	死者7万3,338人 負傷者6万9,412人	国際消防救助隊員13人(東京消防庁6人、横浜市消防局3人、船橋市消防局2人、茨城西南地方広域行政事務組合消防本部1人、消防庁1人) 倒壊建物からの救助

別表1 都道府県別

都道府県	消防本部数	救助隊設置消防本部数			単 独				組 合			
		単独	組合	計	市	町	村	計	市	町	村	計
北海道	68	22	32	54	19	2	0	21	11	83	14	108
青森	14	3	11	14	3	1	0	4	7	21	8	36
岩手	12	4	8	12	4	0	0	4	9	14	6	29
宮城	12	5	7	12	5	0	0	5	8	22	1	31
秋田	13	8	5	13	6	1	0	7	7	8	2	17
山形	15	10	5	15	8	2	0	10	5	14	3	22
福島	12	2	10	12	2	0	0	2	10	33	16	59
茨城	26	18	7	25	14	3	1	18	18	5	1	24
栃木	13	4	9	13	5	0	0	5	9	16	0	25
群馬	11	4	7	11	4	0	0	4	7	15	9	31
埼玉	36	21	15	36	19	3	0	22	21	26	1	48
千代田	31	23	8	31	22	1	0	23	14	15	3	32
東京都	6	3	0	3	3	2	1	6	0	0	0	0
神奈川県	26	25	1	26	18	7	0	25	1	5	0	6
新潟	19	12	7	19	11	1	0	12	9	6	5	20
富山	13	12	1	13	8	4	0	12	2	0	0	2
石川	11	6	5	11	4	2	0	6	6	7	0	13
福井	9	4	5	9	3	1	0	4	6	7	0	13
山梨	10	4	6	10	4	0	0	4	9	9	4	22
長野	14	2	12	14	2	0	0	2	17	21	33	71
岐阜	22	15	7	22	14	1	0	15	6	18	1	25
静岡県	27	16	11	27	13	3	0	16	10	14	0	24
愛知県	37	28	9	37	25	3	0	28	10	18	1	29
三重	15	10	5	15	9	1	0	10	4	6	0	10
滋賀	8	3	5	8	3	0	0	3	10	10	0	20
京都	15	11	4	15	9	2	0	11	5	9	1	15
大阪	33	26	5	31	23	3	0	26	10	1	0	11
兵庫県	31	27	4	31	25	2	0	27	4	6	0	10
奈良	13	6	7	13	6	0	0	6	6	15	8	29
和歌山	17	13	4	17	7	6	0	13	2	10	0	12
鳥取	3	0	3	3	0	0	0	0	4	14	1	19
島根	9	5	2	7	5	0	0	5	2	6	0	8
岡山	14	9	5	14	9	0	0	9	6	9	0	15
広島	16	11	5	16	9	2	0	11	5	6	0	11
山口	13	9	4	13	9	0	0	9	4	7	0	11
徳島	12	5	6	11	5	0	0	5	3	9	0	12
香川県	9	5	4	9	4	1	0	5	4	4	0	8
愛媛	14	10	4	14	7	3	0	10	4	6	0	10
高知県	15	8	7	15	8	0	0	8	3	17	5	25
福岡	26	11	15	26	10	1	0	11	17	37	4	58
佐賀	7	3	4	7	2	1	0	3	8	11	0	19
長崎	10	7	3	10	6	1	0	7	6	2	0	8
熊本	13	2	11	13	1	0	0	1	13	26	8	47
大分	14	12	2	14	12	0	0	12	2	3	0	5
宮崎	9	7	2	9	7	0	0	7	2	7	0	9
鹿児島	20	9	11	20	8	1	0	9	9	27	2	38
沖縄	18	11	7	18	10	1	0	11	1	8	9	18
計	811	471	317	788	410	60	1	471	336	633	146	1,115

救助体制

(平成18年4月1日現在)

委託				計				救助隊設置		全人口に対 するAの割合	
市	町	村	計	市	町	村	計	市	町		村
0	1	0	1	30	86	14	130	5,093,736			90.5%
0	0	0	0	10	22	8	40	1,436,628			100.0%
0	2	0	2	13	16	6	35	1,385,037			100.0%
0	0	0	0	13	22	1	36	2,359,991			100.0%
0	0	1	1	13	9	3	25	1,145,471			100.0%
0	1	0	1	13	17	3	33	1,188,243			97.7%
0	0	0	0	12	33	16	61	2,091,223			100.0%
0	1	0	1	32	9	2	43	2,955,820			99.4%
0	3	0	3	14	19	0	33	2,016,452			100.0%
1	2	1	4	12	17	10	39	2,024,044			100.0%
0	1	0	1	40	30	1	71	7,053,689			100.0%
0	1	0	1	36	17	3	56	6,056,159			100.0%
24	5	2	31	27	5	2	34	12,562,224			99.9%
0	3	0	3	19	15	0	34	8,787,393			100.0%
0	2	1	3	20	9	6	35	2,431,396			100.0%
0	0	1	1	10	4	1	15	1,111,602			100.0%
0	0	0	0	10	9	0	19	1,173,994			100.0%
0	0	0	0	9	8	0	17	821,589			100.0%
0	0	3	3	13	9	7	29	884,531			100.0%
0	4	4	8	19	25	37	81	2,199,083			100.0%
1	0	1	2	21	19	2	42	2,107,293			100.0%
0	2	0	2	23	19	0	42	3,792,457			100.0%
0	5	1	6	35	26	2	63	7,249,377			100.0%
1	8	0	9	14	15	0	29	1,873,072			100.0%
0	3	0	3	13	13	0	26	1,380,343			100.0%
0	2	0	2	14	13	1	28	2,647,523			100.0%
0	2	1	3	33	6	1	40	8,804,119			99.9%
0	4	0	4	29	12	0	41	5,590,381			100.0%
0	0	2	2	12	15	10	37	1,416,234			99.6%
0	3	0	3	9	19	0	28	1,031,984			99.6%
0	0	0	0	4	14	1	19	606,947			100.0%
0	2	0	2	7	8	0	15	669,145			90.2%
0	2	2	4	15	11	2	28	1,950,740			99.7%
0	1	0	1	14	9	0	23	2,876,762			100.0%
0	2	0	2	13	9	0	22	1,492,575			100.0%
0	0	0	0	8	9	0	17	762,596			94.2%
0	3	0	3	8	8	0	16	1,008,724			99.7%
0	0	0	0	11	9	0	20	1,475,787			100.0%
0	1	1	2	11	18	6	35	796,211			100.0%
0	0	0	0	27	38	4	69	5,049,126			100.0%
0	1	0	1	10	13	0	23	866,835			100.0%
1	7	0	8	13	10	0	23	1,478,630			100.0%
0	0	0	0	14	26	8	48	1,848,313			100.0%
0	0	1	1	14	3	1	18	1,209,587			100.0%
0	8	0	8	9	15	0	24	1,114,599			96.7%
0	0	0	0	17	28	2	47	1,752,009			99.9%
0	0	0	0	11	9	9	29	1,339,829			98.5%
28	82	22	132	774	775	169	1,718	126,969,503			99.4%

別表2 都道府県別救助隊数、救助隊員数

(平成18年4月1日現在)

都道府県	省令第3条の規定								省令第4条の規定							
	救助隊数				救助隊員数				救助隊数				救助隊員数			
	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任	基準	計	専任	兼任
北海道	108	86	24	62	1,317	1,596	446	1,150	24	26	21	5	370	534	380	154
青森	36	30	7	23	535	516	79	437	7	8	5	3	99	131	52	79
岩手	22	17	2	15	275	314	42	272	7	5	2	3	93	108	42	66
宮城	24	23	10	13	347	440	118	322	12	11	9	2	173	280	100	180
秋田	21	20	0	20	268	406	0	406	7	7	0	7	100	218	0	218
山形	15	15	2	13	156	199	22	177	4	4	1	3	46	52	12	40
福島	31	26	5	21	422	424	79	345	17	13	5	8	222	217	79	138
茨城	55	53	16	37	818	829	211	618	24	19	13	6	334	310	166	144
栃木	18	18	9	9	242	271	111	160	13	10	9	1	182	184	109	75
群馬	22	18	8	10	290	240	105	135	12	8	7	1	145	120	105	15
埼玉	66	65	48	17	998	997	764	233	49	45	40	5	716	732	675	57
千葉	70	57	33	24	1,041	928	497	431	45	40	30	10	649	672	453	219
東京	82	76	26	50	1,229	1,066	387	679	36	26	26	0	541	387	387	0
神奈川	63	62	50	12	1,046	1,079	914	165	49	47	45	2	858	861	861	0
新潟	47	47	14	33	802	710	203	507	12	12	10	2	231	175	142	33
富山	23	23	2	21	287	313	30	283	7	5	2	3	72	40	22	18
石川	26	20	2	18	363	310	28	282	7	6	2	4	98	86	28	58
福井	20	19	3	16	165	212	39	173	6	6	3	3	56	71	39	32
山梨	15	14	1	13	161	171	16	155	3	4	1	3	30	50	16	34
長野	48	33	5	28	586	426	76	350	10	4	4	0	140	79	64	15
岐阜	43	36	5	31	463	508	59	449	14	13	5	8	130	149	59	90
静岡	43	44	14	30	646	714	224	490	20	22	15	7	244	212	112	100
愛知	70	73	26	47	1,034	1,272	340	932	31	49	26	23	475	843	340	503
愛三重	26	24	3	21	279	376	41	335	9	4	3	1	75	46	31	15
滋賀	24	25	8	17	235	272	90	182	9	6	5	1	77	58	58	0
京都	32	30	7	23	395	547	105	442	11	9	7	2	160	173	105	68
大阪	76	76	55	21	984	1,142	716	426	47	40	37	3	459	602	508	94
兵庫	56	56	18	38	593	809	247	562	30	26	15	11	260	342	207	135
奈良	21	20	4	16	289	368	57	311	9	10	4	6	124	120	57	63
和歌山	28	30	3	27	231	465	30	435	4	4	2	2	36	75	18	57
鳥取	14	13	0	13	214	256	0	256	3	3	0	3	33	65	0	65
島根	13	12	3	9	110	156	30	126	1	1	1	0	10	10	10	0
岡山	23	22	5	17	210	415	75	340	11	10	5	5	99	167	75	92
広島	36	32	14	18	461	443	202	241	20	18	9	9	279	243	143	100
山口	23	23	6	17	335	356	61	295	12	12	5	7	195	223	49	174
徳島	16	13	2	11	201	210	30	180	3	3	2	1	60	57	30	27
香川	16	15	4	11	281	252	34	218	6	6	3	3	74	83	26	57
愛媛	20	21	9	12	264	335	129	206	10	11	8	3	127	146	106	40
高知	20	21	2	19	234	410	60	350	3	2	2	0	30	30	30	0
福岡	45	46	24	22	620	663	341	322	25	26	21	5	362	392	305	87
佐賀	15	13	5	8	217	207	80	127	7	6	5	1	52	97	75	22
長崎	17	17	7	10	207	245	88	157	8	4	4	0	58	60	36	24
熊本	24	25	11	14	292	348	141	207	11	12	8	4	123	170	100	70
大分	18	18	6	12	243	253	84	169	5	5	3	2	65	66	36	30
宮崎	13	13	4	9	130	200	47	153	5	6	4	2	70	114	47	67
鹿児島	28	28	9	19	317	304	115	189	8	6	6	0	67	74	74	0
沖縄	23	23	1	22	285	485	28	457	1	1	1	0	19	19	19	0
合計	1,595	1,491	522	969	21,118	23,458	7,621	15,837	674	621	441	180	8,918	9,943	6,388	3,555

別表3 都道府県別事故種別救助出動件数

(平成17年中 単位:件)

事故種別 都道府県	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計
北海道	156	1,653	160	8	80	259	19	0	990	3,325
青森	68	471	54	3	24	20	0	0	156	796
岩手	23	527	27	0	26	28	2	0	99	732
宮城	118	574	58	7	21	71	19	0	297	1,165
秋田	68	771	31	6	30	11	5	0	982	1,904
山形	16	394	40	3	30	19	2	0	126	630
福島	53	727	28	1	28	29	1	0	246	1,113
茨城	176	1,002	96	0	47	41	9	0	272	1,643
栃木	187	580	19	4	27	31	2	0	263	1,113
群馬	158	525	27	5	32	15	2	0	205	969
埼玉	203	1,483	108	14	115	447	16	0	882	3,268
千葉	304	1,182	143	2	90	324	2	0	555	2,602
東京	193	6,411	243	8	262	14,548	24	0	1,439	23,128
神奈川	441	1,267	177	15	91	903	21	0	1,637	4,552
新潟	57	877	104	25	69	21	3	0	311	1,467
富山	24	326	27	2	16	16	0	0	131	542
石川	39	343	55	2	15	11	0	0	142	607
福井	19	345	23	0	14	10	0	0	111	522
山梨	17	348	11	3	12	50	0	0	162	603
長野	45	772	33	2	40	13	1	0	263	1,169
岐阜	72	859	72	2	29	27	4	0	313	1,378
静岡	218	974	112	10	69	65	4	0	345	1,797
愛知	403	1,589	119	0	114	400	9	0	567	3,201
三重	45	651	54	2	19	45	0	0	119	935
滋賀	70	477	18	1	30	20	2	1	193	812
京都	53	503	85	1	50	253	2	0	314	1,261
大阪	602	1,181	187	0	183	1,585	52	0	1,284	5,074
兵庫	283	1,394	131	0	97	575	11	0	1,061	3,552
奈良	44	355	26	1	22	64	0	2	251	765
和歌山	37	363	46	2	30	26	1	0	221	726
鳥取	12	201	21	2	12	11	0	0	73	332
島根	18	392	28	1	13	8	0	0	109	569
岡山	102	788	47	2	30	41	10	1	288	1,309
広島	119	852	99	9	53	117	27	0	482	1,758
山口	99	543	50	27	25	27	3	0	187	961
徳島	48	185	25	1	11	10	0	0	116	396
香川	14	309	31	2	28	19	0	0	52	455
愛媛	51	359	44	4	33	14	1	0	189	695
高知	21	216	26	3	16	4	1	0	89	376
福岡	158	1,006	179	4	77	99	7	1	962	2,493
佐賀	21	336	29	0	11	4	2	0	148	551
長崎	24	282	33	1	19	14	3	0	162	538
熊本	257	673	46	1	37	18	1	0	185	1,218
大分	77	392	27	32	21	38	2	0	191	780
宮崎	13	282	44	15	13	5	0	1	76	449
鹿児島	133	474	65	12	23	17	11	0	175	910
沖縄	36	244	81	9	14	42	1	0	148	575
計	5,395	36,458	3,189	254	2,148	20,415	282	6	17,569	85,716

(注)火災による救助出動件数は、実際に救助活動を行った件数のみ計上している。

別表4 都道府県別事故種別救助活動件数

(平成17年中 単位:件)

事故種別 都道府県	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
北海道	156	924	108	4	46	187	15	0	587	2,027
青森	68	297	45	1	18	16	0	0	89	534
岩手	23	200	11	0	10	19	0	0	56	319
宮城	118	333	43	4	13	61	3	0	86	661
秋田	68	263	18	3	12	8	4	0	571	947
山形	16	171	27	1	16	12	1	0	77	321
福島	53	356	14	1	19	23	0	0	104	570
茨城	176	583	50	0	23	28	5	0	138	1,003
栃木	187	327	14	3	16	20	0	0	102	669
群馬	158	340	21	3	20	12	1	0	146	701
埼玉	203	671	68	8	59	300	9	0	477	1,795
千葉	304	671	90	1	49	248	1	0	312	1,676
東京	193	5,317	148	3	117	12,053	17	0	862	18,710
神奈川	441	503	131	7	50	753	4	0	468	2,357
新潟	57	343	70	18	34	15	1	0	177	715
富山	24	199	14	2	10	9	0	0	49	307
石川	39	138	40	1	6	7	0	0	63	294
福井	19	192	15	0	6	6	0	0	67	305
山梨	17	144	6	0	6	30	0	0	84	287
長野	45	358	22	2	22	10	1	0	164	624
岐阜	72	363	52	1	17	18	0	0	171	694
静岡	218	596	78	4	40	52	1	0	230	1,219
愛知	403	933	87	0	61	282	8	0	293	2,067
三重	45	349	37	0	7	36	0	0	80	554
滋賀	70	270	13	1	14	14	1	0	112	495
京都	53	247	56	1	25	191	1	0	191	765
大阪	602	571	121	0	97	884	14	0	423	2,712
兵庫	283	619	93	0	50	434	8	0	418	1,905
奈良	44	159	19	1	14	44	0	1	157	439
和歌山	37	184	31	2	23	21	0	0	107	405
鳥取	12	120	11	2	7	10	0	0	50	212
島根	18	161	13	1	8	7	0	0	52	260
岡山	102	385	30	1	18	23	7	0	104	670
広島	119	433	65	6	26	82	3	0	346	1,080
山口	99	277	34	22	17	17	1	0	112	579
徳島	48	114	22	1	6	8	0	0	46	245
香川	14	196	23	0	15	13	0	0	36	297
愛媛	51	216	26	1	19	12	1	0	141	467
高知	21	133	21	3	10	4	1	0	61	254
福岡	158	591	119	1	44	74	0	0	257	1,244
佐賀	21	182	16	0	8	2	1	0	119	349
長崎	24	156	26	1	9	12	2	0	107	337
熊本	257	346	35	1	20	13	1	0	107	780
大分	77	221	22	25	12	30	2	0	124	513
宮崎	13	154	27	13	9	1	0	1	56	274
鹿児島	133	264	48	10	12	10	8	0	106	591
沖縄	36	137	54	4	11	26	1	0	100	369
計	5,395	20,707	2,134	164	1,151	16,137	123	2	8,785	54,598

別表5 都道府県別事故種別救助人員

(平成17年中 単位:件)

事故種別 都道府県	火	災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計
北海道	107		1,251	102	4	46	185	9	0	547	2,251
青森	16		392	45	1	22	16	0	0	83	575
岩手	5		252	8	0	9	19	0	0	57	350
宮城	25		399	40	6	17	60	1	0	75	623
秋田	5		323	17	5	12	7	5	0	572	946
山形	3		209	20	1	17	11	2	0	81	344
福島	12		430	12	2	20	24	0	0	114	614
茨城	32		640	31	0	24	29	2	0	110	868
栃木	12		378	11	4	26	17	0	0	98	546
群馬	11		395	10	6	17	11	1	0	118	569
埼玉	82		810	55	15	62	271	10	0	462	1,767
千葉	101		789	79	0	65	234	1	0	277	1,546
東京	176		8,721	121	4	173	11,879	23	0	953	22,050
神奈川	103		573	116	15	58	725	4	0	430	2,024
新潟	25		388	57	85	35	15	1	0	151	757
富山	28		266	16	2	10	10	0	0	47	379
石川	10		164	51	2	6	8	0	0	64	305
福井	4		230	12	0	6	5	0	0	67	324
山梨	12		178	5	0	8	31	0	0	78	312
長野	23		411	24	2	35	10	1	0	162	668
岐阜	31		441	57	1	17	27	0	0	164	738
静岡	52		662	54	5	60	51	1	0	227	1,112
愛知	94		1,065	84	0	64	331	14	0	308	1,960
三重	28		435	36	0	9	37	0	0	84	629
滋賀	6		290	13	0	15	14	0	0	101	439
京都	37		283	46	2	27	154	1	0	178	728
大阪	155		629	99	0	157	868	11	0	356	2,275
兵庫	82		964	93	0	53	404	5	0	359	1,960
奈良	14		208	17	0	14	34	0	1	152	440
和歌山	14		216	25	2	23	22	0	0	108	410
鳥取	8		142	11	1	7	11	0	0	51	231
島根	14		211	14	2	8	6	0	0	55	310
岡山	25		435	29	1	19	21	8	0	96	634
広島	34		592	54	9	33	81	3	0	232	1,038
山口	19		359	33	58	17	19	1	0	126	632
徳島	7		141	18	0	7	9	0	0	41	223
香川	9		248	23	0	13	15	0	0	38	346
愛媛	16		273	23	2	19	11	2	0	133	479
高知	10		171	22	3	11	4	0	0	57	278
福岡	43		779	104	1	60	71	0	0	254	1,312
佐賀	8		216	15	0	12	2	1	0	122	376
長崎	7		176	22	2	9	11	1	0	92	320
熊本	25		448	40	4	21	13	3	0	106	660
大分	21		270	23	125	14	30	3	0	134	620
宮崎	5		188	29	93	13	1	0	1	59	389
鹿児島	14		317	53	25	13	12	7	0	111	552
沖縄	8		176	58	2	13	27	1	0	106	391
計	1,578		27,534	1,927	492	1,396	15,853	122	2	8,396	57,300

別表6 都道府県別事故種別

事故種別 都道府県	火 災		交通事故		水難事故		自然災害		機 械 に よる事故	
北海道	9,094	(2,002)	18,158	(46)	3,019	(67)	71	(20)	934	(0)
青森	3,866	(5,877)	4,950	(43)	705	(20)	37	(17)	264	(0)
岩手	431	(2,161)	5,271	(0)	430	(96)	0	(0)	271	(0)
宮城	5,486	(1,316)	6,925	(19)	896	(73)	110	(9)	213	(0)
秋田	2,047	(117)	7,298	(0)	689	(5)	60	(0)	288	(0)
山形	442	(415)	4,263	(6)	456	(16)	34	(0)	293	(0)
福島	2,894	(2,493)	7,503	(39)	286	(0)	3	(0)	275	(0)
茨城	5,917	(3,580)	10,204	(9)	1,286	(224)	0	(0)	453	(11)
栃木	3,540	(5,050)	5,933	(0)	288	(64)	25	(0)	251	(0)
群馬	6,750	(5,199)	5,971	(74)	509	(21)	38	(0)	338	(0)
埼玉	7,327	(5,718)	18,948	(28)	1,947	(10)	148	(29)	1,435	(0)
千葉	10,944	(7,427)	15,682	(50)	2,340	(199)	28	(4)	1,120	(0)
東京	14,251	(614)	85,472	(0)	9,247	(0)	218	(0)	5,575	(0)
神奈川	24,040	(7,175)	19,347	(100)	3,928	(18)	193	(0)	1,344	(3)
新潟	5,367	(2,674)	9,616	(14)	1,690	(180)	235	(59)	611	(0)
潟 山	739	(1,157)	2,827	(9)	265	(3)	38	(91)	140	(0)
石川	1,659	(2,171)	3,323	(494)	841	(270)	11	(0)	120	(8)
福井	544	(460)	3,404	(47)	253	(56)	0	(0)	131	(0)
山梨	592	(0)	2,530	(0)	96	(0)	14	(0)	82	(0)
長野	822	(808)	6,647	(10)	377	(0)	26	(0)	335	(0)
岐阜	1,866	(1,070)	8,111	(8)	1,014	(35)	21	(6)	297	(0)
静岡	8,053	(9,815)	11,854	(97)	1,760	(69)	93	(0)	820	(0)
愛知	17,282	(6,565)	20,417	(40)	2,393	(17)	0	(0)	1,465	(0)
三重	1,050	(821)	6,643	(16)	728	(78)	10	(0)	154	(0)
滋賀	1,480	(139)	4,887	(6)	221	(0)	9	(20)	283	(0)
京都	2,725	(995)	6,888	(287)	2,043	(331)	13	(0)	731	(28)
大阪	22,767	(2,628)	13,316	(7)	2,608	(62)	0	(0)	1,794	(0)
兵庫	13,700	(3,250)	16,533	(10)	2,721	(10)	0	(0)	983	(0)
奈良	994	(507)	3,538	(31)	366	(4)	16	(0)	259	(0)
和歌山	879	(100)	3,650	(0)	661	(0)	47	(0)	337	(4)
鳥取	430	(226)	2,591	(8)	375	(1)	25	(0)	155	(0)
島根	921	(60)	3,356	(0)	261	(0)	3	(0)	106	(0)
岡山	4,473	(4,916)	7,314	(3)	535	(0)	37	(0)	303	(0)
広島	10,166	(2,734)	10,596	(12)	2,095	(1)	106	(0)	679	(0)
山口	2,026	(853)	5,518	(0)	620	(13)	186	(0)	253	(0)
徳島	910	(1,453)	1,710	(1)	305	(287)	4	(29)	102	(0)
香川	280	(436)	3,152	(0)	442	(0)	5	(0)	286	(0)
愛媛	1,393	(2,189)	3,754	(108)	505	(0)	30	(0)	325	(0)
高知	311	(330)	1,993	(9)	309	(6)	16	(3)	224	(0)
福岡	4,835	(5,560)	13,578	(102)	3,644	(453)	38	(0)	1,029	(3)
佐賀	467	(118)	3,066	(12)	297	(309)	0	(0)	109	(0)
長崎	555	(285)	2,583	(0)	365	(31)	5	(0)	143	(0)
熊本	6,937	(8,783)	5,441	(73)	716	(275)	3	(0)	393	(4)
大分	1,853	(1,778)	3,528	(0)	322	(77)	368	(2,402)	176	(0)
宮崎	2,377	(5,308)	3,212	(15)	685	(501)	145	(206)	126	(0)
鹿児島	1,754	(919)	4,117	(26)	643	(50)	151	(139)	187	(0)
沖縄	462	(66)	1,671	(10)	720	(18)	31	(12)	75	(4)
計	217,698	(118,318)	417,289	(1,869)	56,902	(3,950)	2,651	(3,046)	26,267	(65)

(注)各欄の左側は消防職員、()内は消防団員を示す。

救助出動人員

(平成17年中 単位:件)

建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計	事故種別	
					都道府県	
3,758 (6)	482 (6)	0 (0)	10,659 (712)	46,175 (2,859)	北海道	
166 (0)	0 (0)	0 (0)	1,901 (575)	11,889 (6,532)	青森	
294 (0)	31 (0)	0 (0)	892 (0)	7,620 (2,257)	岩手	
944 (16)	259 (15)	0 (0)	5,856 (377)	20,689 (1,825)	宮城	
95 (0)	53 (0)	0 (0)	7,250 (24)	17,780 (146)	秋田	
213 (0)	16 (0)	0 (0)	1,086 (23)	6,803 (460)	山形	
191 (0)	7 (0)	0 (0)	2,469 (228)	13,628 (2,760)	福島	
357 (0)	103 (2)	0 (0)	2,846 (153)	21,166 (3,979)	茨城	
220 (0)	27 (0)	0 (0)	2,789 (819)	13,073 (5,933)	栃木	
126 (0)	26 (0)	0 (0)	1,888 (140)	15,646 (5,434)	群馬	
5,066 (4)	191 (0)	0 (0)	10,740 (1,321)	45,802 (7,110)	埼玉	
4,029 (3)	35 (0)	0 (0)	7,575 (442)	41,753 (8,125)	千葉	
141,565 (0)	928 (0)	0 (0)	25,440 (16)	282,696 (630)	東京	
9,789 (31)	347 (0)	0 (0)	38,199 (2,690)	97,187 (10,017)	神奈川	
307 (0)	21 (0)	0 (0)	3,197 (1,489)	21,044 (4,416)	新潟	
181 (0)	0 (0)	0 (0)	1,784 (866)	5,974 (2,126)	富山	
118 (32)	0 (0)	0 (0)	2,476 (1,247)	8,548 (4,222)	石川	
97 (15)	0 (0)	0 (0)	1,184 (106)	5,613 (684)	福井	
195 (0)	0 (0)	0 (0)	1,027 (18)	4,536 (18)	山梨	
109 (0)	5 (0)	0 (0)	2,334 (218)	10,655 (1,036)	長野	
248 (0)	87 (28)	0 (0)	3,046 (293)	14,690 (1,440)	岐阜	
701 (0)	80 (12)	0 (0)	3,641 (300)	27,002 (10,293)	静岡	
5,521 (6)	117 (0)	0 (0)	7,410 (570)	54,605 (7,198)	愛知	
372 (0)	0 (0)	0 (0)	1,006 (35)	9,963 (950)	三重	
124 (0)	12 (0)	27 (5)	1,660 (0)	8,703 (170)	滋賀	
2,335 (134)	34 (0)	0 (0)	4,449 (577)	19,218 (2,352)	京都	
11,956 (6)	1,241 (0)	0 (0)	16,795 (1,038)	70,477 (3,741)	大阪	
5,465 (19)	154 (0)	0 (0)	18,344 (660)	57,900 (3,949)	兵庫	
540 (0)	0 (0)	12 (0)	2,038 (0)	7,763 (542)	奈良	
258 (0)	10 (0)	0 (0)	2,138 (63)	7,980 (167)	和歌山	
104 (0)	0 (0)	0 (0)	963 (427)	4,643 (662)	鳥取	
45 (0)	0 (0)	0 (0)	970 (45)	5,662 (105)	島根	
321 (0)	157 (0)	20 (0)	3,151 (211)	16,311 (5,130)	岡山	
1,713 (0)	446 (0)	0 (0)	4,423 (0)	30,224 (2,747)	広島	
220 (0)	31 (0)	0 (0)	1,787 (30)	10,641 (896)	山口	
73 (0)	0 (0)	0 (0)	1,429 (1,509)	4,533 (3,279)	徳島	
180 (0)	0 (0)	0 (0)	453 (55)	4,798 (491)	香川	
113 (0)	16 (0)	0 (0)	1,502 (1,141)	7,638 (3,438)	愛媛	
53 (0)	6 (0)	0 (0)	751 (41)	3,663 (389)	高知	
954 (0)	90 (0)	43 (17)	10,109 (1,761)	34,320 (7,896)	福岡	
33 (0)	26 (0)	0 (0)	1,165 (319)	5,163 (758)	佐賀	
133 (0)	41 (0)	0 (0)	1,439 (67)	5,264 (383)	長崎	
248 (0)	10 (0)	0 (0)	2,077 (15)	15,825 (9,150)	熊本	
352 (0)	26 (0)	0 (0)	1,614 (314)	8,239 (4,571)	大分	
34 (0)	0 (0)	7 (0)	797 (25)	7,383 (6,055)	宮崎	
173 (0)	163 (0)	0 (0)	1,555 (134)	8,743 (1,268)	鹿児島	
196 (0)	13 (0)	0 (0)	930 (6)	4,098 (116)	沖縄	
200,285 (272)	5,291 (63)	109 (22)	227,234 (21,100)	1,153,726 (148,705)	計	

別表7 都道府県別事故種別

事故種別 都道府県	火 災		交通事故		水難事故		自然災害		機 械 に よる事故	
北海道	1,865	(0)	8,579	(3)	1,590	(43)	21	(20)	393	(0)
青 森	952	(65)	2,516	(31)	538	(20)	10	(17)	171	(0)
岩 手	97	(0)	1,916	(0)	202	(69)	0	(0)	88	(0)
宮 城	1,291	(31)	3,445	(3)	496	(43)	81	(9)	108	(0)
秋 田	331	(0)	2,147	(0)	441	(5)	24	(0)	115	(0)
山 形	381	(248)	1,750	(4)	252	(16)	4	(0)	134	(0)
福 島	871	(675)	3,126	(0)	124	(0)	3	(0)	170	(0)
茨 城	1,896	(365)	5,613	(0)	770	(219)	0	(0)	204	(0)
栃 木	2,108	(782)	3,347	(0)	252	(61)	12	(0)	149	(0)
群 馬	3,189	(1,851)	3,091	(30)	310	(18)	24	(0)	179	(0)
埼 玉	2,682	(269)	8,108	(0)	1,035	(0)	72	(13)	649	(0)
千 葉	3,934	(1,568)	7,453	(0)	1,212	(192)	13	(4)	488	(0)
東 京	10,637	(220)	55,078	(0)	4,190	(0)	108	(0)	1,860	(0)
神奈川	5,352	(831)	5,547	(14)	1,811	(3)	31	(0)	421	(0)
新 潟	1,049	(255)	3,540	(3)	1,034	(178)	160	(57)	261	(0)
富 山	166	(90)	1,554	(9)	134	(0)	38	(91)	76	(0)
石 川	335	(64)	1,195	(61)	598	(107)	6	(0)	40	(0)
福 井	171	(0)	1,820	(14)	161	(55)	0	(0)	53	(0)
山 梨	115	(0)	1,127	(0)	56	(0)	0	(0)	35	(0)
長 野	454	(55)	2,873	(6)	177	(0)	23	(0)	151	(0)
岐 阜	695	(242)	3,125	(0)	636	(20)	16	(6)	141	(0)
静 岡	4,182	(2,549)	6,660	(2)	1,098	(20)	32	(0)	445	(0)
愛 知	3,595	(201)	9,145	(39)	1,060	(14)	0	(0)	588	(0)
三 重	661	(176)	3,166	(13)	522	(62)	0	(0)	56	(0)
滋 賀	1,357	(115)	2,498	(0)	168	(0)	9	(20)	120	(0)
京 都	827	(215)	3,341	(91)	1,349	(105)	13	(0)	440	(4)
大 阪	7,012	(372)	5,589	(1)	1,713	(0)	0	(0)	856	(0)
兵 庫	2,495	(37)	5,357	(0)	1,030	(0)	0	(0)	411	(0)
良 奈	323	(32)	1,292	(12)	237	(4)	13	(0)	139	(0)
和歌山	355	(3)	1,731	(0)	457	(0)	41	(0)	210	(4)
鳥 取	104	(0)	1,090	(12)	146	(0)	11	(0)	62	(0)
島 根	395	(0)	1,543	(0)	149	(0)	3	(0)	73	(0)
岡 山	692	(218)	2,954	(14)	281	(10)	19	(0)	144	(0)
広 島	2,804	(1,029)	5,147	(12)	1,358	(1)	69	(0)	337	(0)
山 口	914	(9)	2,328	(0)	362	(8)	135	(0)	130	(0)
徳 島	469	(202)	1,096	(0)	234	(148)	4	(29)	42	(0)
香 川	193	(199)	1,678	(0)	227	(0)	0	(0)	131	(0)
愛 媛	798	(1,276)	2,125	(5)	300	(0)	10	(0)	172	(0)
高 知	168	(100)	1,226	(9)	196	(8)	16	(3)	109	(0)
福 岡	2,588	(1,500)	7,135	(101)	1,982	(154)	3	(0)	486	(0)
佐 賀	219	(109)	1,913	(0)	179	(309)	0	(0)	74	(0)
長 崎	224	(21)	1,307	(0)	270	(31)	5	(0)	73	(0)
熊 本	2,467	(26)	2,669	(0)	525	(275)	3	(0)	173	(3)
大 分	496	(261)	1,905	(0)	222	(77)	326	(2,402)	111	(0)
宮 崎	113	(1)	1,816	(0)	367	(169)	117	(206)	88	(0)
鹿 児 島	1,185	(522)	2,206	(26)	444	(31)	102	(84)	77	(0)
沖 縄	221	(9)	1,048	(4)	514	(18)	13	(0)	62	(4)
計	73,428	(16,793)	204,915	(519)	31,409	(2,493)	1,590	(2,961)	11,495	(15)

(注)各欄の左側は消防職員、()内は消防団員を示す。

救助活動人員

(平成17年中 単位:件)

建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計	事故種別
					都道府県
1,405 (0)	136 (0)	0 (0)	4,612 (632)	18,601 (698)	北海道
125 (0)	0 (0)	0 (0)	1,073 (575)	5,385 (708)	青森
154 (0)	0 (0)	0 (0)	426 (0)	2,883 (69)	岩手
493 (0)	21 (0)	0 (0)	853 (173)	6,788 (259)	宮城
71 (0)	23 (0)	0 (0)	4,000 (13)	7,152 (18)	秋田
122 (0)	9 (0)	0 (0)	669 (23)	3,321 (291)	山形
128 (0)	0 (0)	0 (0)	805 (3)	5,227 (678)	福島
203 (0)	25 (0)	0 (0)	1,019 (0)	9,730 (584)	茨城
143 (0)	0 (0)	0 (0)	879 (0)	6,890 (843)	栃木
73 (0)	12 (0)	0 (0)	1,067 (130)	7,945 (2,029)	群馬
2,639 (0)	93 (0)	0 (0)	3,836 (0)	19,114 (282)	埼玉
1,960 (0)	7 (0)	0 (0)	2,527 (0)	17,594 (1,764)	千葉
96,112 (0)	647 (0)	0 (0)	12,139 (0)	180,771 (220)	東京
5,037 (0)	39 (0)	0 (0)	4,906 (84)	23,144 (932)	神奈川
190 (0)	10 (0)	0 (0)	1,492 (1,209)	7,736 (1,702)	新潟
57 (0)	0 (0)	0 (0)	318 (12)	2,343 (202)	富山
49 (0)	0 (0)	0 (0)	583 (147)	2,806 (379)	石川
49 (15)	0 (0)	0 (0)	512 (2)	2,766 (86)	福井
123 (0)	0 (0)	0 (0)	552 (18)	2,008 (18)	山梨
56 (0)	5 (0)	0 (0)	1,090 (76)	4,829 (137)	長野
114 (0)	0 (0)	0 (0)	1,118 (85)	5,845 (353)	岐阜
419 (0)	11 (0)	0 (0)	2,090 (19)	14,937 (2,590)	静岡
1,944 (0)	74 (0)	0 (0)	2,368 (21)	18,774 (275)	愛知
272 (0)	0 (0)	0 (0)	620 (0)	5,297 (251)	三重
77 (0)	9 (0)	0 (0)	903 (0)	5,141 (135)	滋賀
1,553 (143)	12 (0)	0 (0)	2,312 (372)	9,847 (930)	京都
5,748 (0)	123 (0)	0 (0)	3,723 (33)	24,764 (406)	大阪
2,303 (1)	69 (0)	0 (0)	3,081 (29)	14,746 (67)	兵庫
248 (0)	0 (0)	6 (0)	1,052 (0)	3,310 (48)	奈良
180 (0)	0 (0)	0 (0)	777 (25)	3,751 (32)	和歌山
71 (0)	0 (0)	0 (0)	489 (125)	1,973 (137)	鳥取
41 (0)	0 (0)	0 (0)	474 (0)	2,678 (0)	島根
142 (0)	82 (0)	0 (0)	719 (0)	5,033 (242)	岡山
1,135 (0)	49 (0)	0 (0)	2,698 (0)	13,597 (1,042)	広島
111 (0)	6 (0)	0 (0)	882 (0)	4,868 (17)	山口
47 (0)	0 (0)	0 (0)	363 (399)	2,255 (778)	徳島
108 (0)	0 (0)	0 (0)	271 (35)	2,608 (234)	香川
91 (0)	16 (0)	0 (0)	1,015 (986)	4,527 (2,267)	愛媛
41 (0)	6 (0)	0 (0)	416 (12)	2,178 (132)	高知
622 (0)	4 (0)	0 (0)	2,453 (132)	15,273 (1,887)	福岡
14 (0)	19 (0)	0 (0)	929 (304)	3,347 (722)	佐賀
97 (0)	19 (0)	0 (0)	868 (0)	2,863 (52)	長崎
141 (0)	10 (0)	0 (0)	920 (15)	6,908 (319)	熊本
194 (0)	24 (0)	0 (0)	982 (176)	4,260 (2,916)	大分
10 (0)	0 (0)	7 (0)	518 (0)	3,036 (376)	宮崎
93 (0)	108 (0)	0 (0)	819 (134)	5,034 (797)	鹿児島
156 (0)	8 (0)	0 (0)	703 (3)	2,725 (38)	沖縄
125,161 (159)	1,676 (0)	13 (0)	76,921 (6,002)	526,608 (28,942)	計

別表8 救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第1)

(平成18年4月1日現在)

資機材名 都道府県	三連 はしご	救命索 発射銃	油圧 スプレッター	油圧 切断機	可搬 ウインチ	エンジン カッター	チェーン ソー	ガス 溶断機	可燃性ガス 測定器	空気 呼吸器
北海道	333	129	115	99	234	340	282	75	226	2,475
青森	97	34	43	36	56	56	51	20	56	531
岩手	49	27	25	24	48	50	48	23	61	408
宮城	122	43	29	37	58	56	66	25	53	584
秋田	49	28	31	28	42	55	42	16	15	372
山形	61	30	17	13	33	35	31	17	52	397
福島	51	43	26	23	57	39	42	32	43	391
茨城	159	78	48	51	96	112	140	46	91	1,038
栃木	87	38	30	24	53	58	73	21	64	552
群馬	114	35	34	28	72	83	71	16	74	593
埼玉	393	103	92	80	220	287	232	87	228	2,295
千葉	237	84	85	73	168	250	280	64	222	1,763
東京	757	92	81	81	293	329	191	59	356	3,366
神奈川	168	119	57	47	269	293	408	66	338	1,922
新潟	189	74	62	45	104	96	89	47	72	1,105
富山	45	43	26	28	41	34	36	28	32	440
石川	58	32	18	18	43	51	69	22	42	351
福井	38	37	13	14	35	39	40	14	42	400
山梨	25	44	22	11	27	21	24	16	21	155
長野	94	59	73	49	95	85	103	30	66	762
岐阜	89	66	52	33	112	97	122	49	61	656
静岡	161	90	50	52	144	210	280	59	179	1,177
愛知	281	112	90	90	230	240	238	98	229	2,137
三重	100	44	39	38	81	93	84	28	72	785
滋賀	62	29	21	19	52	38	63	17	36	406
京都	73	23	29	18	50	53	50	22	70	765
大阪	208	79	77	69	127	211	138	66	195	2,500
兵庫	164	74	80	58	152	162	195	53	169	1,101
奈良	45	29	20	19	34	38	50	22	30	308
和歌山	58	41	24	16	51	55	76	18	59	490
鳥取	39	17	14	17	29	29	33	13	34	225
島根	33	23	25	17	20	23	24	12	34	262
岡山	43	26	21	18	39	41	38	24	32	615
広島	63	49	38	25	65	106	137	34	94	784
山口	75	34	25	26	41	63	73	22	42	501
徳島	25	27	17	11	28	27	45	12	24	173
香川	43	30	18	9	36	40	81	17	47	383
愛媛	75	29	34	19	59	51	103	24	56	527
高知	42	40	28	18	49	39	40	12	38	277
福岡	161	69	43	30	107	128	220	46	108	1,181
佐賀	32	23	20	20	25	24	30	13	21	306
長崎	62	24	28	26	28	69	70	16	56	356
熊本	65	29	30	15	32	49	86	27	39	463
大分	54	38	7	6	33	31	69	16	46	390
宮崎	35	28	16	17	37	33	49	11	28	264
鹿児島	98	59	26	25	70	79	111	27	71	573
沖縄	60	24	23	23	46	70	54	24	26	366
合計	5,372	2,328	1,822	1,543	3,821	4,468	4,877	1,506	4,050	37,871

別表9 救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第2)

(平成18年4月1日現在)

資機材名 都道府県	空気 ジャッキ	大型油圧 スプレッター	大型油圧 切断機	削岩機	空気鋸	簡易画像 探索機	ロープ 登降機	ハンマー ドリル	送排風機	酸素 呼吸器
北海道	180	160	155	45	102	16	59	32	95	140
青森	34	27	26	12	25	2	14	13	23	40
岩手	35	29	31	12	20	8	21	13	28	54
宮城	28	42	58	39	25	13	44	14	23	75
秋田	31	26	24	14	25	9	21	15	20	56
山形	24	18	18	12	17	3	11	11	18	25
福島	32	32	29	20	31	6	34	20	26	85
茨城	71	41	44	35	58	22	36	34	47	118
栃木	30	32	24	18	24	13	38	18	30	78
群馬	34	20	21	11	29	7	30	13	13	49
埼玉	108	86	95	79	110	55	154	63	98	308
千葉	133	76	73	66	95	45	84	58	68	205
東京	81	30	30	43	82	80	30	32	27	123
神奈川	198	78	75	217	81	53	109	66	85	261
新潟	78	50	46	33	53	17	123	22	37	75
富山	35	26	26	12	24	6	11	13	15	21
石川	33	21	21	17	22	4	12	15	19	23
福井	27	21	22	15	16	6	13	11	14	37
山梨	26	10	10	10	16	4	20	12	16	34
長野	66	49	47	24	49	18	60	21	33	58
岐阜	62	45	43	30	51	17	38	28	36	78
静岡	90	69	69	67	57	25	49	37	56	113
愛知	129	90	95	115	92	38	99	69	104	260
三重	35	20	18	31	30	9	25	24	24	57
滋賀	21	17	17	18	18	5	47	13	21	34
京都	45	27	26	23	32	13	103	20	26	60
大阪	97	90	92	91	95	24	84	66	80	96
兵庫	83	72	59	65	60	25	95	47	100	76
奈良	25	22	24	19	25	8	30	19	23	75
和歌山	43	23	19	15	26	5	27	9	19	26
鳥取	8	8	7	6	9	3	6	4	7	28
島根	19	7	8	7	14	4	11	3	7	15
岡山	32	23	18	20	33	8	27	18	24	65
広島	51	30	29	31	37	14	32	28	39	96
山口	44	25	23	18	25	10	32	16	22	63
徳島	18	11	11	12	12	2	6	9	12	56
香川	30	19	16	13	15	5	20	13	17	52
愛媛	49	28	27	15	29	3	29	9	26	95
高知	34	14	18	7	24	3	60	7	11	20
福岡	58	47	46	40	77	15	96	33	40	132
佐賀	18	6	8	8	14	3	15	8	10	32
長崎	24	19	18	6	22	5	9	10	12	24
熊本	39	29	28	22	32	9	33	29	25	58
大分	22	22	21	11	14	7	11	9	12	9
宮崎	16	13	13	11	14	9	25	10	18	31
鹿児島	38	24	22	18	43	5	38	11	26	70
沖縄	43	19	14	10	22	0	14	8	44	5
合計	2,457	1,693	1,664	1,463	1,826	661	1,985	1,053	1,576	3,591

別表10 救助活動のための主な資機材の保有状況
〔省令別表第1(地域の実情に応じ備えるもの)〕

(平成18年4月1日現在)

資機材名 都道府県	耐熱服	放射線 防護服	潜水器具	救助用 簡易起重機	有毒ガス 測定器	化学防護服 (陽圧除く)	陽圧式化 学防護服	除染 シャワー	除染剤 散布器	酸素濃度 測定器
北海道	338	58	133	3	141	163	71	2	12	146
青森	82	44	149	4	12	19	34	2	0	38
岩手	63	25	7	4	24	16	31	1	9	27
宮城	87	33	39	5	36	121	56	5	8	24
秋田	36	20	81	2	23	4	40	2	4	20
山形	71	7	8	1	18	28	12	3	0	18
福島	55	51	54	1	36	17	41	1	9	29
茨城	114	47	135	5	40	80	102	17	3	56
栃木	71	47	66	5	39	56	42	24	3	42
群馬	89	21	25	3	14	43	36	10	0	21
埼玉	224	169	205	18	135	299	220	23	42	152
千葉	191	112	166	21	138	449	277	1	44	115
東京	350	55	72	2	382	1,280	110	1	20	355
神奈川	156	374	263	7	122	306	285	1	27	278
新潟	76	43	89	2	37	53	34	0	2	48
富山	58	2	40	9	22	8	36	4	2	17
石川	87	42	99	0	19	99	41	3	1	27
福井	38	66	54	3	27	5	28	1	3	26
山梨	20	11	5	1	15	63	36	6	3	16
長野	102	14	29	6	41	71	29	12	0	49
岐阜	76	27	148	7	45	34	35	1	2	48
静岡	121	98	183	10	72	42	121	2	0	78
愛知	417	112	308	11	153	203	194	0	17	156
三重	47	19	103	3	29	25	14	15	1	33
滋賀	39	35	61	0	23	235	39	3	2	22
京都	55	83	81	9	31	254	87	1	0	58
大阪	249	358	175	2	100	170	242	1	17	128
兵庫	132	128	200	19	87	225	168	2	3	111
奈良	38	24	66	2	25	49	47	1	3	26
和歌山	74	18	93	1	25	4	21	0	2	28
鳥取	43	20	21	0	9	5	19	1	2	16
島根	35	8	5	0	14	46	27	0	2	23
岡山	68	33	34	2	41	62	35	1	0	25
広島	96	36	273	0	37	68	72	2	1	31
山口	66	28	103	1	27	59	61	0	4	23
徳島	27	7	71	0	22	7	17	2	2	20
香川	74	17	57	2	19	13	16	6	1	24
愛媛	58	16	43	1	40	42	55	2	0	37
高知	16	6	86	0	14	8	9	0	4	13
福岡	162	56	310	2	81	130	103	1	8	46
佐賀	43	4	86	1	13	8	17	3	0	12
長崎	59	17	19	3	15	8	12	3	0	18
熊本	55	29	152	4	32	27	62	2	2	29
大分	42	17	47	0	20	10	21	2	5	17
宮崎	25	13	17	3	20	73	27	180	0	9
鹿児島	85	12	98	3	52	7	9	0	1	43
沖縄	34	12	327	0	21	7	33	8	3	17
合計	4,544	2,901	4,886	188	2,388	5,001	3,124	155	274	2,595

別表11 救助活動のための主な資機材の保有状況(省令別表第3)

(平成18年4月1日現在)

資機材名 都道府県	画像 探査機	地中音響 探知機	熱画像 直視装置	夜間用 暗視装置	地震警報 器	電磁波 探査装置	二酸化炭 素	水中 探査装置
北海道	12	1	24	10	0	1	0	1
青森	5	0	5	5	0	0	0	0
岩手	4	0	6	3	0	0	0	0
宮城	9	3	10	6	0	1	0	3
秋田	2	0	3	2	0	0	0	0
山形	3	0	2	2	0	0	0	0
福島	5	1	6	3	0	0	0	1
茨城	7	1	4	3	0	0	0	1
栃木	14	0	14	6	0	0	0	0
群馬	6	0	2	3	0	0	0	0
埼玉	29	2	48	14	0	1	1	2
千葉	24	1	38	13	0	1	1	1
東京都	2	6	30	9	2	2	0	6
神奈川	17	4	50	16	0	3	1	4
新潟	12	0	9	6	0	0	0	0
富山	5	1	5	2	0	0	0	1
石川	6	0	4	2	0	0	0	0
福井	6	2	5	3	0	0	0	2
山梨	0	0	1	1	0	0	0	0
長野	5	0	4	4	0	0	0	0
岐阜	3	1	4	3	0	0	1	1
静岡県	23	0	20	15	0	0	0	0
愛知	12	4	19	12	0	1	0	4
三重	6	0	7	5	0	0	0	0
滋賀	3	0	4	2	0	0	0	0
京都	10	2	4	4	0	1	1	2
大阪	19	2	45	16	1	2	1	2
兵庫	31	1	31	22	2	1	1	1
奈良	6	1	5	3	0	0	0	1
和歌山	2	0	2	1	0	0	0	0
鳥取	2	0	4	2	0	0	0	0
根拠	3	0	1	1	0	0	0	0
岡山	9	0	9	2	1	0	0	0
広島	3	2	10	5	0	1	0	2
山口	5	0	5	4	0	0	0	0
徳島	5	0	3	3	0	0	0	0
香川	3	1	4	4	0	0	0	1
愛媛	4	0	6	3	0	0	0	0
高知	3	1	4	3	0	0	0	1
福岡	8	3	16	7	0	2	0	3
佐賀	1	0	1	0	0	0	0	0
長崎	2	0	1	1	0	0	0	0
熊本	2	2	5	7	1	2	0	2
大分	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎	6	0	5	8	0	0	1	0
鹿児島	3	0	8	1	0	0	0	0
沖縄	2	0	1	1	0	0	0	0
計	349	42	494	248	7	19	8	42

別表12 救助活動に使用する車両等台数

(平成18年4月1日現在)

車両等 都道府県	救 工 作 車	助 作 車	はしご車	屈 折 はしご車	ポンプ車	水槽付 ポンプ車	化学車	その他	計
北海道	54	11	4	13	24	4	10	120	
青森	14	4	1	5	11	0	9	44	
岩手	14	4	3	3	2	1	3	30	
宮城	20	17	1	9	4	2	1	54	
秋田	17	4	1	3	5	1	1	32	
山形	16	4	2	0	3	2	3	30	
福島	22	13	0	2	8	3	6	54	
茨城	35	17	6	24	41	7	6	136	
栃木	18	8	0	2	1	2	0	31	
群馬	15	8	2	3	2	0	1	31	
埼玉	63	27	4	3	1	3	8	109	
千葉	50	38	3	4	8	3	11	117	
東京	27	2	0	20	23	8	0	80	
神奈川	61	28	4	8	3	1	30	135	
新潟	38	31	1	13	9	2	13	107	
富山	18	8	1	6	4	1	2	40	
石川	13	2	0	3	2	0	5	25	
福井	16	9	2	0	4	0	0	31	
山梨	14	5	0	15	3	3	4	44	
長野	29	10	1	6	3	2	4	55	
岐阜	32	14	3	16	21	7	14	107	
静岡	43	13	2	4	5	2	3	72	
愛知	71	32	2	8	15	4	15	147	
三重	17	10	1	4	3	3	8	46	
滋賀	15	3	0	5	10	3	6	42	
京都	22	4	0	10	4	2	3	45	
大阪	51	16	1	13	25	3	5	114	
兵庫	48	3	0	2	6	2	1	62	
奈良	19	7	0	1	2	0	5	34	
和歌山	22	6	1	6	10	1	10	56	
鳥取	5	1	0	8	1	0	0	15	
島根	11	1	2	0	0	0	3	17	
岡山	21	11	0	3	0	1	1	37	
広島	30	20	1	8	7	1	4	71	
山口	20	14	3	8	6	2	4	57	
徳島	13	1	0	0	0	0	4	18	
香川	13	5	1	6	3	1	2	31	
愛媛	20	9	2	13	15	6	18	83	
高知	14	3	1	12	9	0	18	57	
福岡	45	14	0	7	5	2	5	78	
佐賀	11	6	1	2	4	2	3	29	
長崎	16	4	0	5	9	1	0	35	
熊本	20	5	1	4	1	1	2	34	
大分	15	3	1	12	6	3	3	43	
宮崎	12	4	3	2	4	2	5	32	
鹿児島	24	7	1	1	0	0	3	36	
沖縄	23	8	0	11	6	0	20	68	
計	1,207	474	63	313	338	94	282	2,771	

III 航空編

第1 ヘリコプターによる救急・救助業務

1 消防防災ヘリコプターの保有状況

ヘリコプターは、山林火災や地震災害・風水害をはじめとする様々な災害、事故等における情報収集活動、林野火災等における空中消火活動、山岳・水難事故等における救助活動、離島・山間地域等からの傷病者や重症患者の救急搬送等に極めて有効である。

平成18年4月1日現在、消防防災ヘリコプターは、消防機関保有のもの（消防ヘリコプター）が28機、道県保有のもの（防災ヘリコプター）が42機、計70機体制となっており、未配備県は2県となっている。（第1表、別図1参照）

第1表 消防防災ヘリコプターの保有推移

年 区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
消防ヘリコプター	27	27	27	27	27	28
防災ヘリコプター	41	41	41	41	42	42
計	68	68	68	68	69	70

（注）各年とも4月1日現在

2 救急業務実施状況

（1）ヘリコプターの救急出動件数

平成17年中における全国の消防防災ヘリコプターの救急活動実施状況は、救急出動件数2,492件で、平成14年から2,000件を超えている。（第2表、第1図参照）

消防防災ヘリコプターによる救急業務については、平成10年3月に消防法施行令が一部改正され、ヘリコプターによる救急業務が消防法上の救急業務として明確に位置づけられた。

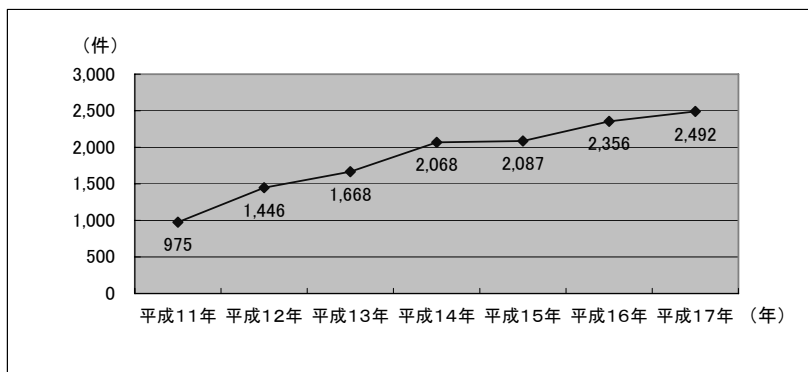
さらに、平成12年2月に、救急ヘリコプターの出動基準ガイドラインを示し、各道府県はこれをもとに出動基準を作成し、それぞれの地域の実情を踏まえた実効性のあるヘリコプター救急業務実施体制の整備が進められている。

平成15年6月、消防組織法が改正され、都道府県航空消防隊が航空機（ヘリコプター等）を用いて管内市町村の消防を支援できることが法律に明記された。消防防災ヘリコプターの積極的活用とより安全かつ効果的な運航の推進のため、消防防災ヘリコプターのさらなる整備推進、医療機関との連携体制の整備、離着陸場の整備推進、救急業務実施体制の充実等を図り、消防防災ヘリコプターの機動力を活かした救急活動へ積極的に活用していく。

第2表 消防防災ヘリコプターの救急業務の実施状況

年 区分	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
救急出動件数	975	1,446	1,668	2,068	2,087	2,356	2,492
対前年比割合(%)	+28.3	+48.3	+15.4	+24.0	+0.9	+12.9	+5.8

第1図 消防防災ヘリコプターの救急出動件数の推移



(2) ヘリコプターによる事故別救急出動件数

ヘリコプターによる救急出動件数を事故別にみると、第3表のとおりであり、平成17年中においては、転院搬送以外は一般負傷、急病、交通事故の順に多数となっている。

第3表 ヘリコプターによる事故種別救急出動件数

事故種別	平成14年中	平成15年中	平成16年中	平成17年中	増減数	
	出動件数	出動件数	出動件数	出動件数		
急病	232	253	254	233	-21	
交通事故	105	109	145	157	+12	
一般負傷	411	405	479	522	+43	
加害	1	2	1	2	+1	
自損行為	17	30	41	23	-18	
労働災害	82	78	97	86	-11	
運動競技	11	5	5	11	+6	
火災	6	8	12	11	-1	
水難	32	22	42	36	-6	
自然災害	4	3	66	6	-60	
その他	転院搬送	1,054	1,098	1,100	1,295	+195
	その他	113	74	114	110	-4
合計	2,068	2,087	2,356	2,492	+136	

3 救助業務実施状況

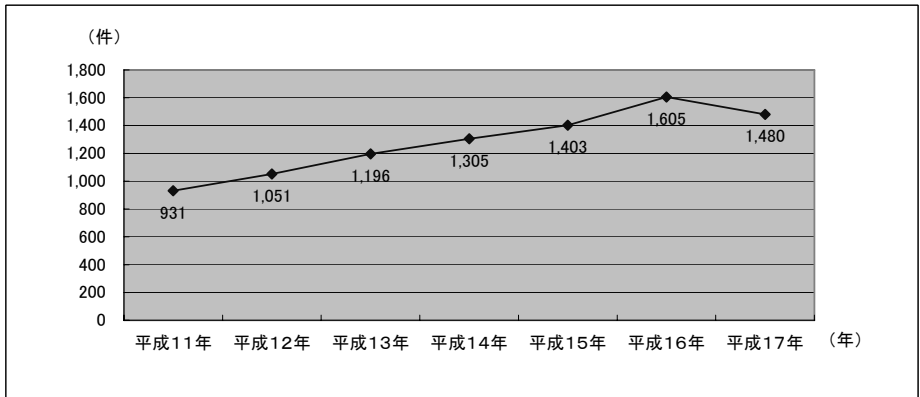
(1) ヘリコプターによる救助出動件数

平成 17 年中における全国の消防防災ヘリコプターの救助活動実施状況は、救助出動件数 1,480 件（前年比 7.8%減）である。（第 4 表、第 2 図参照）

第 4 表 消防防災ヘリコプターの救助業務の実施状況推移

年 区分	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年
救助出動件数	931	1,051	1,196	1,305	1,403	1,605	1,480
対前年比割合(%)	+33.2	+12.9	+13.8	+9.1	+7.5	+14.4	-7.8

第 2 図 消防防災ヘリコプターの救助出動件数の推移



(2) ヘリコプターによる事故別救助出動件数

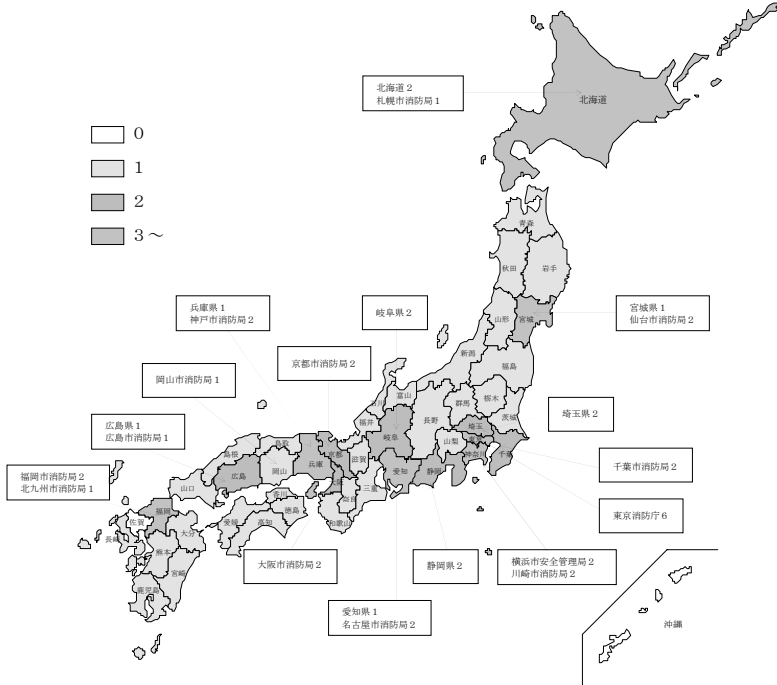
ヘリコプターによる救助出動件数を事故別にみると、第 5 表のとおりである。

第 5 表 ヘリコプターによる事故種別救助出動件数

事故種別	平成 14 年中 出動件数	平成 15 年中 出動件数	平成 16 年中 出動件数	平成 17 年中 出動件数	増減数
	火 災	0	1	2	0
水 難	403	506	533	484	-49
自然災害	25	11	114	26	-88
山 岳	684	649	689	689	±0
そ の 他	193	236	267	281	+14
合 計	1,196	1,403	1,605	1,480	-125

消防防災ヘリコプターの保有状況

- 1 平成18年4月1日現在 70機 (45都道府県、52団体)
 ○ 消防機関保有ヘリコプター 28機 (東京消防庁、12政令指定都市、岡山市)
 ○ 都道府県保有ヘリコプター 42機 (38道県)
 2 未配備都道府県数 2県 (佐賀県、沖縄県)



平成17年消防防災ヘリコプター災害出動状況

(件)

区分	災害区分												計				
	火災			救助			救急			その他			管内	管外 応援	合計		
	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計					
消防機関へ)	1	札幌市消防局	6	0	6	8	3	11	28	6	34	9	0	9	51	9	60
	2	仙台市消防局	41	8	49	26	4	30	16	1	17	12	0	12	95	13	108
	3	千葉市消防局	20	0	20	2	0	2	20	9	29	16	3	19	58	12	70
	4	東京消防庁	192	5	197	100	3	103	284	0	284	18	0	18	594	8	602
	5	横浜市安全管理局	95	0	95	3	0	3	0	0	0	6	0	6	104	0	104
	6	川崎市消防局	63	0	63	7	3	10	4	0	4	2	0	2	76	3	79
	7	名古屋市消防局	87	3	90	8	2	10	1	4	5	1	0	1	97	9	106
	8	京都市消防局	18	1	19	28	0	28	53	8	61	0	1	1	99	10	109
	9	大阪市消防局	22	0	22	0	0	0	2	2	0	4	4	4	22	6	28
	10	神戸市消防局	142	0	142	52	0	52	55	0	55	6	0	6	255	0	255
	11	岡山市消防局	28	13	41	9	6	15	48	8	56	5	1	6	90	28	118
	12	広島市消防局	28	9	37	17	7	24	11	31	42	2	2	4	58	49	107
	13	北九州市消防局	43	0	43	11	0	11	15	0	15	8	3	11	77	3	80
	14	福岡市消防局	43	5	48	30	10	40	55	19	74	19	0	19	147	34	181
	小計	828	44	872	301	38	339	590	88	678	104	14	118	1,823	184	2,007	
都道府県へ)	1	北海道	0	0	0	28	0	28	79	0	79	6	0	6	113	0	113
	2	青森県	1	1	2	55	0	55	21	0	21	2	0	2	79	1	80
	3	岩手県	9	1	10	43	2	45	13	1	14	1	0	1	66	4	70
	4	宮城県	19	1	20	29	2	31	17	2	19	3	0	3	68	5	73
	5	秋田県	0	0	0	76	3	79	38	2	40	0	0	0	114	5	119
	6	山形県	3	2	5	48	0	48	35	0	35	0	0	0	86	2	88
	7	福島県	8	2	10	38	6	44	48	2	50	0	0	0	94	10	104
	8	茨城県	3	2	5	38	0	38	33	0	33	4	0	4	78	2	80
	9	栃木県	11	4	15	39	2	41	61	2	63	0	0	0	111	8	119
	10	群馬県	4	2	6	41	3	44	57	8	65	1	0	1	103	13	116
	11	埼玉県	19	8	27	31	4	35	34	12	46	4	0	4	88	24	112
	12	新潟県	0	0	0	40	4	44	32	3	35	16	0	16	88	7	95
	13	富山県	3	0	3	37	0	37	53	0	53	4	0	4	97	0	97
	14	石川県	0	0	0	36	3	39	18	0	18	2	0	2	56	3	59
	15	福井県	4	0	4	26	4	30	37	4	41	0	0	0	67	8	75
	16	山梨県	15	0	15	35	1	36	45	4	49	4	0	4	99	5	104
	17	長野県	8	4	12	41	5	46	151	5	156	8	0	8	208	14	222
	18	岐阜県	16	0	16	51	3	54	110	2	112	0	0	0	177	5	182
	19	静岡県	3	3	6	44	1	45	20	0	20	3	0	3	70	4	74
	20	愛知県	9	0	9	18	1	19	28	3	31	0	0	0	55	4	59
	21	三重県	4	0	4	32	2	34	35	3	38	0	0	0	71	5	76
	22	滋賀県	2	0	2	33	1	34	19	1	20	0	0	0	54	2	56
	23	兵庫県	11	2	13	10	0	10	84	0	84	2	0	2	107	2	109
	24	奈良県	3	2	5	8	1	9	10	1	11	0	0	0	21	4	25
	25	和歌山県	5	2	7	11	3	14	21	3	24	1	0	1	38	8	46
	26	鳥取県	3	4	7	22	0	22	49	13	62	7	0	7	81	17	98
	27	島根県	3	1	4	6	4	10	77	7	84	0	0	0	86	12	98
	28	広島県	8	8	16	4	0	4	58	0	58	3	0	3	73	8	81
	29	山口県	11	0	11	12	0	12	22	0	22	11	0	11	56	0	56
	30	徳島県	2	1	3	10	0	10	13	0	13	2	0	2	27	1	28
	31	香川県	4	11	15	3	2	5	21	15	36	0	0	0	28	28	56
	32	愛媛県	8	7	15	16	1	17	28	13	41	0	0	0	52	21	73
	33	高知県	8	2	10	17	0	17	82	0	82	2	0	2	109	2	111
	34	長崎県	0	0	0	6	0	6	21	0	21	4	0	4	31	0	31
	35	熊本県	3	1	4	27	4	31	144	4	148	6	1	7	180	10	190
	36	大分県	5	0	5	38	0	38	24	1	25	0	0	0	67	1	68
	37	宮崎県	3	0	3	14	1	15	26	1	27	6	0	6	49	2	51
	38	鹿児島県	0	0	0	15	0	15	38	0	38	1	0	1	54	0	54
	小計	218	71	289	1,078	63	1,141	1,702	112	1,814	103	1	104	3,101	247	3,348	
	合計	1,046	115	1,161	1,379	101	1,480	2,292	200	2,492	207	15	222	4,924	431	5,355	

※「その他」とは、地震、風水害、大規模事故等における警戒、指揮支援、情報収集等の調査活動並びに資機材、人員搬送等の出動で、火災、救助、救急出動以外の出動をいう。

消防防災ヘリコプター災害出動件数の推移(平成10年～17年)

(件)

区分	災害区分												計		
	火災			救助			救急			その他					
	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計
平成10年	688	42	730	691	8	699	732	28	760	198	26	224	2,309	104	2,413
平成11年	780	59	839	904	27	931	924	51	975	177	15	192	2,785	152	2,937
平成12年	881	95	976	1,020	31	1,051	1,338	108	1,446	216	285	501	3,455	519	3,974
平成13年	1,081	120	1,201	1,155	41	1,196	1,509	159	1,668	175	96	271	3,920	416	4,336
平成14年	1,008	183	1,191	1,251	54	1,305	1,835	233	2,068	176	41	217	4,270	511	4,781
平成15年	806	44	850	1,334	69	1,403	1,894	193	2,087	214	38	252	4,248	344	4,592
平成16年	1,132	116	1,248	1,412	193	1,605	2,096	260	2,356	303	180	483	4,943	749	5,692
平成17年	1,046	115	1,161	1,379	101	1,480	2,292	200	2,492	207	15	222	4,924	431	5,355